

一圓空太夫家文書目錄

滋賀大学経済学部附属史料館

凡 例

- 一、本目録は、2007年4月から2021年11月にかけて、滋賀県犬上郡多賀町出身の故一圓六郎氏及び同氏夫人淑氏から寄贈を受けた一圓奎太夫家文書2416点の目録である。最初にその一部が搬入された後、一圓家の家屋敷がNPO法人彦根景観フォーラムに寄贈され、家宅に遺されていた史資料はそのフォーラム関係者によって整理され、報告書が作成されたようである。その後その史料は最終的に当館に搬入されたが、その全てではないと思われる。
 - 一、目録の項目は、年月日・文書名・備考・員数・請求番号である。
 - 一、年月日は、史料の作成年月日をとった。作成年月日が明記されていない場合は、本文等から推測した年代を（ ）で、全く不詳の場合は「――」と記した。
 - 一、文書名は、原題をとり、適宜（ ）で内容を補足した。原題のないものについては、〔 〕で文書名を付した。
 - 一、備考では、差出宛名を「差出→宛名」と表記したほか、本紙・付属物等に関する特記事項を記した。絵図については、法量をタテ×ヨコで表記し、単位cmは省略した。
 - 一、員数は、一紙を「通」、一穴綴を「綴」、二穴以上の綴を「冊」（但し、複数の文書を合綴しているものは「綴」）、絵図・民俗資料・写真を「点」、掛幅を「幅」、巻子を「巻」、折本を「帖」、一枚ものの書画・包紙・封筒・帳外れ等を「枚」とした。
 - 一、判読不明な文字は□、また破損等で字数が不明の場合は〔 〕で示した。
 - 一、旧字体・異体字・俗字は原則として常用漢字に改めたが、一圓氏の苗字表記は「一圓」に統一したほか、一部の人名は旧字体・異体字を残した。
 - 一、紙幅の都合上、住所に「江州」「滋賀県」「犬上郡」等とあった場合、目録上での重複を避けて省略した。近代以降の文書については、番地表記等も同様に省略している。
 - 一、差出・宛名について、史料に複数の名前が列記されている場合には、原則として先頭の1名だけを取り、それ以外については「他x名」と省略した。
 - 一、戸籍に関する史料については、閲覧不可とし、備考欄にその旨を記した。
 - 一、目録順については、小分類項目毎に編年して配列した。配列にあたっては、一括関係を崩さないことを原則としたため、編年順よりも一括関係を優先させた箇所もある。一括の中で編年した上で、その最も古い文書の年月日で全体の配列の中に組み込んだ。
 - 一、次の一括関係については、文書ごとの内容を考慮して、目録上崩さざるを得なかった。ただし、実際の文書自体は保管にあたって一括の状態を保っている。
- 紙縫一括60～120、折込一括114～115、紐一括183～248、紐一括249～283、包紙一括260～263、紐一括284～344、包紙一括345～375、包紙一括376～419、紙縫一括390～401、包紙・紙縫一括420～441、紙縫一括442～482、箱一括682～694、板挟一括695～736、包紙一括762～769、短冊箱一括783～864、短冊箱一括865～902、短冊箱一括903～937、短冊箱一括938～969、包紙一括987～989、箱一括1054～1152、小箆筭引出し一括1153～

1219、小簞笥引出し一括1220～1255、小簞笥引出し一括1256～1492、封筒一括1327～1383、小簞笥引出し一括1493～1603、封筒一括1545～1557、封筒一括1997～2002、紐一括2003～2045、封筒一括2222～2246、紐・封筒一括2247～2292、折込一括2317～2357、折込一括2358～2389

一、文書の分類は、Ⅰ生業、Ⅱ家政、Ⅲ支配、Ⅳ地域、Ⅴ教養・その他、Ⅵ他家文書という6つの大分類項目を設け、その下に小分類項目をたてた。

Ⅰ生業 一圓氏の生業に関する史料を集めた。

帳簿 : 「諸事日賀栄帳」「台所諸事録」「諸事付込帳」の名称で一年ごとに作成された収支帳簿。

貸借 : 一圓氏宛ての金子借用証文や返済記録。

土地 : 近世の土地売券、集積した土地の年貢納付、明治初年の地租改正に伴う調査に関する文書など。

小作 : 小作米徴収に関わる帳簿など。

証券 : 保有する債券・株に関する文書。

農林業等 : 農業・林業などの生産・販売に関するもの。生業団体の組合費など組合加盟に関わるものも含む。

Ⅱ家政 一圓氏の家計と家族に関する史料を集めた。

家計 : 一圓家の家計出納簿を集めた。

購買 : 生活品の購入・支出記録や通。

預貯金 : 生業に関わるものも含めて預貯金通帳はすべてここに収めた。

保険 : 加入する生命保険に関する書類。

家族 : 家族の財産や履歴に関する書類など。

冠婚葬祭 : 冠婚葬祭のほか、病気見舞い、伊勢参宮祝儀も含む。

親族 : 一圓奎太夫が親類惣代として関わった一件に関わるものや、親族が作成した記録。ただし、竹腰氏関連のものは別項目をたてた。

竹腰氏 : 明治14年に奎太夫(8代)が死去したあと、一圓家の家政に携わっていた竹腰氏に関わる文書。一圓家への関与の有無に関わらず、竹腰氏を差出・宛先とする文書はここにまとめた。

教育 : 子弟の学校教育に関する書類、教科書など。

諸芸 : 手習い、和歌・俳句、茶華道の教本や作品など。

書状 : 日常的な挨拶など、他の項目に分類できない書状をここに収めた。

家政・その他 : 他の分類に収まらない家政関係の書付など。

Ⅲ支配 近世における藩政・村政や、近代の地域行政に関する史料を集めた。

領主 : 彦根藩からの達書・触書のほか、彦根藩に関わる記録もここに収めた。

- 村政 : 近世一円村の村政に関する文書。
 行政 : 明治以降の地域行政に関する文書。
 租税 : 明治以降の諸税納付や通知に関する文書。
 他村 : 一円村以外の近世村文書や、広域行政に関わる文書。

IV地域 一圓氏による地域社会での活動に関する史料を集めた。

- 講 : 講に関わる文書。
 寺社・信仰 : 一圓家の檀那寺である西円寺（浄土真宗本願寺派）や多賀大社に関わるもの。寄付・上納に関するものも含む。親鸞著作の写など浄土真宗に関わる書画はここに収めた。
 諸団体 : 青年団など地域団体から日本赤十字社など広域団体まで、各種団体に関わるもの。
 寄付 : 地域や各種団体への寄付に対する褒状や受領書など。
 政党 : 政党からの選挙応援依頼。

V教養・その他

- 書画 : 親族である小菅嘉三をはじめ、文人らの書画作品。
 書画(短冊) : 書画のうち短冊のみ別項目とした。
 書籍 : 典籍・書籍類。冊子状の印刷物やその写本。
 印刷物 : 読み物、地図、絵画など、一枚ものの印刷物をまとめた。
 絵葉書 : 未使用の絵葉書。数枚組のものは1点として枚数は備考に記載した。葉書として使用済みのものは「書状」に分類した。
 写真 : 印画紙写真のほか、ガラス乾板も含む。
 民俗資料 : 筆記用具・印章・守札など。
 白紙・包紙・その他 : 他の分類に収まらない包紙、反古紙、未使用の帳面を含む。

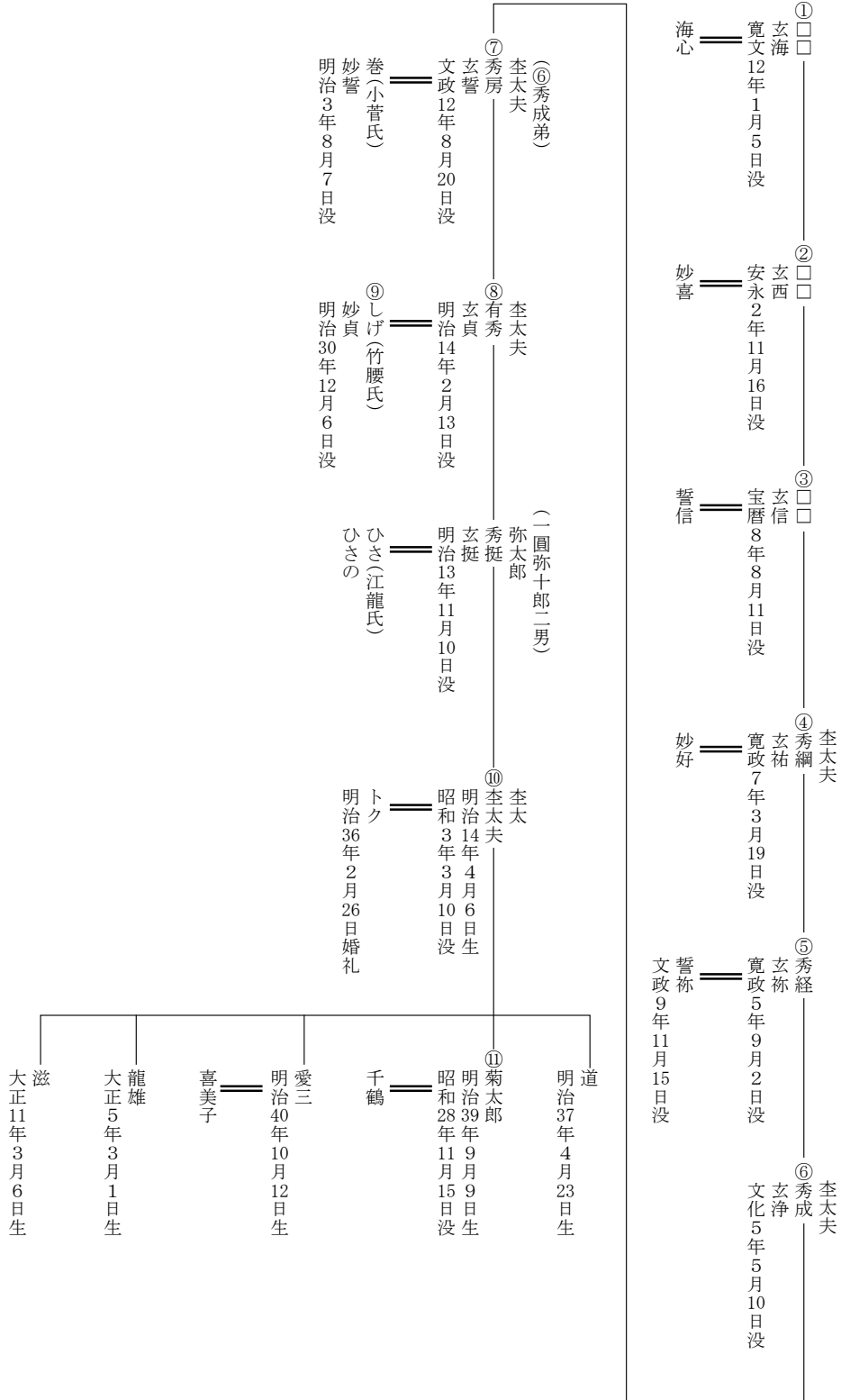
VI他家文書 別の家の文書群が何らかの理由で一圓家に入ったと思われるため、別項目に分類した。

- 醒井村 : 坂田郡醒井宿の文書一括。
 井之口村 : 坂田郡井之口村とその周辺の絵図一括。

一、本文書の整理は堀井靖枝・南田孝子・森本英令奈が行い、目録の作成は、野田浩子（当館調査員）が担当した。

一圓李太太家系図

○数字は代数。「明治廿七年甲午年改先祖代々吊祭日早繰表」(請求番号一三〇四)のほか、「家族」(冠婚葬祭)分類に含まれる史料等により推定した。



帳簿

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
文政13年1月	稔中諸事覚帳	一圓奎太夫→	1冊	583
天保7年10月	諸事色々勘定記	一圓奎太夫→	1冊	561
天保7年	万事ノ扣(～嘉永元年久徳村年貢控等)	一圓秀賢→	1冊	1
明治24年12月	辰歳米穀出納及雑録	一圓奎太夫→	1冊	540
明治26年12月	午歳諸事日賀栄牒	一圓奎太夫→	1冊	555
明治27年12月	未歳諸事日賀栄帳	一圓奎太夫→	1冊	597
明治28年12月	申歳諸事日賀栄帳	一圓奎太夫→	1冊	601
明治29年12月	酉歳諸事日賀栄帳	一圓奎太夫→	1冊	552
明治30年11月	戌歳諸事日賀栄帳	一圓奎太夫→	1冊	553
明治31年11月	亥歳諸事日賀栄帳	一圓奎太夫→	1冊	2
明治32年12月1日	子歳諸事日賀栄帳	一圓奎太夫→	1冊	556
明治33年12月1日	丑歳諸事日賀栄帳	一圓奎太夫→	1冊	600
明治34年12月1日	寅歳諸事日賀栄帳	一圓奎太夫→	1冊	14
明治35年12月4日	卯歳台所諸事録	一圓奎太夫→	1冊	598
明治36年12月5日	辰歳台所諸事録	一圓奎太夫→	1冊	596
明治37年12月4日	巳歳台所諸事録	一圓奎太夫→	1冊	545
明治38年12月5日	午歳雑記録	一圓奎太夫→	1冊	549
明治39年12月3日	未歳雑記録	一圓奎太夫→	1冊	550
明治40年12月1日	申歳台所諸事録	対山軒→	1冊	3
明治41年12月21日	酉歳台所諸事録	対山軒→	1冊	554
明治42年12月4日	戌歳台所諸事録	対山軒→	1冊	543
明治43年12月5日	亥歳台所諸事録	対山軒→	1冊	630
明治44年11月28日	子歳台所諸事録	対山軒→	1冊	615
大正1年12月5日	丑歳諸事付込帳	対山軒→	1冊	1918
大正2年12月5日	寅歳諸事付込帳	対山軒→	1冊	1919
大正3年12月8日	卯歳諸事付込帳	対山軒→	1冊	1920
大正4年12月8日	辰歳諸事付込帳	対山軒→	1冊	1921
大正5年12月8日	巳歳諸事付込帳	対山軒→	1冊	1922
大正6年12月14日	戊午歳諸事付込帳	対山軒→	1冊	1923
大正7年12月10日	己未歳諸事付込帳	対山軒→	1冊	1924

帳簿

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
大正8年12月10日	庚申歳諸事付込帳	対山軒→	1冊	1925
大正9年12月5日	辛酉歳諸事付込帳	対山軒→	1冊	1926
大正10年12月10日	壬戌歳諸事付込帳	対山軒→	1冊	1927
大正11年12月9日	癸亥歳諸事付込帳	対山軒→	1冊	1928
大正12年12月8日	甲子歳諸事付込帳	対山軒→	1冊	1929
大正13年12月9日	乙丑歳諸事付込帳	対山軒→	1冊	1930
大正14年12月	丙寅歳諸事付込帳	対山軒→	1冊	1931
大正15年12月	丁卯歳諸事付込帳	対山軒→	1冊	1932
昭和2年12月6日	戊辰歳諸事控帳	対山軒→	1冊	2295
---	[勤役銭・店銭勘定帳]	前欠	1冊	527

貸借

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
享保13年2月2日	[借用証文]	一円村元左衛門他1名→同村杵右衛門、前欠、挟込一括148~168	1通	153
享保16年3月21日	[田地売券状]	一円村売主喜左衛門他2名→一円村杵右衛門、前欠	1通	160
寛保3年7月	借用申銀子米之事	土田村かり主彦介他2名→	1通	151
寛延2年12月	借用申銀子之事	月木村かり主平介他3名→一円村弥惣八	1通	152
宝暦1年12月28日	借用申銀子之事	久徳村借主庄兵衛他2名→一円村弥惣八	1通	154
宝暦2年	借用申銀子証文之事	借り主次兵衛他1名→同村友左衛門	1通	148
宝暦3年12月	借用申銀子之事	月木村かり主善七他3名→一円村杵太夫	1通	167
宝暦4年1月	借用申銀子之事	月之木村かり主善五郎他3名→一円村弥惣八	1通	149
宝暦4年12月	借用申銀子之事	久徳村借主庄兵衛他2名→一円村弥惣八	1通	157
宝暦4年12月	借用申銀子之事	月之木村かり主友左衛門他3名→一円村弥惣八	1通	162
宝暦8年12月	借用申銀子之事	一円村かり主次兵衛他2名→杵太夫	1通	166
宝暦12年12月	[田地売券状]	一円村うり主孫左衛門他2名→当(一円)村杵左衛門、前欠	1通	161
明和5年12月	借用申銀子之事	月之木村借ぬし茂左衛門他3名→一円村杵太夫	1通	165
安永9年12月	[金子借用証文]	借り主多賀村小八郎→嘉左衛門、前欠	1通	159
天明3年7月	借用申金子之事	一円村かり主角左衛門他1名→杵太夫	1通	168
天明4年12月	借用申金子之事	常安寺村庄屋佐兵衛→一円村嘉左衛門	1通	150
天明4年12月	借用申金子之事	常安寺村庄屋佐兵衛→一円村嘉左衛門	1通	163
天明6年12月	取替江証文之事	一円村借主兵太夫他1名→同村弥惣八	1通	155

貸借

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
寛政6年12月25日	借用申金子之事	一円村かり主西円寺他4名→一円村伝次	1通	164
寛政7年12月	借用申金子之事	中川原村かり主市治他1名→一円村弥惣八	1通	158
寛政11年1月	借用申金子之事	月之木村かり主久右衛門他3名→同村長左衛門	1通	156
天明4年12月25日	借用申金子事	四手村借主惣左衛門他2名→一円村弥十八	1通	419
文政1年12月	万覚帳	一円[]→、「覚(借用額等)」(卯3月、久徳村米屋太平→一円村庄屋奎太夫)他2通を挟込	1冊	611
天保3年4月3日	借用申金子之事	石畑村清左衛門→一円村奎太夫	1通	397
弘化4年6月7日	借用申証文之事(六百目)	五僧村借主清右衛門他2名→一円村奎太夫、包紙	1通	388
安政4年10月	巳諸事書出シ帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	587
安政5年10月	午諸事書出[]	一円村一圓[]→	1冊	530
安政6年10月	未諸事書出シ帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	581
万延1年10月	申諸事書出シ帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	657
万延2年1月	借用申一札之事(米札)	久徳村かり主清右衛門他3名→一圓奎太夫	1通	418
文久1年7月15日	借用申証文之事(米札)	小原村かり主惣治郎他3名→一円村奎太夫、包紙一括415~416	1通	415
(文久1年)	[書状](惣治郎の請人に立つ旨)		1通	416
文久2年10月	戌諸事書出シ帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	585
文久3年10月	亥諸事書出シ帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	582
元治1年10月	子諸事書出シ帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	578
慶応1年10月	巳諸事書出シ帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	573
慶応2年10月	寅諸事書出シ帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	586
慶応3年12月	借用申金子之事	かり主久徳村六左衛門他2名→一円村奎太夫、包紙	1通	417
明治1年10月	辰諸事書出シ帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	617
明治2年10月	巳諸事書出シ帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	623
明治3年10月	午諸事書出シ帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	618
明治3年12月	借用申銀子之事	栗栖村借主儀介他2名→一円村奎太夫	1通	389
明治4年11月	奉指上証文之事(金札借用)	坂田郡甲田村拝借人野路吾一他1名→融通会社	1通	343
明治5年10月	申諸事書出シ帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	551
明治7年3月6日	記(野路吾一貸付金利金勘弁願)	融通会社→一圓奎太夫	1通	510
明治24年1月	金銭貸借簿	一圓奎太夫→	1冊	10
明治34年6月5日	金子借用証	高宮村竹腰俣三→久徳村大字一円一圓奎太夫	1通	1476
明治37年10月29日	債券借用仮証(楽々園營業資本)	多賀村大字多賀借主小沢吉三郎→一圓奎太夫、包紙	1通	1482

貸借

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
明治38年11月4日	借入金証書	借主久徳村大字一円一圓奎太夫→株式会社湖東銀行	1通	1430
明治39年4月1日	金円借用証	久徳村大字一円一圓庄太郎→一圓奎太夫	1通	1459
大正8年12月20日	領収証(金元利)	高宮町伊藤辰治郎→一圓鉄太	1通	1255
子	[米請取帳]	前後欠	1冊	223
午4月13日	覚(金子借用)	小割屋内真介→一圓奎太夫、包紙	1通	396
午12月	午極月書出し帳	ぬし瀬→	1冊	520
7月26日	覚(元沖様引当金請取)	弥惣八→徳治	1通	390
8月2日	[書状](早崎氏貸金ニ付裁判所出訴)	長浜玉徳より伊東三郎次→小田村竹腰宗平	1通	508
---	[米請取帳]	綴外れ、前後欠	1冊	209
---	[米請取帳]	綴外れ、前後欠、開披不能	1綴	227
---	[米請取帳]	綴外れ、前後欠、開披不能	1綴	228
---	[米請取帳]	帳外れ、開披不能	3綴	229
---	[米・酒請取帳]	帳外れ	4枚	230
---	[米請取帳]	綴外れ、前後欠	1綴	231
---	[米請取帳]	綴外れ、前後欠、開披不能	1綴	232
---	[米請取帳]	前後欠、開披不能	1冊	244
---	[借錢公債利子等にて返済ニ付書付]	坂田郡早田村野路五市分、510に関連	1通	509
---	[諸事書出帳]	前欠	1冊	522
---	[諸事書出帳]	表紙欠	1冊	523

土地

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
延宝3年12月25日	永代うり渡シ申田地之事	一円村うり主八兵衛他1名→一圓伝兵衛	1通	351
貞享2年12月28日	[田地売渡証文]	売主久左衛門他1名→一円村伝兵衛、前欠、挟込一括133~140	1通	137
享保15年12月14日	永代売渡シ申田地手形之事	月木村売主太兵衛他4名→一円村奎右衛門	1通	135
元文2年3月14日	永代売渡シ申畑之事	うり主長太夫他2名→奎太夫	1通	140
延享2年3月	永代売渡シ申田地之事	月之木村売主与惣兵衛他3名→同村九兵衛	1通	136
寛延4年5月	永代売渡シ申田地之事	月木村うりぬし清兵衛他4名→一円村弥惣八	1通	138
安永7年1月	永代ニ売渡し申田地之事	うり主善太夫他2名→奎太夫	1通	134
天明1年12月	永代売渡し申田地之事	月之木村売主九兵衛他3名→一円村奎太夫	1通	139
文化12年12月	永代売渡し申田地之事	一円村売主市次他3名→一円村奎太夫	1通	133

土地

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
宝永7年2月2日	永代売渡し申山之事	正法寺村売主権太夫他1名→買主市円村奎右衛門	1通	440
正徳5年12月9日	永代売渡し申田地之事	くるす村うりぬし長三郎他1名→一円村奎右衛門、包紙一括442~474	1通	455
享保2年12月15日	永代売渡し申田地之事	犬上郡売主庄九郎他2名→一円村元左衛門	1通	469
享保15年12月29日	永代売渡し申田地之事	久徳村売主茂左衛門他2名→一円村奎右衛門	1通	462
享保17年3月	永代売渡し申田地証文之事	栗栖村売主清治他2名→一円村権九郎	1通	454
享保18年11月	永代売渡し申畑之事	久徳村売主左兵衛他2名→一円村奎右衛門	1通	466
宝暦4年12月	永代売渡し申定納川原之事	久徳村売主甚内他2名→一円村奎太夫	1通	453
宝暦6年7月	永代売渡し申川原之事	久徳村売主元寿他2名→一円村弥惣八	1通	450
宝暦9年12月	永代売渡し申田地之事	一円村売主孫左衛門他2名→一円村弥惣八	1通	460
宝暦9年12月	永代売渡し申田地之事	一円村売主孫左衛門他2名→一円村弥惣八	1通	463
宝暦9年12月	永代売渡し申田地之事	一円村売主孫左衛門他2名→一円村弥惣八	1通	464
宝暦12年2月	永代売渡し申田地之事	一円村売主孫左衛門他3名→一円村奎太夫	1通	448
明和4年7月	永代売渡し申田地之事	一円村孫左衛門他2名→一円村奎太夫	1通	465
明和4年9月	永代売渡し申田地之事	一円村売主孫左衛門他2名→一円村奎太夫	1通	459
明和7年7月	永代売渡し申田地之事	一円村売り主孫左衛門他2名→一円村奎太夫	1通	458
明和8年8月	永代売渡し申田地之事	久徳村売り主伝次他2名→一円村奎太夫、巻込一括443~444	1通	443
---	[年貢指引勘定書付]		1通	444
天明7年12月	永代売渡し申田畑之事	一円村売主与惣右衛門他5名→一円村弥惣八	1通	467
寛政3年3月	永代売渡し申田地之事	一円村売主武右衛門他3名→一円村治郎左衛門	1通	471
寛政5年2月	永代売渡し申田地之事	一円村売主市郎右衛門他3名→同村伝兵衛	1通	442
寛政6年12月19日	永代売渡し申田地之事	一円村売主西円寺他5名→一円村弥惣八	1通	473
寛政8年12月	永代売渡し申田地之事	一円村売り主長右衛門他3名→一円村弥三八	1通	451
文化1年12月	永代売渡し申田地之事	一円村売主勇蔵他3名→同村奎太夫	1通	445
文化1年12月	永代売渡し申田地之事	久徳村売主太兵衛他3名→一円村奎太夫	1通	449
文化7年2月	永代売渡し申田地之事	一円村うり主文右衛門他3名→同村奎太夫	1通	457
文化13年12月	永代売渡し申田地之事	一円村うり主長兵衛他1名→庄屋奎太夫	1通	472
文政9年1月	永代売渡し申田地之事	一円村売主市次郎他3名→一円村奎太夫	1通	446
文政10年7月	売渡し申田地之事	一円村売主武右衛門他3名→一円村奎太夫	1通	447
文政12年2月	永代売渡し申田地之事	一円村売主孫左衛門他3名→同村奎太夫	1通	452
天保5年10月	永代売渡し申田地之事	久徳村うり主庄屋弥惣八他2名→一円村奎太夫	1通	456
天保15年7月	永代売渡し申田地之事	久徳村売主美起他3名→一円村奎太夫	1通	461

土 地

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
嘉永6年12月	永代売渡申田地之事	久徳村売主惣九郎他3名→一円村杵太夫	1通	468
亥12月	覚(指上金勘定等)	横山→一圓	1通	470
---	[包紙]	上書「村並也 一ノ元左衛門」	1枚	474
享保12年12月	永代売渡申荒之事	一円村売主喜左衛門他2名→一円むら杵右衛門	1通	441
享保13年7月	一本もワリ渡し山之手形之事	桃原村次郎左衛門他1名→杵右衛門	1通	439
享保15年1月晦日	永代売渡シ申田地之事	売主一円村利覚他3名→一円村杵右衛門	1通	352
元文4年7月19日	永代売渡シ申上畑之事	売主角左衛門他2名→杵太夫	1通	406
延享3年1月	永代売渡シ申田地之事	月之木村売主与惣兵衛他4名→一円村杵太夫、紙縫一括376~384	1通	383
寛延4年2月	永代売渡シ申田地手形之事	月之木村売主善七他3名→一円村弥惣八	1通	384
安永4年12月	永代売渡シ申田地之事	月之木村売主由右衛門他3名→一円村杵太夫	1通	377
天明1年11月	永代売渡シ申田地之事	月之木村売主由右衛門他3名→一円村杵太夫	1通	378
天明1年11月	永代売渡シ申田地之事	月之木村売主作左衛門他3名→一円村杵太夫	1通	380
天明2年12月	永代売渡シ申田地之事	月之木村売主藤蔵他3名→一円村杵太夫	1通	379
寛政10年10月	永代売渡シ申田地之事	久徳村売主九郎助他3名→一円村弥惣八	1通	382
文政2年12月	永代売渡シ申田地之事	月之木村売主四郎介他3名→一圓杵太夫	1通	381
天保6年11月	永代売渡シ申田地之事	一円村売主杵太夫他3名→月之木村四良助、包紙	1通	376
延享3年12月	永代売渡シ申田地之事	一円村売主角左衛門他1名→孫左衛門	1通	374
宝暦1年11月21日	請次ニ売渡し申田地之事	久徳村うり主庄兵衛他3名→一円村弥惣八	1通	412
宝暦2年6月	請次ニ売渡し申田地之事	一円村売主忠右衛門他3名→弥惣八	1通	413
宝暦4年11月25日	永代売渡シ申田地之事	一円村売主忠次他3名→杵太夫、巻込一括369~370	1通	370
---	[改正高書付]	端裏書「忠左村」	1通	369
明和3年3月	年切売渡シ申田地之事	曾我村講錢預り主庄屋弥惣右衛門他1名→一円村杵太夫	1通	414
明和5年3月14日	請次ニ売渡し申田地之事	うり主善七他1名→元左衛門	1通	411
明和7年1月	高畝歩附覚帳	一円村一圓杵太夫→	1冊	179
明和7年3月	永代売渡シ申田地之事	一円村売主友七他3名→同村杵太夫	1通	373
明和8年4月	永代売渡申田荒山林之事	売主一円村孫左衛門他4名→一円村杵太夫、包紙一括483~489	1通	485
天明4年12月	永代売渡シ申山之事	一円村売主惣左衛門他1名→一円村弥惣八	1通	483
天明5年2月27日	永代売渡シ申山之事	売主一円村杵右衛門他2名→一円村弥惣八	1通	488
天明8年12月	永代売渡シ申山之事	曾我村うり主庄屋善兵衛他2名→一円村弥惣八	1通	486
寛政9年2月	永代売渡シ申山之事	曾我村売主庄屋弥三右衛門他1名→一円村弥惣八	1通	484
文政11年1月	永代売渡シ申山之事	小林村売主林八他3名→一円村杵太夫	1通	487

土地

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
---	[売買山地略図]	24×33.8	1点	489
安永1年12月	永代売渡し申田荒之事	一円村売主彦左衛門他2名→一円村奎太夫	1通	375
安永5年12月	永代売渡し申田地之事	売主元左衛門他2名→奎太夫	1通	345
安永8年12月	永代売渡し申田地之事	一円村売主与惣右衛門他2名→奎太夫	1通	368
天明2年2月	永代ニ売渡し申田地之事	うり主善太夫他2名→奎太夫、紙縫一括371~372	1通	372
天明4年12月	永代ニ売渡し申田地之事	売主角次他3名→奎太夫	1通	371
天明2年12月	永代ニ売渡し申藪屋舗事	うり主藤介他3名→奎太夫	1通	436
天明3年6月	証文事(年貢不成ニ付借用)	借り主武右衛門他2名→	1通	437
天明3年7月	永代売渡し申田地事	一円村売主宇右衛門他2名→同村弥惣八	1通	364
天明5年12月	永代売渡し申永荒之事	一円村売主武右衛門他2名→同村弥惣八	1通	438
天明6年12月	永代売渡し申山之事	一円村売主市郎右衛門他3名→一円村弥惣八	1通	430
天明7年5月	永代売渡し申荒之事	一円村うり主宇兵衛他2名→同村八十八、紙縫一括433~434	1通	434
寛政3年12月24日	永代売渡し申永荒之事	一円村売主彦次他1名→次郎左衛門	1通	433
天明7年12月	永代ニ売渡し申田地之事	売主当村元左衛門他2名→同村弥惣八	1通	363
天明8年8月	永代売渡し申畑之事	売主太右衛門他2名→当村次良左衛門	1通	435
天明8年12月	永代売渡し申田地之事	一円村売主彦治他3名→同村治郎左衛門、紙縫一括366~367	1通	366
文政9年12月	永代売渡し申田地之事	一円村売主弥右衛門他3名→同村奎太夫	1通	367
天明8年12月	永代売渡し申永荒之事	一円村売主平内他3名→同村治郎左衛門、帯一括431~432	1通	432
寛政2年12月	永代売渡し申荒地事	一円村売主由左衛門他1名→同村次郎左衛門	1通	431
天明9年2月	永代売渡し申田地之事	月之木村売主庄屋小十郎他2名→一円村弥惣八、端裏書「此田地月之木村四良助へ十一月四日ニ譲り申候 月ノ小十郎」	1通	385
寛政2年11月	永代売渡し申畑地事	一円村売主宇右衛門他2名→同村次郎左衛門	1通	365
寛政2年12月	永代売渡し申田地之事	一円村売主善太夫他3名→同村次郎左衛門	1通	361
寛政3年11月	永代売渡し申田地之事	一円村売主文右衛門他3名→同村次郎左衛門	1通	360
寛政6年12月27日	永代売渡し申田地之事	売主治兵衛他3名→弥惣八	1通	362
寛政6年12月	永代売渡し申田地事	売主善太夫他3名→八十八	1通	359
寛政7年11月	永代売渡し申荒地之事	一円村売主宇右衛門他3名→一円村伝八	1通	405
寛政9年7月	永代売渡し申田地之事	一円村うり主彦次他2名→弥惣八	1通	358
寛政9年10月	永代売渡し申山之事	久徳村売主政右衛門他3名→一円村弥惣八	1通	427
寛政11年2月	永代売渡し申田地之事	一円村うり主善左衛門他3名→	1通	355
寛政12年7月	永代売渡し申荒地之事	一円村うり主彦治他3名→当村弥惣八	1通	429

土 地

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
享和1年12月	永代売渡し田地之事	当村うり主庄次他4名→弥惣八、端裏書「一ノ文右衛門」	1通	407
文化7年2月	永代売渡し申畑ケ之事	一円村売主浅右衛門他3名→同村杵太夫	1通	403
文化8年12月	永代売渡し申田地之事	うり主当村善左衛門他2名→当村杵太夫、紙縫一括356～357	1通	356
文化8年12月	永代売渡し申田地之事	栗栖村売主甚兵衛他4名→一円村横目杵太夫	1通	357
文化10年12月	永代売渡し証文之事(畑地)	うり主瀬蔵他2名→杵兵衛	1通	426
文化13年6月	年々諸色作方取上帳	～明治11年5月	1冊	570
文政5年8月	預り申一札之事(土蔵一軒)	久徳村預り主政右衛門他1名→一円村杵太夫	1通	387
文政8年1月	永代売渡し申畑ケ事	一円村売主善太夫他3名→同村杵太夫	1通	425
文政9年2月	永代売渡し申田地之事	一円村売主孫一郎他3名→同村杵太夫	1通	353
文政10年12月	永代売渡し申山林之事	久徳村売主弥平次他3名→同村小菅元隣、帯一括423～424	1通	423
天保6年12月	永代譲り証文之事(居屋敷等)	一円村譲り主孫四郎他3名→同村杵太夫	1通	424
文政12年2月	永代売渡し申証文之事(居屋敷・田畑等)	一円村売主善太夫他3名→同村杵太夫	1通	350
文政12年2月	永代売渡し申屋敷地之事	一円村売主孫一郎他3名→同村杵太夫	1通	354
文政13年10月	覚(年貢勘定書付)	杵太夫→(曾我村庄屋弥三右衛門)	1冊	569
天保2年12月	永代売渡し申田地之事	一円村売主宇右衛門他3名→同村杵太夫	1通	347
天保3年12月	永代売渡し申畑ケ之事	一円村売主市次郎他3名→同村杵太夫	1通	422
天保4年5月	永代売渡し申田地之事	一円村売主善太夫他3名→同村杵太夫	1通	349
天保4年12月	永代売渡し申田地之事	一円村売主庄五郎他3名→同村杵太夫	1通	346
天保6年12月	永代売渡し申畑ケ之事	一円村売主弥右衛門他3名→同村杵太夫	1通	428
天保7年	[宛米等勘定帳]		1綴	21
天保8年12月	永代売渡し申畑ケ之事	一円村うり主和介他3名→同村杵太夫	1通	421
天保11年12月	永代売渡し申田地之事	一円村売主惣七他3名→同村杵太夫、端裏書「右田地慶応二寅年惣三郎へ戻す 村ノ惣左衛門物」	1通	386
(天保)	[宛米等勘定帳]	前欠	1冊	625
弘化2年8月	永代売渡し申川原地之事	久徳村うり主曾平他3名→同一円村杵太夫、包紙一括475～482	1通	480
弘化2年8月	永代売渡し申田地之事	久徳村うり主曾平他3名→同一円村杵太夫	1通	481
弘化2年12月	永代売渡し申田地之事	久徳村うり主清右衛門他3名→一円村杵太夫	1通	478
嘉永4年12月	永代売渡し申荒地之事	久徳村売主曾平他3名→一円村杵太夫	1通	482
嘉永6年12月	永代売渡し申田地事	久徳村うり主清右衛門他3名→一円村杵太夫	1通	479
嘉永7年12月	永代売渡し申田地之事	久徳村売主清右衛門他3名→一円村杵太夫	1通	477
安政5年12月	永代売渡し申川原田地之事	久徳村うり主清右衛門他3名→一円村杵太夫	1通	476

土 地

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
---	[包紙]	上書「証文 久徳曾平」	1 枚	475
嘉永6年2月	永代売渡し申田地之事	久徳村うり主庄屋弥惣八他2名→同村小菅愿考	1 通	402
安政7年1月	久徳村高畝歩控	一圓氏→	1 冊	180
文久1年7月	永代売渡し証文之事	桃原村売主次郎右衛門他3名→一円村奎太夫	1 通	420
(万延2年)	[買入田地ニ付書付]		1 通	401
文久3年6月4日	永代売渡し申田畑之事	栗栖村売主介左衛門他4名→一円村奎太夫	1 通	348
慶応1年	[免引割合書上](~明治3年)	帳外れ、紙縫「久徳村村並高分」挟込	1 冊	27
明治2年11月	改正田畑高畝歩帳	一圓氏→	1 冊	181
明治2年	明治二巳年別御高畝歩御改ニ付奎太夫隠居所持高調書		1 通	333
明治2年	明治二巳年久徳村年貢扣		1 通	335
明治2年	御一新ニ付明治二巳年人別御改所持之御高畝歩御調ニ付下書		1 通	337
明治2年	御一新ニ付明治二巳年人別御改御高畝歩御改ニ付所持高調書		1 冊	644
明治3年	明治三年貞次郎所持高当テ米之覚		1 通	336
(明治4年)	一円村奎田夫久徳村領内所持高村並分		1 冊	22
明治6年4月	地券取調月之木村領内代価積り書之下書	「明治五壬申八月御田地直打調之下書」他3冊を合綴	1 綴	31
明治6年4月	地券御調ニ付月之木村領内戸長ヲ被申上候地代価積り書之下帳地券証之写種村誠一良高共		1 冊	47
明治6年10月	地券御調ニ付一円村領内地代価積り書奉申上候処其通地券証御下ケニ相成候写帳	一圓有秀→	1 冊	46
明治6年10月	地券御調ニ付久徳村奉申上候ニ付御下ケニ相成候地券書之写種村誠一良高共		1 冊	48
明治8年10月	地券再調ニ付久徳村調書之写種村誠一良高共改正		1 冊	51
明治9年11月	月之木村更正野帳之写		1 通	24
明治9年	地稅村々上納ニ付新畝歩宛テ米調		1 冊	49
明治9年	一円村改正野帳調書之写		1 冊	52
(明治11年1月26日)	[立会山地価書付]	封筒一括1384~1399	1 通	1386
明治18年2月20日	犬上郡一円村内墓地之図	28.2×39.6、一円村戸長田中孫一郎他3名→	1 点	1392
明治20年6月	傍訓所得税法施行細則註解	内田清四郎編輯→	1 冊	1391

土 地

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
明治20年	地押申告書写編冊	一圓奎太夫→滋賀県知事井弘	1 綴	1397
明治22年 9月11日	[荒地成出願ニ付書付]	1388に關連	1 通	1398
明治23年 9月29日	[竹藪開墾見込届](字中小路)	一圓奎太夫他 1 名→滋賀県知事岩崎小二郎	1 冊	1389
明治23年 9月	[土地分割届](字中小路山林)	持主一圓奎太夫→滋賀県知事岩崎小二郎	1 通	1387
明治25年 2月	私有山林見廻順番帖	一圓奎太夫→	1 冊	1390
明治26年 7月20日	土地分割届(久徳村大字一円)	持主西村市蔵→滋賀県知事大越亨	1 冊	1384
明治28年 2月28日	第一類地ヨリ 第二類地ニ変換届(久徳村)	持主一圓奎太夫→滋賀県知事大越亨	1 冊	1385
明治29年10月15日	荒地免租年期願(字下田等)	持主一圓奎太夫→滋賀県知事籠手田安定	1 冊	1388
---	[桂桑十郎・一圓しけ組合山等図]	24.3×32.6、→一円村一圓しげ	1 点	1393
---	[谷筋田地等測量図面帳]		1 冊	1394
---	[字通谷地番図]	28×40.1	1 点	1395
---	[字通谷地番図]	28×40.2	1 点	1396
---	[測量図]	27.4×38.1	1 点	1399
明治11年 6月14日	地所変換御届書	一円村一圓奎太夫→滋賀県権令籠手田安定	1 通	514
明治30年 1月	荒地免租年期明届(字通谷)	一圓奎太夫→京都稅務管理局長鳥海弘毅、1471に關連	1 通	1467
明治31年11月	官有地成一筆限表(字下田)	久徳村大字一円一圓奎太夫→滋賀県知事折田平内	1 通	1505
明治31年11月	堤防敷地寄附上申(字下田)	久徳村大字一円一圓奎太夫→滋賀県知事折田平内	2 通	1506
明治35年 1月11日	[荒地免租年期終了ニ付書類提出通達]	久徳村役場→大字一円一圓奎太夫	1 通	1451
(明治35年) 1月22日	[土地分割届提出指示通達]	久徳村役場ニテ野村→一圓奎太夫、1450に關連、[分割地地価等書上]を折込	1 通	1447
明治35年 1月	雛形(土地分割届)	久徳村大字一円一圓奎太夫→京都稅務管理局長鳥海弘毅	1 通	1452
明治35年 1月	荒地免租繼年期願	大字一円一圓奎太夫→京都稅務管理局長鳥海弘毅	1 通	1469
明治35年 1月	荒地免租年期明届(字通谷)	一圓奎太夫→京都稅務管理局長鳥海弘毅	1 通	1471
明治35年 2月10日	[土地分割許可ニ付書類提出通知]	久徳村役場→一圓奎太夫	1 通	1450
明治35年 9月 8日	[荒地免租繼年期付与指令書写](字通谷)	京都稅務管理局長鳥海弘毅→一圓奎太夫	1 通	1473
明治35年 9月 8日	[荒地免租繼年期付与ニ付指令書写](字通谷)	京都稅務管理局長鳥海弘毅→一圓奎太夫	1 通	1474
明治37年 3月15日	[土地繼年期明届書提出ニ付通達書]	久徳村役場→大字一円一圓奎太夫	1 通	1468
明治39年 9月 9日	証(久徳村大字栗栖新田山松茸利權契約)	久徳村大字栗栖栗本彦作→久徳村大字一円一圓奎太夫	1 通	1485
明治41年10月11日	証(久徳村大字栗栖字新田山松茸利權契約)	久徳村大字栗栖栗本彦作→一圓奎太夫	1 通	1460
明治44年 1月26日	陸地測量標敷地貸借契約書	借受人陸地測量部長大久保徳明→貸渡人久徳村大字一円所有者一圓奎太夫、封筒一括1483~1484	1 通	1483

土 地

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
明治45年6月7日	[陸地測量標敷地貸借契約書送付状]	久徳村役場→一圓奎太夫	1通	1484
明治44年2月5日	荒地免租継年期願(字下田)		1通	1475
(大正9年)	所有権移転登記申請	久徳村大字一円売主一圓龍太他1名→彦根区裁判所多賀出張所	1綴	1566
1月16日	[荒地免租継年期願提出二付督促状]	書記野村為吉→一圓奎太夫	1通	1470
3月23日	[書状](村内持地境界に記附置願)	桃原村正副戸長→一円むら一圓奎太夫	1通	23
----	[田地借用願]	(一円村川上勘右衛門→)、後欠	1通	25
----	[村方山反別書上]		1通	26
----	[久徳村領等畝歩調]		1冊	33
----	[久徳村等高畝付之覚]	一円村一圓奎太夫高次→、表紙欠損	1冊	45
----	地券御調二付木曾村栗栖村桃原村領内調書之下		1冊	50
----	[高畝歩帳]	一圓[]→	1冊	178
----	[高畝歩帳](久徳領)		1冊	182
----	[地券印税額通知書等綴]	月ノ木村戸長→一圓奎太夫	1綴	331
----	村並高当テ米之覚		1通	338
----	覚(田地代等差引勘定)		1通	392
----	永代売渡し申居屋敷之事	久徳村うり主善助他2名→一円村奎太夫、一錢印紙貼付	1通	404
----	覚(田地譲り代金提示)	奎太夫→善右衛門	1通	660
----	[月之木地測量図]	27.9×40.3	1点	1446
----	[地割図并坪数書付]		1枚	1455
----	[地目組換届二付書類提出依頼状]	役場ニテ野木→一圓奎太夫	1通	1458
----	地目変換届(字椿原)		1通	1472
----	[地価書上]		1通	2038

小 作

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
天保7年9月	大凶作二付靱懸日記	一圓奎太夫→	1冊	42
天保9年9月	靱懸目控	秀賢→	1冊	29
安政4年10月	巳御物成取立帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	593
安政6年10月	未御物成取立帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	579
万延1年10月	申御物成取立帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	537
文久1年10月	酉御物成取立帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	580

小 作

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
文久3年10月	亥御物成取立帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	595
元治1年10月	子御物成取立帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	606
慶応1年10月	丑御物成取立帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	591
慶応2年10月	寅御物成取立帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	576
慶応3年	卯御物成取立帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	533
明治1年10月	辰御物成取立帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	620
明治2年10月	巳御物成取立帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	547
明治3年10月	午御物成取立帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	628
明治4年10月	未御物成取立帳	一円村一圓奎田夫→	1冊	548
明治5年10月	[申物成取立帳]	一円村一圓奎田夫→、表紙のみ	1枚	663
明治6年10月	酉御物成取立帳	一円村一圓奎太夫→	1通	544
明治7年10月	戌御物成取立帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	621
明治8年10月	亥御物成取立帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	622
明治9年10月	子御物成取立帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	590
明治10年10月	丑御物成取立帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	599
明治11年10月	寅御物成取立帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	546
明治12年10月	卯御物成取立帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	536
明治13年10月	辰御物成取立帳	一円村一圓奎太夫→、「証(甚三郎不納額差引勘定)」を括付	1冊	619
明治13年10月	辰御物成取立帳	一円村一圓奎太夫→	1冊	629
明治14年	佃米徴収簿	一圓梨花園→	1冊	5
明治24年	小作証書編冊	地主一圓奎太夫→、[人名書付]を挟込	1冊	667
明治24年	佃米徴収簿	一圓奎太夫→	1冊	1915
明治30年	明治三十年以後小作証綴	一圓奎太夫→	1冊	673
明治32年	小作証	久徳村大字一円小作人土居孫次郎→久徳村大字一円地主一圓奎太夫	1通	674
明治32年	[小作証等一括]	小作人土居孫次郎→地主一圓奎太夫	2通・1枚	2402
(明治33年)	[小作者名寄等雜記帳]		1冊	1956
明治34年	佃米徴収簿	一圓奎太夫→	1冊	1914
明治37年2月28日	小作証	久徳村大字久徳小作人小財久三郎他1名→久徳村大字一円地主一圓奎太夫	1通	672
明治	小作証	→地主小菅 三	1通	2396
大正2年12月21日	記(小作米印紙代等領収)	大字月之木小財利八→一圓奎太夫他1名	1通	2026

小 作

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
大正2年12月	キ(検査料等領収)	惣代井上→一圓奎太夫	1通	2010
大正7年	大正七午歳凶作見舞金一人別	折込一括1957~1959	1冊	1957
---	[米代勘定書付]		1通	1958
---	[小作地面積算出書付]		1通	1959
大正8年12月	改倭記念貯金台帳	一圓奎太夫→	1冊	2296
4年12月21日	記(検査料等領収)	惣代井上→一圓奎太夫	1通	2007
5年12月21日	記(検査料等領収)	惣代井上→一圓奎太夫	1通	2005
12月20日	記(小作米検査料等請求)	惣代野村→一圓奎太夫	1通	2027
12月21日	記(小作米検査料等領収)	惣代野村→一圓奎太夫	1通	2025
12月21日	[小作米印紙代等勘定]	小財利八→一圓奎太夫	1通	2035
12月30日	キ(検査料等領収)	惣代井上→一圓奎太夫	1通	2009
---	[物成取立帳]	前後欠	1冊	34
---	[物成取立帳断簡]		1枚	249
---	[皆済勘定帳]	綴外れ、前後欠	1冊	282
---	[物成取立帳]	綴外れ、前後欠	1冊	526
---	[物成取立帳]	前欠	1冊	602
---	[物成取立帳]	前欠	1冊	612
---	[物成取立帳断簡]		27枚	664
---	記(米印紙代受取)	月之木小財利八→一圓奎太夫	1通	2023
---	[收穫米高書上]		1通	2024
---	記(小作検査料等領収)	改良惣代ノムラ→一圓奎太夫	1通	2031
---	キ(米高勘定書上)		1通	2033
---	[改倭記念貯金台帳]		1通	2309

証 券

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
明治10年12月1日	[公債年賦金拝受出頭猶予願]	一円村一圓奎太夫他1名→滋賀県権令籠手田安定	1冊	143
明治11年5月15日	[公債年賦金拝受出頭猶予願]	一円村一圓奎太夫他1名→滋賀県権令籠手田安定	1冊	141
(明治)11年11月18日	[包紙]	上書「一圓氏旧公債一条証書包」	1枚	511
明治11年12月6日	[公債年賦金拝受出頭猶予願]	一円村一圓奎太夫他1名→滋賀県権令籠手田安定	1冊	142
明治11年12月11日	[公債年賦金拝受出頭猶予願]	一円村一圓奎太夫他1名→滋賀県令籠手田安定	1冊	144

証 券

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
明治12年2月10日	[公債年賦金拝受出頭猶予願]	一円村一圓奎太夫→滋賀県令籠手田安定	1冊	145
明治20年	株式会社湖東銀行仮定款	株式会社湖東銀行発起人前川善三郎他6名→大蔵大臣子爵渡辺国武、封筒一括2202～2221	1冊	2216
明治29年7月8日	第壹期 自二月廿七日至六月三十日 営業報告書	株式会社湖東銀行→	1冊	2217
明治30年7月	第三期 自明治三十年一月一日至同年六月三十日 営業報告書	株式会社湖東銀行→	1冊	2218
明治31年1月	第四期 自明治三十年七月一日至同年十二月三十一日 営業報告書	株式会社湖東銀行→	1冊	2219
明治31年7月	第五期 自明治三十一年一月一日至同年六月三十日 営業報告書	株式会社湖東銀行→	1冊	2220
明治32年7月	第七期 自明治三十二年一月一日至同年六月三十日 営業報告書	株式会社湖東銀行→	1冊	2221
明治29年1月14日	[通知] (創立總會開催)	株式会社湖東銀行創立事務所→株主小菅嘉三、折込一括2204～2205	1通	2204
明治29年1月14日	[通知] (創立總會開催)	株式会社湖東銀行創立事務所→株主一圓奎太夫	1通	2205
明治29年2月14日	[葉書] (第一回払込金依頼)	高宮株式会社湖東銀行→久徳村大字一円一圓奎太夫	1通	2202
明治29年2月	株式会社湖東銀行開業広告	高宮村株式会社湖東銀行頭取前川善三郎他8名→	1枚	2214
明治29年7月1日	[通知] (通常總會開催)	株式会社湖東銀行→一圓奎太夫、封筒	1通	2211
明治29年9月5日	[通知] (第二回払込金依頼)	株式会社湖東銀行→一圓奎太夫	1通	2206
明治29年12月30日	[通知] (通常總會開催)	株式会社湖東銀行→一圓奎太夫	1通	2203
明治30年3月16日	[通知] (第三回払込金依頼)	株式会社湖東銀行→一圓奎太夫	1通	2207
明治31年1月	[通知] (株配当金)	株式会社湖東銀行→一圓奎太夫	1通	2209
明治31年6月25日	[通知] (通常總會開催)	株式会社湖東銀行→一圓奎太夫	1通	2208
明治31年7月	[通知] (株配当金)	株式会社湖東銀行→一圓奎太夫	1通	2210
明治32年7月1日	[通知] (通常總會・臨時株主總會開催)	株式会社湖東銀行取締役頭取前川善三郎→一圓奎太夫、封筒	1通	2212
---	株式会社湖東銀行株主人名表		1枚	2213
---	定款	株式会社湖東銀行→	1冊	2215
大正6年3月26日	[債権申込金払込票]	一圓奎太夫→株式会社滋賀県農工銀行	1通	1989
大正9年7月	[広告] (第五十二回拓殖債券募集)	株式会社北海道拓殖銀行→	1枚	1251
大正11年5月8日	[書状] (短期公債乗換申込)	岡善弥→一圓奎太夫	1通	1244
昭和3年5月13日	株主總會通知書(京都電灯株式会社)	京都電灯株式会社取締役社長田中博→株主各位、綴外れ、[委任状用紙]2枚を挟込	1冊	1571

証 券

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
---	株式名義書換請求書(様式)	譲渡人→株式会社百卅三銀行	1 枚	1247
---	[農工債券書付]		1 通	1248

農 林 業 等

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
明治45年 1 月	酒屋金銭出入帳	対山軒→	1 冊	1934
(明治)	[農作業教則本]	前欠か	1 冊	2405
大正 2 年 1 月 28 日	[多賀荘信用販売購買組合開設会談案内]	組合設立計画人土田卯之助他 2 名→一圓奎太夫	1 通	1967
大正 2 年 9 月	記(木曾組合山費)	管理人当番野村佐平→一圓奎太夫	1 通	2034
大正 2 年 12 月 10 日	第二回桑園共進会賞状	犬上郡農会長従六位勲五等武田豊蔵→久徳村大字一円一圓奎太夫	1 通	1544
大正 3 年 9 月	木曾山組合費割	組合惣代飯尾甚太郎→一圓奎太夫	1 通	2006
大正 5 年 9 月 3 日	請取証(モロ木売代金)	大字来栖西村己之助→大字一円一圓奎太	1 通	1441
大正 5 年 10 月 1 日	注意事項(近江米調製二付)	近江米同業組合犬上出張所→組員	1 枚	1419
大正 5 年 10 月 1 日	キ(木曾山組合費)	木曾山代人井上磯七→一圓奎太夫	1 通	2004
大正 7 年 9 月	記(木曾山組合費)	木曾山組合総代小財八三郎→一圓奎太夫	1 通	2003
大正 9 年 2 月 14 日	犬上郡久徳村大字一円松茸山林組合相互契約証	組員一圓奎太夫他58名→	1 冊	1400
(大正 9 年 8 月)	[農会費領収証書一括]	久徳村農会長飯尾勘太郎→一圓奎太夫	2 通	2040
大正 9 年 9 月	記(木曾組合山松茸費)	惣代小財吾松→一圓奎太夫	1 通	2030
大正11年 2 月 15 日	式辞(第回稲苗代及桑園品評会褒賞授与式)	久徳村農会長一圓奎太夫→、包紙	1 通	1592
大正14年	松茸山価格予定分数	久徳村大字一円山林組長井上伊三郎→	1 冊	1456
大正14年	[松茸山価格内訳表]		1 冊	1457
大正15年12月	[一圓龍太納米書上]		1 通	2000
昭和 2 年 11 月 23 日	[書状](飯米高通知)	一圓龍太→一圓	1 通	2001
(昭和 2 年 11 月)	[金銭勘定書上]		1 通	1997
昭和 2 年 12 月 13 日	販売品引換証代	多賀荘組合→一圓奎太夫	1 通	2002
昭和 6 年	松茸控	一圓菊太郎→	1 冊	2313
3 月 1 日	記(ごまめ代)	夏新→井上、封筒一括1256~1262	1 通	1258
3 月 9 日	記(数の子代等勘定)	夏原新弥→奎太夫	1 通	1259
---	定(金木・松山入札規定)	売主→各位	1 通	1256
---	キ(するめ代等勘定)	彦根町川原町伊勢巳商店→井ノ上	1 通	1257
---	[品名・人名書上]		1 通	1260

農林業等

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
---	[入札評価額書]		1 通	1261
---	割木山入札表		3 枚	1262
3月30日	記(信用組合醤油代請求)	区長野村外次郎→一圓奎太夫	1 通	2022
6月24日	記(縄不束料領収)	→一圓徳造	1 通	1999
9月28日	木曾組合山松茸費割	組合惣代飯尾→一圓奎太夫	1 通	2018
12月20日	組合米売却覚		1 通	1432
---	材木計算法	表紙に印「竹腰」あり	1 冊	1047
---	[入れ札綴一括]		8 綴	1263
---	[犬上郡林継承二付契約書断簡]	前後欠	1 枚	1401
---	椎茸栽培法		1 冊	1461
---	[材木書上]		1 冊	2311

家 計

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
申(天保7年)	[毎歳勘定覚]	巻込一括284~329	1 通	328
酉(天保8年)1月2日	[毎歳勘定覚]		1 通	327
天保10年1月	[毎歳勘定覚]		1 通	326
天保11年1月	[毎歳勘定覚]		1 通	325
天保12年1月2日	[毎歳勘定覚]		1 通	324
天保13年1月2日	[毎歳勘定覚]		1 通	323
天保14年1月2日	[毎歳勘定覚]		1 通	322
天保15年1月2日	[毎歳勘定覚]		1 通	321
弘化2年1月2日	[毎歳勘定覚]		1 通	320
弘化3年1月2日	[毎歳勘定覚]		1 通	319
弘化4年1月2日	[毎歳勘定覚]		1 通	318
弘化5年1月2日	[毎歳勘定覚]		1 通	317
嘉永2年1月2日	[毎歳勘定覚]		1 通	316
嘉永3年1月2日	[毎歳勘定覚]		1 通	315
嘉永4年1月2日	[毎歳勘定覚]		1 通	314
嘉永5年1月2日	[毎歳勘定覚]		1 通	313
嘉永6年1月2日	[毎歳勘定覚]		1 通	312

家 計

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
嘉永7年1月2日	[毎歳勘定覚]		1通	311
安政2年1月2日	[毎歳勘定覚]		1通	310
安政3年1月2日	[毎歳勘定覚]		1通	309
安政4年1月2日	[毎歳勘定覚]		1通	308
安政5年1月2日	[毎歳勘定覚]		1通	307
安政6年1月2日	[毎歳勘定覚]		1通	306
安政7年1月2日	[毎歳勘定覚]		1通	305
万延2年1月2日	[毎歳勘定覚]		1通	304
文久2年1月2日	[毎歳勘定覚]		1通	303
文久3年1月2日	[毎歳勘定覚]		1通	301
文久3年1月	文久三癸亥年方申年迄拾ヶ年之間敬助へ身上方相任せ候ニ付譲り金覚		1通	302
文久4年1月2日	[毎歳勘定覚]		1通	300
元治2年1月2日	[毎歳勘定覚]		1通	299
慶応2年1月2日	[毎歳勘定覚]		1通	298
慶応3年1月2日	[毎歳勘定覚]		1通	297
慶応4年1月2日	[毎歳勘定覚]		1通	296
明治2年1月2日	[毎歳勘定覚]		1通	295
明治3年1月2日	[毎歳勘定覚]		1通	294
明治4年1月2日	[毎歳勘定覚]		1通	293
明治5年1月2日	[毎歳勘定覚]		1通	292
明治6年1月2日	[毎歳勘定覚]		1通	291
明治7年2月18日	[毎歳勘定覚]		1通	290
明治8年2月7日	[毎歳勘定覚]		1通	289
明治9年1月27日	[毎歳勘定覚]		1通	288
明治10年2月14日	[毎歳勘定覚]		1通	287
明治11年2月3日	[毎歳勘定覚]		1通	285
明治12年1月23日	[毎歳勘定覚]		1通	284
明治13年2月11日	[毎歳勘定覚]		1通	286
戌1月	[金銭書上断簡]		1通	329
明治15年	金銭出納決算帳編冊	一圓本家→、～明治32年度、裏表紙はずれ	1冊	671

家 計

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
明治19年1月1日	国宝出納記入簿	一圓梨花堂→	1冊	41
明治21年1月	金銭出納簿	一圓杢太夫→	1冊	15
明治24年1月	金銭出納簿	一圓杢太夫→	1冊	9
明治25年1月	金銭出納簿	一圓杢太夫→	1冊	13
(明治25年1月)	[家計出納規程等綴]		1綴	675
明治25年1月	家計歳入出整理科目	表紙に「松寿軒主人」とあり	1冊	676
(明治25年1月)	明治何年度家計収支金内訳精算表式		1冊	677
明治26年1月	金銭出納簿	一圓杢太夫→	1冊	7
明治27年1月	金銭出納簿	一圓杢太夫→	1冊	641
明治28年1月	金銭出納簿	一圓杢太夫→	1冊	40
明治29年1月	金銭出納簿	一圓本家→	1冊	637
明治30年1月	金銭出納帳	一圓杢太夫→	1冊	39
明治32年	金銭出納簿	一圓杢太夫→	1冊	4
明治34年	金銭収支帳	一圓杢太夫→	1冊	636
明治35年	金銭出納覚	一圓杢太夫→	1冊	36
(明治35年か)	[金銭出納帳]	一圓[]→	1冊	1939
明治36年	金銭収支帳	一圓[]→	1冊	1954
明治37年3月	一圓龍太宅ニ係ル金銭出入当座覚帳	一圓杢太夫→、帳外れ	1冊	202
(明治38年)	[金銭出納帳]	前欠、帳外れ	1冊	220
明治39年	黄白出納帳	松[]→	1冊	1917
明治45年	金銭出納帳	対山軒→	1冊	1953
大正2年1月	金銭出納帳	対山軒→	1冊	1943
大正2年10月2日	[勘定出入帳]		1冊	1280
大正2年	大正貳年度収支精算附同参年度以后収支精算		1冊	1265
(大正3年)	[金銭出納帳]	[]→	1冊	1946
大正4年1月	金銭出納帳	対山軒→	1冊	1945
大正5年1月	金銭出納帳	対山軒→	1冊	1952
(大正6年)	金銭出納帳	対山軒→	1冊	1940
大正7年1月	金銭出納帳	対山軒→	1冊	1942
大正8年1月	金銭出納帳	対山軒→	1冊	1955
大正9年1月	金銭出納帳	対山軒→	1冊	1949

家 計

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
大正10年 1月	金銭出納帳	対山軒→	1冊	1938
大正11年	金銭出納帳	対山軒→	1冊	1950
大正12年 1月	金銭出納帳	対山軒→	1冊	1947
大正13年 1月	金銭出納帳	対山軒→	1冊	1951
大正14年 1月	金銭出納帳	対山軒→	1冊	1948
大正15年 1月	金銭出納帳	[]→	1冊	1944
昭和 3年	金銭出納帳	対山軒→	1冊	1941
昭和 8年 7月31日	金銭出納簿	対山軒→	1冊	2297
---	[金銭出納帳]		1冊	256
---	[金銭出納帳]	一圓奎太夫→	1冊	1937
---	[財産目録]		1冊	2298

購 買

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
文政 3年	[祝儀等支出帳]	表紙欠損	1冊	281
明治 2年12月	書出シ帳	後欠	1冊	207
明治26年 1月	金銭出入長		1冊	652
明治27年 1月 1日	金銭出入長		1冊	11
明治28年 1月 1日	金銭出入長	一圓ひさ→	1冊	640
明治29年 1月	太物御通	一圓太三郎→一圓奎太夫	1冊	183
明治29年	金銭出入長	一圓ひさ→	1冊	6
明治30年 1月 1日	金銭出入長	一圓ひさ→、[金銭人名書上]を挟込	1冊	12
明治31年 9月 1日	当分覚帳	(一圓ひさ→)	1冊	603
明治31年 9月	万当座日賀栄帳	一圓奎太夫→	1冊	592
明治32年10月30日	一圓本家日記		1冊	646
明治33年 1月 1日	当分覚長		1冊	276
明治34年 1月	一圓本家日記	梨木軒→	1冊	634
明治35年 1月 1日	御通	(久徳村一円)大倉清太郎→一圓奎太夫	1冊	216
明治35年 1月	御酒諸品通	(多賀田辺保寿軒)田辺繁太郎→一圓奎太夫	1冊	215
明治35年 9月 4日	太物御通	一圓太三郎→一圓奎太夫	1冊	218
明治35年	酒之通	(中川原村)中川四良七→一圓奎太夫	1冊	217

購 買

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
明治36年1月1日	御酒之通	久徳村大字一円一圓徳市→本家	1冊	211
明治36年1月	太物御通	一圓太三郎→一圓奎太夫	1冊	214
明治36年4月	諸事台所日記	一圓奎太夫→	1冊	642
明治36年12月	台所諸事録	一圓本家→	1冊	635
明治36年	御酒諸品通	(多賀田辺保寿軒)→一圓奎太夫	1冊	210
明治36年	御通	大倉清太郎→一圓奎太夫	1冊	212
明治36年	酒之通	中川原村中川四良七→一圓奎太夫	1冊	213
明治37年1月1日	太物御通	一圓太三郎→一圓奎太夫	1冊	204
明治37年1月1日	御酒之通	久徳村大字一円一圓徳市→一圓本家	1冊	236
明治37年1月	御酒諸品通	(多賀田辺保寿軒)田辺繁太郎→一圓奎太夫	1冊	203
明治37年3月	諸事台所日記	一圓本家→	1冊	632
明治37年9月	御通	小財久次郎→一圓奎太夫	1冊	234
明治37年11月	[台所日記]	一圓氏→	1冊	624
明治37年	酒之通	(中川原村)中川四良七→一圓奎太夫	1冊	235
明治38年1月1日	太物御通	一圓太三郎→一圓奎太夫	1冊	205
明治38年5月	種々台所雑記帳	一圓奎太夫→	1冊	633
明治38年	御酒諸品通	(多賀田辺保寿軒)田辺店→一圓奎太夫	1冊	192
明治39年2月1日	当座台所日記帳	一圓奎太夫→	1冊	542
明治39年8月	当座台所日記録	対山軒主人一圓奎太夫→	1冊	631
明治39年	諸品御酒通	(多賀田辺保寿軒)田辺店→一圓奎太夫	1冊	196
明治39年	酒之通	(中川原村)中川四良七→一圓奎太夫	1冊	197
明治40年1月1日	御酒之通	字一円一圓徳市→本家	1冊	199
明治40年1月	太物御通	一圓太三郎→一圓奎太夫	1冊	200
明治40年1月	塩肴之通	大儀→一圓奎太夫	1冊	201
明治40年7月	台所重宝記録	対山軒→	1冊	529
明治40年12月	種々台所重宝記録	対山軒→	1冊	539
明治40年	御通	(多賀田辺保寿軒)田辺店→一圓奎太夫	1冊	219
明治41年1月1日	酒之通	(中川原村)中川四良七→一圓奎太夫	1冊	190
明治41年1月	御酒之通	字一円一圓徳市→本家	1冊	193
明治41年1月	太物御通	一圓太三郎→一圓奎太夫	1冊	198
明治41年12月29日	当座台所雑記	対山軒→	1冊	557

購 買

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
明治41年	御通	(多賀田辺保寿軒)田辺商店→一圓奎太夫	1冊	194
明治42年1月	荒物之通	野村店→一圓奎太夫	1冊	238
明治42年1月	御酒之通	久徳村字一円一圓徳市→本家、表紙のみ	1枚	242
明治42年	酒之通	(中川原村)中川四郎七→一圓奎太夫	1冊	246
明治43年1月	塩物干物御通	夏原店→一圓奎太夫	1冊	239
明治43年1月	一圓家台所雑記	対山軒→	1冊	558
明治43年1月	諸道具買入及同修膳控帳	対山軒→	1冊	1933
明治43年	御通	久徳村大字一円野村よね→一圓奎太夫	1冊	240
明治44年1月1日	太物御通	一圓太三郎→一圓奎太夫	1冊	195
明治44年4月	諸事台所記録	対山軒→	1冊	541
明治44年	酒之通	(字中川原)中川四郎七→一圓奎太夫	1冊	243
明治45年1月	御肴通	久徳村夏原新弥→一圓奎太夫	1冊	188
明治45年1月	酒之通	(字一円一圓徳市)→本家	1冊	189
明治45年1月	太物御通	一圓太三郎→一圓奎太夫	1冊	191
明治45年1月	近江水力電気株式会社電灯電力規定	近江水力電気株式会社→	1枚	1313
明治45年2月10日	台所諸事録	対山軒→	1冊	538
明治45年	酒之通	(中川原)中川四郎七→一圓奎太夫	1冊	184
明治45年	御通(薬)	久徳村大字一円野村薬店→一圓奎太夫	1冊	187
大正1年11月22日	一圓家台所日加栄帳	対山軒→	1冊	2299
大正2年1月	太物御通	一圓太三郎→一圓奎太夫	1冊	185
大正2年1月	御肴之通	久トク夏原新弥→一圓奎太夫	1冊	206
大正2年1月	御通	野村よね→一圓奎太夫	1冊	247
(大正2年6月27日)	電気ニ関スル注意心得書	近江水力電気株式会社→	1枚	1431
大正2年10月	金銭出入其他雑録	対山軒→	1冊	2293
大正2年	酒御通	久徳村大字中川原中川四郎七→一圓奎太夫	1冊	221
大正3年1月	太物御通	一円一圓太三郎→一圓奎太夫	1冊	226
大正3年8月	諸事台所控帳	対山軒→	1冊	2300
(大正3年)	酒之通	字一円米商一圓徳市→本家	1冊	37
大正3年	酒御通	久徳村大字中川原中川四郎七→一圓奎太夫	1冊	237
大正3年	御通	野村よね→一圓奎太夫	1冊	245
大正4年5月	諸事台所控帳	対山軒→	1冊	2294

購 買

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
大正5年1月1日	太物御通	一圓太三郎→一圓奎太夫	1冊	17
大正5年1月	酒御通	久徳村大字中川原中川四郎七→一圓奎太夫	1冊	19
大正5年1月	御通	夏原新弥→一圓奎太夫	1冊	248
大正5年	呉服太物御通	高宮布宇呉服店→一圓奎太夫	1冊	16
辰(大正5年)	酒之通	字一円米商一圓徳市→本家	1冊	18
大正5年	大正五年ノ覚(金銭勘定書付)		1通	661
大正6年3月	[新聞代領収証一括]	大津太田支店→一圓松太郎	2通	1987
大正6年6月	記(代金領収)	大津市別所町中村醤油店→一圓奎太夫	1通	1991
大正6年	[電灯料領収証一括]	近江水力電気株式会社→久徳村大字一円一圓奎太夫	2通	1985
昭和4年1月	[通帳]	夏新→一圓奎太夫	1冊	2308
昭和15年	呉服太物通	高宮町大津呉服店→一圓菊太郎	1冊	2314
寅8月7日	覚(調度等代金書上)		1冊	653
辰12月	記(餅米代等受取)	クルス車徳→一円奎太夫	1通	272
午年	酒之通	(一円村一圓弥十郎)→野村孫七	1冊	224
午年	酒之通	(一円村一圓弥十郎)→久徳村飯尾弥平	1冊	225
未年	酒之通	(一円村一圓弥十郎)→久徳村小財奎左衛門	1冊	233
申年	酒之通	(一円村一圓弥十郎)→久徳村夏原善八、後欠	1冊	222
8月30日	記(表具代金勘定書)	表具司多賀市橋元治→一圓奎太夫	1通	1974
9月2日	[書状](代金請求)	畑久右衛門→一圓奎太夫	1通	274
12月27日	[料理代等勘定書]	彦根川原町若林九兵衛→一円奎太夫	1通	273
12月30日	記(みりん代受取)	秀次郎→上	1通	270
12月	キ(大根代金受取)	磯七→一圓奎太夫	1通	259
---	[酒等贈答書上断簡]		1枚	186
---	[金銭・人名書上帳]	一円村新屋弥十良→、前欠	1冊	208
---	雑用買物留		1冊	535
---	記(表具代金請求取書)	表具司多賀市橋元治→一圓奎太夫	1通	1969
---	滋賀県地方標準最高販売価格(繊維品等)		1枚	2397

預貯金

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	諱番号
明治26年11月7日	貯金登記済通知書	大阪郵便為替貯金管理支所→一圓杗太夫方江龍ひさの	1 通	1190
明治28年2月28日	貯金登記済通知書	大阪郵便為替貯金管理支所→久徳村大字一円江龍ひさの	1 通	1189
明治30年12月21日	小口預金通帳(一圓杗太夫)	株式会社湖東銀行→	1 冊	1206
明治33年6月25日	小口当座預金通帳(一圓杗太夫)	株式会社湖東銀行→	1 冊	1207
明治36年1月9日	郵便貯金通帳(一圓杗太夫)	大阪郵便為替貯金管理支所→	1 冊	1215
明治37年5月13日	貯金受取帳	久徳村大字一円組合委員→一圓杗太夫	1 通	1154
明治38年5月20日	貯金受取帳	久徳村大字一円組合委員→一圓杗太夫	1 通	1155
明治38年5月30日	郵便貯金通帳(一圓杗)	大阪郵便為替貯金管理支所→	1 冊	1175
明治39年7月2日	小口当座預金通帳(一圓杗太夫)	株式会社近江銀行多賀出張所→	1 冊	1197
明治39年7月2日	小口当座預金通帳(一圓弥十郎)	株式会社近江銀行多賀出張所→	1 冊	1211
明治40年1月23日	戦役紀念組合貯金受取帳	久徳村大字一円組合委員→一圓杗太夫	1 通	1167
(明治)40年12月24日	郵便貯金通帳(一圓杗太夫)	大阪郵便為替貯金管理支所→	1 冊	1222
明治41年2月1日	小口当座預金通帳(一圓杗太夫)	株式会社近江銀行多賀出張所→	1 冊	1194
(明治)41年2月29日	郵便貯金通帳(一圓愛三代印者小菅 轟三)	大阪郵便為替貯金管理支所→	1 冊	1221
(明治)41年4月30日	郵便貯金通帳(一圓菊太郎)	大阪郵便為替貯金管理支所→	1 冊	1225
(明治)41年4月30日	郵便貯金通帳(一圓愛三)	大阪郵便為替貯金管理支所→	1 冊	1226
明治41年7月23日	戦役紀念組合貯金受取帳	久徳村大字組合委員→一圓杗太夫	1 通	1168
(明治)42年11月28日	郵便貯金通帳(一圓トク)	大阪郵便貯金支局→	1 冊	1220
(明治)42年11月28日	郵便貯金通帳(一圓美知)	大阪郵便貯金支局→	1 冊	1224
明治43年1月23日	戦役紀念組合貯金受取帳	久徳村大字一円組合委員→一圓杗太夫	1 通	1169
明治43年1月31日	小口当座預金通帳(一圓杗太夫)	株式会社近江銀行多賀出張所→	1 冊	1196
明治43年11月	郵便振替貯金案内	郵便貯金局→	1 枚	1316
明治44年4月29日	郵便貯金通帳(一圓菊太郎)	大阪郵便貯金支局→	1 冊	1178
明治44年7月24日	戦役紀念組合貯金受取帳	久徳村大字一円組合委員→一圓杗太夫	1 通	1170
明治44年9月2日	貯蓄預金受払通帳(一圓徳)	株式会社近江貯蓄銀行→	1 冊	1216
明治44年12月25日	証券保管原簿登記済通知書	郵便貯金局→久徳村大字一円一圓杗太夫	1 通	1184
(明治)44年12月25日	郵便貯金通帳(一圓杗太夫)	大阪郵便貯金支局→	1 冊	1223
明治45年3月31日	郵便貯金通帳(一圓菊太郎)	大阪為替貯金支局→	1 通	1177
明治45年5月21日	小口当座預金通帳(一圓杗太夫)	株式会社近江銀行多賀出張所→	1 冊	1195
大正3年3月10日	小口当座預金通帳(一圓杗太夫)	株式会社近江銀行多賀出張所→	1 冊	1198

預貯金

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
大正3年4月15日	小口当座預金通帳(一圓弥十郎)	株式会社近江銀行多賀出張所→	1冊	1212
大正3年5月11日	証券保管原簿登記済通知書	為替貯金局→久徳村大字一円一圓奎太夫	1通	1187
大正3年7月24日	勤儉貯蓄組合貯金受取帳	久徳村大字一円組合委員→一圓奎太夫	1通	1156
(大正)3年7月30日	郵便貯金通帳(一圓奎太夫)	大阪為替貯金支局→	1冊	1180
大正4年3月13日	証券保管原簿登記済通知書	為替貯金局→久徳村大字一円一圓奎太夫	1通	1185
大正4年4月21日	証券保管原簿登記済通知書	為替貯金局→久徳村字久徳一圓愛三	1通	1186
大正4年12月27日	小口当座預金通帳(一圓奎太夫)	株式会社近江銀行多賀出張所→	1冊	1199
大正5年1月24日	勤儉貯蓄組合貯金受取帳	久徳村大字一円組合委員→一圓奎太夫	1通	1157
大正5年3月11日	郵便貯金通帳(一圓徳藏)	大阪為替貯金支局→	1通	1176
(大正)6年4月26日	郵便貯金通帳(一圓奎太夫)	大阪為替貯金支局→	1冊	1182
大正6年7月24日	勤儉貯蓄組合貯金受取帳	久徳村大字組合委員→一圓奎太夫	1通	1158
(大正)6年10月16日	証券交付通知書	為替貯金局→久徳村久徳一圓愛三	1通	1191
大正6年10月25日	証券保管原簿登記済通知書	為替貯金局→久徳村一円一圓奎太夫	1通	1183
大正6年10月27日	小口当座預金通帳(一圓奎太夫)	株式会社近江銀行多賀出張所→	1冊	1200
大正7年7月24日	勤儉貯蓄組合貯金受取帳	久徳村大字組合委員→一圓奎太夫	1通	1159
大正7年12月7日	普通貯金受払通帳(一圓徳)	株式会社近江貯蓄銀行→	1冊	1240
大正8年3月15日	小口当座預金通帳(一圓奎太夫)	株式会社近江銀行多賀出張所→	1冊	1201
大正8年4月8日	証券保管原簿登記済通知書	為替貯金局→久徳村一円一圓奎太夫	1通	1188
大正8年12月12日	小口貯金預通帳(一圓奎太夫)	有限責任多賀荘信用販売購買組合→	1冊	1202
大正9年1月24日	勤儉貯蓄組合貯金受取帳	久徳村大字組合委員→一圓奎太夫	1通	1234
(大正)9年3月27日	郵便貯金通帳(一圓奎太夫)	大阪為替貯金支局→	1冊	1181
大正9年4月20日	小口当座預金通帳(一圓奎太夫)	株式会社百卅三銀行→	1冊	1227
大正9年6月15日	特別当座預金通帳(一圓奎太夫)	株式会社近江銀行多賀出張所→	1冊	1208
大正9年9月20日	担保品差入証書	一圓奎太夫→株式会社近江貯蓄銀行	1通	1249
大正9年12月1日	小口当座預金通帳(一圓菊太郎)	株式会社百卅三銀行→	1冊	1192
大正10年5月9日	普通貯金受払通帳(一圓愛三)	株式会社近江貯蓄銀行→	1冊	1241
大正10年7月4日	小口当座預金通帳(一圓奎太夫)	株式会社百卅三銀行→	1冊	1235
大正10年7月24日	勤儉貯蓄組合貯金受取帳	久徳村大字一円組合委員→一圓奎太夫	1通	1160
大正10年10月21日	小口貯金預通帳(一圓奎太夫)	有限責任多賀荘信用販売購買組合→	1冊	1203
大正11年7月27日	[普通貯金通帳綴](一圓家組合積立金管理者一圓奎太夫)	株式会社近江貯蓄銀行→、2～4号綴	1綴	1217

預貯金

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
大正11年11月8日	小口貯金預通帳(一圓菊太郎)	有限責任多賀荘信用販売購買組合→	1冊	1253
大正12年1月24日	勤儉貯蓄組合貯金受取帳	久徳村大字一円組合委員→一圓李太夫	1通	1161
大正12年3月14日	小口貯金預通帳(一圓李太夫)	有限責任多賀荘信用販売購買組合→	1冊	1204
(大正)12年3月26日	郵便貯金通帳(一圓李太夫)	大阪貯金支局→	1冊	1179
大正12年10月30日	小口当座預金通帳(一圓李太夫)	株式会社百卅三銀行→	1冊	1236
大正13年5月20日	特別当座預金通帳(土居鉄次郎)	株式会社近江銀行多賀出張所→	1冊	1254
大正13年7月24日	勤儉貯蓄組合貯金受取帳	久徳村大字一円組合委員→一圓李太夫	1通	1162
大正13年12月2日	小口当座預金通帳(一圓李太夫)	株式会社百卅三銀行→	1冊	1228
大正13年12月26日	小口貯金預通帳(一圓李太夫)	有限責任多賀荘信用販売購買組合	1冊	1171
大正15年1月24日	勤儉貯蓄組合貯金受取帳	久徳村大字一円組合委員→一圓李太夫	1通	1163
大正15年8月25日	小口当座預金通帳(一圓李太夫)	株式会社百卅三銀行→	1冊	1237
大正15年9月6日	小口貯金預通帳(一圓菊太郎)	有限責任多賀荘信用販売購買利用組合→	1冊	1209
大正	当座貯金取引約定書	組合員→有限責任多賀荘信用販売購買利用組合	1枚	1514
大正	当座貯金借越約定書	本人・保証人→有限責任多賀荘信用販売購買利用組合	1枚	1515
大正	当座借越契約取組請求書	組合員→有限責任多賀荘信用販売購買利用組合	2枚	1516
昭和2年3月14日	小口貯金預通帳(一圓李太夫)	有限責任多賀荘信用販売購買組合→	1冊	1205
昭和3年2月24日	小口当座預金通帳(一圓李太夫)	株式会社百卅三銀行→	1冊	1229
昭和3年9月22日	特別当座預金通帳(一圓菊太郎)	株式会社百卅三銀行→	1冊	1193
昭和4年1月24日	勤儉貯蓄組合貯金受取帳	久徳村大字一円組合委員→一圓菊太郎	1通	1164
昭和4年9月17日	小口貯金預通帳(一圓菊太郎)	有限責任多賀荘信用販売購買利用組合→	1冊	1210
昭和5年7月24日	勤儉貯蓄組合貯金受取帳	久徳村大字一円組合委員→一圓菊太郎	1通	1165
昭和7年1月24日	勤儉貯蓄組合貯金受取帳	久徳村大字一円組合委員→一圓菊太郎	1通	1166
---	保管証券償還当籤通知書	為替貯金局→久徳村一円一圓李太夫	1通	1172
---	保管証券償還当籤通知書	為替貯金局→久徳村一円一圓李太夫	1通	1173
---	保管証券償還当籤通知書	為替貯金局→久徳村大字一円一圓李太夫方一圓菊太郎	1通	1174
---	[広告](定期貯金開始)	株式会社百卅三銀行内株式会社近江貯蓄銀行→	1通	1219
---	郵便切手貯金台紙(一圓道)		1通	1245
---	預金勘定書		1通	1246

保 険

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	課番号
明治20年 8 月	有限責任明治生命保険会社規則	有限責任明治生命保険会社→、挟込一括2244～2246	1 冊	2244
明治36年10月13日	被保険人募集広告	明治生命保険株式会社高宮代理店郡田政次郎→、表紙に書込「竹腰俊三様」	1 枚	2245
(明治38年12月)	廿五年間営業成績一覽	明治生命保険株式会社→	1 枚	2246
(明治20年12月 5 日)	帝国生命保険会社定款	帝国生命保険会社→、折込一括2222～2228	1 冊	2225
(明治26年 6 月30日)	帝国生命保険会社保険規則摘要	帝国生命保険株式会社→	1 枚	2227
(明治27年)	保険金壱千円以上人名表	帝国生命保険株式会社→	1 枚	2228
明治32年 4 月 8 日	春季大募集広告	帝国保険株式会社彦根代理店長崎卯八他 2 名→	1 枚	2224
明治40年 9 月	生命保険案内	帝国生命保険株式会社→、折込一括2222～2223	1 枚	2222
---	[帝国生命保険広告]	帝国生命保険株式会社社長福原有信他 3 名→	1 枚	2223
---	帝国生命保険会社保険規則	帝国生命保険会社→	1 冊	2226
明治33年 6 月	日本生命保険株式会社保険規則	日本生命保険株式会社→、挟込一括2236～2239	1 冊	2236
明治34年 1 月28日	日本生命保険株式会社第十二回明治三十三年度決算報告	日本生命保険株式会社→	1 枚	2238
明治40年 2 月 9 日	年度決算報告	日本生命保険株式会社社長片岡直温→	1 枚	2239
---	日本生命保険株式会社規則摘要	日本生命保険株式会社→	1 枚	2237
明治35年 4 月	徴兵保険規則	徴兵保険株式会社→	1 枚	2229
明治35年 4 月	火災保険案内	日本火災保険株式会社→、挟込一括2231～2232	1 冊	2231
明治35年 4 月	火災保険の概要	日本火災保険株式会社→	1 枚	2232
明治35年 7 月	日本教育生命保険株式会社約款	取締役社長松本重太郎他 6 名→、挟込一括2241～2243	1 冊	2241
---	日本教育保険株式会社保険規則	日本教育保険株式会社→	1 枚	2242
---	[広告](保険案内)	日本教育保険株式会社→	1 枚	2243
明治43年 2 月 7 日	紐育生命保険会社保険案内	日本に於ける代表者チャールズ・ブライアン→、挟込一括2234～2235	1 枚	2234
---	緊急広告(近江代理店開業)	愛知郡愛知川紐育生命保険会社近江代理店事務所代理店長小杉道三郎→	1 枚	2235
明治44年 8 月 4 日	終身生命保険証券(一圓李太夫)	太陽生命保険株式会社取締役社長桂二郎→契約人一圓李太夫、封筒一括1213～1214	1 通	1213
大正 6 年 7 月17日	利益配当附養老年金附終身生命保険証券(一圓菊太郎)	旭日生命保険株式会社取締役社長渡辺治右衛門→契約者一圓李太夫	1 通	1214
明治44年11月	保険案内	明治生命保険株式会社→	1 冊	2240

保 険

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
大正5年1月31日	第五回報告書	東京市日本橋区元大工町日本徴兵生存保険株式会社→、表紙に印「西村外次郎」、〔日本徴兵生存保険株式会社株主一覧表〕を挟込	1冊	1418
大正5年6月20日	〔書状〕(一圓奎太夫氏解約ニ付)	日本徴兵生存保険株式会社→久徳代理店西村外次郎	1通	1417
大正6年6月	領収証(一圓菊太郎保険)	旭日生命保険株式会社→契約申込人一圓奎太夫	1通	1218
---	生命保険の契	横浜生命保険株式会社→	1枚	2230
---	生命保険案内	名古屋生命保険株式会社→	1枚	2233

家 族

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
明治36年12月10日	親族会招集通知書	彦根区裁判所裁判所書記川島千之助→一圓トク、封筒一括1462～1463	1通	1462
明治36年12月10日	〔一圓トク親族会員選定通知書〕	彦根区裁判所判事渡辺烈他1名→	1通	1463
明治36年12月	委任状(親族会招集申請に関する事)	久徳村大字一円一圓奎太夫→、封筒一括1489～1492	1通	1489
明治36年12月	売渡証書(雛形)	久徳村大字一円売主一圓トク→大字同上西村市蔵	1通	1490
明治36年12月	同意証書(雛形)	久徳村大字一円未成年者一圓トク親族会員大字久徳小菅 ^三 三他2名→	1通	1491
明治36年12月	委任状(田地売渡)	久徳村大字一円一圓トク未成年ニ付後見人ノ職務ヲ行フ成年ノ夫一圓奎太夫→	1通	1492
昭和7年7月24日	履歴書(前田一分)	前田一→、封筒上書「滋賀県彦根町字上藪下町簡易堂薬局内森田雄太郎様」・「丹波国綾部町前田生 七月廿五日」一括1521～1522	2通	1521
---	履歴書(一圓菊太郎分)	一圓菊太郎→	1通	1522
昭和12年3月10日	教練検定合格証明書(一圓龍雄)	彦根高等商業学校配属将校陸軍歩兵中佐菅原道雄→	1通	1412
昭和12年5月24日	教練検定合格証明書(一圓龍雄)	彦根高等商業学校配属将校陸軍歩兵中佐菅原道雄→	1通	1411
昭和12年5月30日	〔一圓龍雄陸軍幹部候補生採用願関係書類綴〕	久徳村一圓龍雄→	1綴	1408
---	記(龍太住所更正額等勘定)		1通	1277
---	〔種痘証一括〕(一圓道等)	大正2年～昭和7年	16枚	1405
---	幹部候補生志願者学歴一覧表(書式)		1通	1409
---	幹部候補生出願其他ニ就テ	久徳村役場→	1通	1410

冠婚葬祭

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
明和9年7月23日	御悔香儀帳諸事入用調物一切(教味死去)		1冊	608
安永4年2月14日	祝言御祝儀留帳	一円村一圓弥惣八→	1冊	2136

冠婚葬祭

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
安永6年1月9日	御祝儀留帳 甚之丞生		1冊	2135
天明5年10月19日	御香儀御悔帳(かつ死去)		1冊	609
天明7年4月6日	得道御祝儀留帳	玄祐他1名→	1冊	2138
天明8年6月6日	おまさ香儀御悔帳		1冊	607
天明8年11月29日	祝儀留(亀之丞生)		1通	2147
寛政5年9月2日	御悔帳(法名玄祢、秀経)	「御寺様御礼留」を括付	1綴	2182
寛政5年	普請御祝儀留帳	後欠	1冊	2307
寛政7年3月19日	御悔帳(法名玄祐、通称杵太夫秀綱)		1冊	2180
寛政13年	伊勢参宮(弥兵衛・みよ)		1冊	2142
(文化2年)8月	諸事献立記	一圓杵太夫→、「□政二年卯四月十五日□生村吉右衛門殿へ被呼献立」を括付	1冊	626
文化3年2月16日	祝言祝儀諸色留帳	一圓杵太夫→	1冊	2131
文化4年12月17日	御祝儀留帳(すみ出生)		1冊	2134
文化5年5月10日	御香儀并弔帳(积玄浄、一圓杵太夫秀成)		1冊	2178
文化5年6月13日	お墨瘡疱見舞留		1冊	2146
文化9年2月29日	婚礼祝儀諸色留帳	一圓杵太夫→、「料理代金書上」(申7月、肴屋利兵衛→一圓弥惣八)を括付	1綴	2170
文化10年2月28日	い勢参宮祝儀覚帳(弥兵衛)		1冊	2151
文化10年4月4日	幾太郎誕生祝儀見舞覚帳		1冊	2140
文化12年6月11日	お周誕生見舞帳		1冊	2153
文化12年9月1日	誓称得道祝儀覚帳		1冊	2157
文化14年10月7日	外次郎誕生御祝儀留帳	「おみよゑん付祝儀覚(彦根本町清兵衛方へ)」(享和2年2月)を合綴	1綴	2152
文政1年11月1日	瘡瘡見舞留 幾太郎 おしう 外次郎		1冊	2154
文政5年1月	お墨引越諸色買物留		1冊	2132
文政6年11月15日	おすみ縁付祝儀留帳		1冊	2137
文政7年閏8月5日	大三郎誕生祝儀見舞帳		1冊	2155
文政9年7月18日	御香儀帳(积尼妙寿)		1冊	655
文政9年11月15日	御悔帳(积尼誓祢)		1冊	645
文政9年11月15日	御香儀并弔帳(积尼誓祢)		1冊	2183
文政10年6月	湯治見舞留		1通	2156

冠婚葬祭

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
文政12年6月9日	御悔帳(乙次郎事积清幻)	「覚(野道具代等勘定)」(6月10日、木具や小平次→ぬし屋清平)他1通を括付	1冊	610
文政12年7月18日	病身見舞覚(法名玄誓)	杵太夫→	1冊	2158
文政12年8月20日	御悔帳(积玄誓)		1冊	534
文政12年8月20日	积玄誓香資并悔帖		1冊	2177
文政12年8月20日	积玄誓香資并弔帖(通称杵太夫)		1冊	2179
文政13年5月27日	伊勢参宮祝儀留(幾太郎)		1冊	2130
天保2年6月4日	御香儀野送り一色諸事留(妙誓)		1冊	525
天保2年	教円妙誓両度死去諸入用之留并ニ御香儀ノ高指引留		1冊	531
天保10年2月29日	积玄栄香資并弔帖(通称弥十郎)		1冊	2161
天保10年4月	お周引越之一儀	一圓杵太夫→	1冊	2133
天保11年9月	婚礼祝儀諸色留帳	一圓杵太夫→	1冊	2141
天保12年9月26日	御歡御祝義御見舞留帳(信太郎出生)		1冊	257
天保13年2月25日	伊勢参宮祝儀控(大三郎)		1冊	2139
天保14年11月5日	婚礼祝儀并諸色留帳	一圓弥十郎→、[料理代金書上](11月23日、肴屋文太郎→一円邑新屋弥三八)を括付	1綴	2169
天保14年11月24日	积尼貞信香資并弔帖(通称阿貞古川氏)		1冊	2184
天保15年1月18日	弥一郎誕生祝儀并見舞帳		1冊	2168
天保15年6月5日	积玄夢童子香資并弔帖(弥一郎)		1冊	2129
弘化2年12月19日	亀太郎誕生祝儀并見舞帳		1冊	2167
弘化4年2月13日	积教婦童子悔覚并ニ香儀見舞留(俗名新太郎)		1冊	254
弘化4年2月13日	积教婦香資并弔帖(通称信太郎、彦根本町種村瀬兵衛倅)		1冊	2181
嘉永2年1月1日	松次郎誕生祝儀并見舞帳		1冊	2128
嘉永5年5月6日	繁三郎誕生祝儀并見舞帳		1冊	2166
万延1年4月3日	积玄意香資並弔帖(俗称亀太郎)		1冊	2175
慶応2年7月29日	积尼貞乗香資並弔記(通称琴)		1冊	2174
明治3年8月7日	积尼妙誓香資并弔帖(通称巻)		1冊	2176
明治8年5月8日	お梅引越諸入用帳(坂田郡善谷村岩崎清八へ)		1冊	2149
明治11年8月10日	积玄順香資並弔記(通称弥十郎)		1冊	2173

冠婚葬祭

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
明治12年3月20日	婚礼祝儀諸色扣	一圓弥十郎→、[料理代金書上](明治12年8月、肴屋文太夫→一円村一圓弥十郎)を括付	1綴	2171
明治13年11月10日	一圓秀挺香資并弔帖(通称弥太郎)	一圓奎太夫→	1冊	2162
明治14年2月13日	一圓玄貞香資并弔帖(通称一圓奎太夫)		1冊	2165
明治24年12月1日	积玄常香奠葬儀帖(通称一圓弥十郎)		1冊	2172
明治25年	明治廿五壬辰年改先祖代々弔祭日一覽表		1枚	1426
明治27年	明治廿七年甲午年改先祖代々吊祭日早繰表		1枚	1304
明治31年	明治卅壹戊戌年改先祖代々弔祭早繰表		1枚	1425
(明治33年9月)	[悔帳]		1冊	2312
(明治)35年	一圓家婚礼次第(明治36年2月26日婚礼)		1冊	1049
明治36年2月25日	祝儀扣帳		1冊	1051
明治36年2月26日	御婚礼御献立	→一圓奎太	1冊	1050
明治36年12月31日	領収証(永代読経志)	西円寺住職赤田真雄→一圓満知	1通	1443
昭和3年4月10日	[一圓奎太夫葬儀弔辞]	審美会総代西沢松次郎→、包紙	1通	1574
昭和3年4月10日	[一圓奎太夫葬儀弔詞]	久徳村長野村清吉→、包紙	1通	1576
昭和3年4月10日	[一圓奎太夫葬儀弔詞]	多賀荘信用販売購買利用組合長理事土田卯之助→、包紙	1通	1577
昭和3年4月10日	[一圓奎太夫葬儀弔詞]	山本孫三郎→、包紙	1通	1578
昭和3年4月10日	[一圓奎太夫葬儀弔詞]	久徳尋常高等小学校長尾本喜蔵→、包紙	1通	1579
昭和3年4月10日	[一圓奎太夫葬儀弔詞]	村会議員総代新楽万二郎→、包紙	1通	1580
昭和3年4月10日	[一圓奎太夫葬儀弔詞]	久徳村区長代表小財喜太郎→、包紙	1通	1590
昭和3年4月10日	弔詞(一圓奎太夫葬儀)	日本赤十字社滋賀支部長従五位勲五等今村正美→、包紙	1通	1591
昭和3年4月10日	[一圓奎太夫葬儀弔詞]	多賀荘辰巳同年会→、包紙	1通	1594
昭和9年8月20日	受納書(結納)	大堀正雄→一圓菊太郎、包紙	1通	668
昭和10年1月	[家族及親戚書]	大堀正雄→一圓菊太郎、包紙	1通	669
昭和10年2月3日	一圓菊太郎婚儀録		1冊	2164
昭和10年7月7日	弔詞(赤田璋葬儀)	一圓菊太郎→	1通	1589
昭和20年5月2日	积尼妙徳香資見舞并葬儀録(通称一圓トク)		1冊	2160
昭和21年7月31日	积尼妙道香資見舞并葬儀録(通称一圓道)		1冊	2163
昭和28年11月15日	弔詞(一圓菊太郎葬儀)	多賀荘農業協同組合代表小菅幸太郎→、包紙	1通	1593
昭和41年5月1日	一圓六郎婚儀控		1冊	670
(昭和41年5月1日)	[一圓六郎・淑婚礼誓詞]	封筒	1通	1572

冠婚葬祭

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
辰4月21日	弥介縁付祝儀留帳(久徳村弥三郎方へ養子)		1冊	2143
----	御香儀帳(尼まん死去)		1冊	656
----	[一圓ひさ墓碑刻字案]		1枚	1314
----	[戒名書付](積玄灯)		1枚	1433
----	[戒名書付]		1枚	1434
----	[戒名書付](妙誓等)		1枚	1435
----	[弔辞冒頭]		1通	1509
----	[包紙]	市橋元次郎→、上書「忌明志」、水引	1枚	1573
----	覚(受領品書上カ)		1通	2145
----	大三郎瘡疱見舞覚		1冊	2148
----	お貞病気見舞		1通	2159

親族

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
享和3年1月	店おろし帳(精介借財ニ付)		1冊	8
文政5年1月	弥十郎得一郎兩人江譲り高扣帳	一圓奎太夫→	1冊	559
文政10年	伝次別家譲り高扣帳		1冊	515
天保6年	大さか見ぶつ ばんしう廻り こんひら参り 但馬にうとう 道筋靈仏霊社入用附	松涛館種圃丈→	1冊	268
(天保6年)	大坂けんぶつ 播しうめぐり 金比羅まいり たじま入とう 道筋靈仏霊社日記附	松涛館種圃丈→	1冊	277
天保7年1月	古懸帳	一円村新屋弥十郎→、～明治13年1月	1冊	577
天保7年7月	隠居普請入用扣帳	弥十郎→、「室仕替ニ付諸事入用控」(弘化2年)を括付	1綴	572
天保10年9月	ひさし普請入用扣帳	弥十郎→	1冊	571
弘化4年1月27日	種村瀬兵衛弥惣次町預ケ被仰付候ニ付順番名前留帳	表紙のみ	1枚	662
弘化4年1月28日	本町種村瀬兵衛諸道具附立帳		1冊	566
弘化4年7月	乍恐以書付御歎願奉申上候(国産方貸附銀償上納)	本町瀬兵衛親類惣代一円村奎太夫他1名→奉行	1通	147
弘化4年12月	乍恐以書付御歎願奉申上候(瀬兵衛国産方貸付銀世話方役勤め預り金引負ニ付)	本町元瀬兵衛親類一円村奎太夫他4名→町方奉行、帳外れ	1冊	283
嘉永4年10月14日	醤油蔵普請祝儀并見舞帳	一円村一圓弥十郎→	1冊	605
嘉永4年	醤油蔵普請入用扣帳	一円村新屋弥十郎→	1冊	568

親 族

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
嘉永7年1月	酒并醬油道具帳	一円村一圓弥十郎→	1冊	594
安政4年1月15日	弥十郎焼失之節見舞之覚		1通	2144
安政4年1月	本家普請入用扣	一円村一圓弥十郎→、「覚(代金勘定)」を括付	1冊	28
安政4年1月	本家普請ニ付職人手間色々留	一円村一圓弥十郎→	1冊	659
安政4年9月26日	本家普請祝儀并見舞帳	一円村一圓弥十郎→	1冊	658
明治5年	酒蔵継普請入用扣		1冊	638
明治14年7月	久徳村種村定次郎別家記	一圓奎太夫→	1冊	616
(明治31年)7月10日	[葉書](寛厄介の礼)	中山道醒井駅江龍清雄→久徳村大字一円一圓奎太夫	1通	1499
(明治31年)9月10日	回答(寛の生年)	阪田郡サメカ井村江龍清雄→久徳村大字一円一圓奎太夫	1通	1501
(明治31年10月27日)	[葉書](寛寄留届認め依頼)	阪田郡サメカ井村江龍清雄→久徳村大字一円一圓奎太夫	1通	1502
明治32年2月4日	考へ物	高等第三学年江龍寛→	1冊	2315
明治34年11月4日	決定(一圓鉄太親族会招集)	彦根区裁判所判事渡辺衛→	1通	2403
明治39年7月	勘定帳	一圓徳蔵→、「償還願書上」を挟込	1冊	1239
明治43年12月	酏仕込掛米記	→一円村一圓弥十郎	1冊	241
明治44年2月12日	土地入札原本	封筒上書「一圓鉄太書類」一括1478~1480	1冊	1479
明治44年3月	明治四十四年二月中旬ヨリ三月中財産整理勘定書	立会人一圓奎太夫→、封筒	1冊	1478
---	[諸計算書付]		1枚	1480
明治45年5月	徳平ニ係ル金銭出入勘定帳	一圓奎太夫→	1冊	1250
大正3年11月	鉄太殿ニ係ル融通帳	対山軒→	1冊	1046
(未1月27日)	御見舞留(国産方役所一件ニ付町御預け指越)		1冊	650
9月6日	舌代(寛を預ける入用品代送付)	江龍清雄→一圓ひさ他1名、封筒	1通	1488
---	[願書](国産方貸附銀ニ付償上納)	147に関連	1通	115
---	[本町瀬兵衛国産方預り金等勘定書]	帳外れ	1綴	264
---	[本町瀬兵衛国産方預り金等勘定書]	帳外れ	1綴	265
---	[乍恐以書付再御歎願奉申上候](瀬兵衛国産方貸附銀世話方役勤め預り金引負ニ付)	本町瀬兵衛親類惣代一円村奎太夫他3名→町方奉行	1綴	339

竹腰氏

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
宝永2年1月	大福万覚帳	小田村竹腰茂兵衛→、裏表紙上部欠	1冊	519
宝暦11年3月	宗門御改村中家并帳	小田村庄屋茂兵衛他2名→杉原惣左衛門他2名	1冊	89

竹腰氏

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
文政9年	秋納米御年貢出入勘定帳	竹腰広右衛門→	1冊	524
天保13年	広右衛門殿御年貢金并諸勘定出入勘定帳	竹腰氏→、～嘉永元年	1冊	588
嘉永1年9月	秋納米出入勘定帳	竹腰広右衛門→	1冊	649
(明治)13年2月28日	[書状](来月参堂都合照会)	一圓太夫→竹腰秀悠	1通	2272
(明治)13年11月11日	[書状](昇校依頼)	照明饗委員宇野喜重郎→小田村竹腰佐七、封筒	1通	2250
(明治)14年6月18日	[書状](授業願い)	照明饗委員宇野喜重郎→小田村竹腰佐七	1通	2253
明治14年8月27日	[書状](返金遅延の詫び)	脇恒成→竹腰左七、封筒	1通	2266
(明治15年)1月24日	[書状](返金一件二付)	脇恒成→一円村一圓太夫ニテ竹腰左七、封筒	1通	2254
(明治17年)6月	[書状](別紙送付等)	東京船山吟社→(一円村)竹腰左七、封筒	1通	2255
(明治)17年12月15日	[書状](取替金渡し願)	小菅孝蔵→竹腰秀悠他1名、封筒	1通	2249
(明治19年)7月13日	[書状](過日参館の礼等)	江龍清雄→竹腰佐七、封筒	1通	2260
(明治20年)3月16日	記(地所売渡二付)	秀悠→竹腰俊三、封筒	1通	2256
(明治)31年4月6日	[書状](寄留籍取調等)	小菅靖次郎→竹腰俊三、封筒	1通	2259
明治36年5月10日	[書状](預かる子息の近況報告)	八幡仲屋町西川春方一圓桂三→高宮村竹腰俊三、封筒	1通	2258
明治36年7月23日	[愛国婦人会趣意等概要]	封筒一括2185～2195	1枚	2192
明治37年3月7日	領収証書(会費)	愛国婦人会滋賀支部犬上郡幹事武田松子→竹腰三重	1通	2193
明治37年3月25日	[愛国婦人会会員証]	愛国婦人会総裁載仁親王妃勲一等智恵子他1名→竹腰三重	1通	2190
明治37年4月	慈善会会費領収証	(高宮婦人慈善会)→竹腰俊三内竹腰	1通	2191
明治37年11月20日	会員章佩用心得	高宮婦人慈善会→竹腰	1通	2188
明治37年11月	[傷病軍人への慰問袋寄贈第2回募集要項]	愛国婦人会滋賀支部→会員	1通	2189
明治42年2月28日	退会御届	通常会員竹腰三重→愛国婦人会犬上郡幹事長武田松子、封筒一括2185～2187	1通	2185
明治42年3月1日	領収書(会費)	犬上郡役所内愛国婦人会犬上郡幹事部長武田松子他1名→会員竹腰三重	1通	2186
明治42年3月1日	[書状](愛国婦人会退会慰留)	幹事小林左久子→通常会員竹腰三重	1通	2187
---	徽章(愛国婦人会通常会員)	木箱入	1点	2194
---	徽章(高宮婦人慈善会会員)	紙箱入	1点	2195
(明治)39年1月1日	[簡易郵便](雇人を参館させる)	江龍宗一→竹腰俊三	1通	2289
(明治39年)1月17日	[書状](登記申請二付)	(車戸)宗吉→竹腰大兄(俊三)、封筒	1通	2285
明治39年5月10日	[書状](舞殿落成につき開始式神案内)	多賀大社宮司岡部譲→(高宮竹腰俊三)、封筒	1通	2274
明治39年7月10日	[簡易郵便](学期試験終了次第帰宅)	(八まんニテ)広蔵→竹腰俊三	1通	2287

竹腰氏

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
(明治39年)11月20日	[書状](叔母入院ニ付)	(上田)乾二→叔父上(竹腰俊三)、封筒	1通	2284
(明治40年)1月1日	[書状](年賀)	(阪田郡伊吹)伊夫気捨之進→(高宮)竹腰俊三、封筒	1通	2280
明治40年1月11日	[書状](叔母病状報告)	(京都市上田)乾二→竹腰叔父、封筒	1通	2281
明治40年1月27日	[書状](足立病院支払ニ付)	上田乾二→竹腰叔父、封筒一括2282~2283	1通	2282
明治40年1月27日	[領収書](薬料)	私立足立産科婦人科病院→竹腰みえ	1通	2283
明治45年6月	竹腰家ニ係金銭出納帳	対山軒→	1冊	1266
(36年)3月16日	[封筒]	藤川林繁太郎→高宮村竹腰俊三	1枚	2291
(36年)10月3日	[封筒]	大字久徳小菅嘉三→高宮竹腰俊三	1枚	2292
1月7日	[書状](帳簿精算手伝い依頼)	一圓秀三→竹腰左七	1通	2261
2月14日	[書状](行灯代用品譲与依頼)	大久保常五郎→竹腰佐七	1通	2251
2月23日	[金送付依頼状]	島田→竹腰	1通	2288
2月	[書状](返礼)	久→母上、前欠	1通	2248
3月10日	[書状](着校挨拶)	越前教校ニテ岡田覚雄→竹腰左七、封筒	1通	2271
3月14日	[書状](就職幹旋ニ付)	上田乾二→おじ上(竹腰俊三)、封筒	1通	2279
5月11日	[書状](酒屋一件)	長浜錦町北川長蔵→竹腰左七	1通	2268
10月1日	[書状](取替の礼)	箕浦与八郎→竹腰佐七	1通	2252
11月2日	[書状](息女の照会ニ付回答)	(坂田郡柏原西村秋槎→竹腰左七)、封筒	1通	2276
12月17日	[書状](推参日程ニ付)	(坂田郡柏原西村秋槎→竹腰佐七)、封筒	1通	2286
12月24日	[書状](証書取調依頼)	一圓弥十郎→本家ニテ竹腰左七	1通	2263
9日	[書状](高宮祭礼手伝い依頼)	小菅主人→竹腰佐七	1通	2264
---	[書状](上京同伴誘い)	当助→竹腰、封筒	1通	2247
---	[封筒]	宇都宮停車場前白木屋方杉井孝次郎→高宮竹腰俊三	1枚	2290

教育

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
明治23年6月6日	算術帳	一圓奎太→	1冊	1309
明治26年2月1日	第式例題(出納簿)	小菅綱三→	1冊	1317
明治44年3月20日	久徳村尋常高等小学校児童記念貯金方法規程		1冊	1413
明治44年4月29日	[文具支給規則改定通知](久徳村訓令第貳号)	久徳村長横山安忍→	1通	1414
大正2年8月	芹水同窓会々員名簿		1冊	1273
大正3年2月5日	小学校令		1通	2037

教育

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
大正7年4月15日	[大正七年度小学校授業料袋](一圓道分)	久徳村長野村惣九郎→	1枚	1135
大正9年1月20日	犬上郡教育会費領収証	犬上郡教育会会務委員山根寛→一圓奎太夫	1通	2036
大正9年9月	雑記帳	久徳村一円一圓愛三→	1冊	2316
(大正10年6月25日)	[郵便振替払込受領票](膳所中学校)	→一圓奎太夫	1通	2041
大正11年	学校家庭通信簿	久徳尋常高等小学校→久徳村大字一円保護者一圓奎太夫・児童一圓龍雄	1冊	1052
(大正12年2月10日)	彦根高等商業学校教則		1枚	2399
大正13年9月20日	官公私立高等専門学校入学試験事項一覧表	三重県津市万町共昌社→	1枚	2200
---	休暇中ノ住所	第二学年一圓愛三のもの、生徒の住所録	1枚	1048
---	辞三枝之栞		1冊	1288
---	八千真他外活之図		1通	1289
---	井本先生口授日本文典 完 但かなづかひ法	印刷人一圓奎太→、裏表紙に「滋賀県尋常中学校第貳年級」	1冊	1290
---	[住所録]	一圓奎太→	1冊	1292
---	作文熟字		1冊	1301
---	算術難問百分算理論		1冊	1311
---	算術難問百分算理論	裏表紙に書込「高等科第四学年一圓奎太」	1冊	1312
---	近江地誌 全	裏表紙に書込「尋常中学校一年級乙組一圓奎太」	1冊	1324
---	立太子礼奉祝号	芹水芹柳同窓会→、表紙に書込「贈呈 一圓奎太夫君」	1冊	1325
---	家庭教育のしをり	久徳尋常小学校→	1枚	1416
---	[手習い一括]	第三学年乙組一圓滋→	5枚	2393
---	[手習い]		1枚	2394

諸芸

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
天保12年	御手本集	ため→	1冊	1854
天保14年	御手本集	竹腰ため→	1冊	1855
明治44年6月	孤蓬庵大有宗甫かき捨の文写		1冊	1293
7月	誹諧歌仙	案閑斎の評価印・添削書込あり	1冊	1860
8月	題名月(俳句書付)	夾岸亭の評価印・添削書込あり	1冊	1838
---	華躰寸法伝	裏表紙に「一圓氏」とあり、「切紙伝(華道伝書)」(松月堂古流正統近江惣会頭篁舎主人→一圓燕喜亭主人)他1通を挟込	1冊	1045

諸 芸

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
---	[八爐并風爐手燭置所]	対山軒蔵→	1冊	1275
---	南法方流茶事和歌集并ニ茶事問答	対山軒蔵→	1冊	1284
---	骨体口訣(華道)		1冊	1285
---	[華道教則図]		12枚	1286
---	[和歌添削書]		1冊	1287
---	詠草	一圓杳太→	1冊	1291
---	[和歌書付]	帳外れ	1枚	1294
---	[青山流挿花図書付]		1枚	1297
---	四畳半 炭・薄茶巻(茶道)	裏表紙に書込「江龍惣三郎所持也」	1冊	1310
---	[手習手本]		1冊	1780
---	はいかい即席歌仙		1冊	1837
---	地藏会奉灯発句会	帳外れ	1冊	1839
---	文乗(手習手本)	裏表紙に書込「一圓大三郎」	1冊	1850

書 状

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
(明治)13年3月6日	[書状](ひさ迎への者差出す)	江龍清誠→一圓杳太夫、封筒	1通	2275
(明治)13年5月23日	[書状](ひさ齒痛ニ付帰宅延引願い)	江龍清誠→一圓杳太夫他1名、封筒	1通	2278
(明治)14年4月9日	[書状](杳太出産承り)	江龍清雄→一圓しげ、封筒	1通	2262
(明治)14年7月14日	[書状](百日祝の礼)	久→母	1通	2257
(明治)14年7月14日	[書状](杳太百日粒食祝珍菓贈与の礼)	江龍清雄代理江龍清誠→一圓しげ、封筒	1通	2270
(明治)14年10月31日	[書状](ひさ帰宅の儀延引)	代理江龍清誠→一圓しげ、封筒	1通	2273
(明治)29年12月28日	舌代(品拝受の礼、中村信太郎紹介)	阪田郡サメカ井村江龍清雄→久徳村大字一円一圓杳太夫	1通	1500
(明治)31年3月11日	[葉書](召仕斡旋)	阪田郡サメカ井村江龍清雄→久徳村大字一円一圓杳太夫	1通	1498
(明治)31年11月23日	[葉書](病人の儀ニ付)	阪田郡サメカ井村江龍清雄→一圓杳太夫	1通	1429
(明治)34年4月24日	[葉書](先日厄介の礼)	阪田郡サメカ井村江龍清雄→久徳村大字一円一圓杳太夫	1通	1504
(明治)36年1月8日	[書状](車戸宗功氏死亡報せ)	小菅孝蔵→一圓杳太夫、封筒	1通	1487
(明治)36年1月26日	舌代(明日親参堂したい旨)	阪田郡醒ヶ井駅江龍宗一→久徳村大字一円一圓杳太	1通	1503
(明治)36年2月14日	[書状](宗一へ申入ニ付)	清雄→杳太、封筒	1通	1444
(明治)37年12月25日	[書状](軍事郵便、年賀)	第四師団第一糧食縦列第三小隊土居善九郎→一圓杳太夫	1通	1428
乙巳(明治)38年1月	[書状](軍事郵便、年賀)	於清国奉天省沙河対陣中陸軍二等軍医小菅 轟三→一圓杳太夫	1通	1427

書 状

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
(明治38年11月11日)	[遼陽停車場絵葉書](奉賀天長節)	出征後備混成第十一旅団衛生隊 陸軍二等軍医小菅 轟三→久徳村大字一円一圓奎太夫	1 通	1749
(明治39年11月27日)	[書状](先日忠告の件)	→一圓奎太夫、封筒 2 枚一括1448~1449	1 通	1448
---	[書状](某氏不品行忠告)	有志者→一圓奎太夫	1 通	1449
(明治41年) 6 月10日	[書状](金婚祝の礼)	(神崎郡建部村)横内平→一圓奎太、封筒	1 通	1442
(明治)42年 8 月16日	[書状](地震見舞等)	京都聖護院丁西畑磯谷熊之助→一圓奎太、封筒	1 通	1453
大正12年 3 月(26日)	[円山公園絵葉書](宿泊案内)	京都高倉仏光寺北泉屋旅館→多賀村一圓奎太夫	1 通	1740
寅 5 月16日	[書状](父一周忌納骨)	種村久五郎他 1 名→絹屋長左衛門	1 通	252
(2年) 4 月18日	[書状](竹腰様寄宿料未納ニ付)	(彦根職人町瓢活堂)北川常太郎→一圓奎太夫、封筒	1 通	1508
3年 7 月21日	[日本北アルプス燕岳絵葉書](近況報告)	多賀神鳥左佳司→久徳村字一円一圓愛三	1 通	1677
(3年 8 月 8 日)	[蝦夷富士絵葉書](暑中見舞)	北海道俱知安町石橋支店内一圓享三→久徳村大字一円一圓奎太夫	1 通	1664
3年	[長春西公園の春色絵葉書](暑中見舞)	東満州長春井上久義→久徳村一円一圓菊太郎	1 通	1678
(5年 7 月24日)	[叡山登山ケーブル絵葉書](暑中見舞)	京都市左京区田中西浦町鐘坊南通新田東入各国薪炭醬油商山本商店→久徳村字一円一圓菊太郎	1 通	1674
(8年 7 月10日)	[石山八景絵葉書](暑中見舞)	→久徳村字一円一圓奎太夫・愛三	1 通	1658
(8年10月 8 日)	[住吉神社大鳥居絵葉書](近況報告)	一圓愛三→大津市松本町石場大杉重吉様方一圓菊太郎	1 通	1665
(11年 1 月 6 日)	[年賀状]	譲→久徳村一圓奎太夫	1 通	1666
(13年 1 月12日)	[元山海水浴場絵葉書](近況報告)	朝鮮元山浦蒲山長治郎→一圓奎太夫	1 通	1746
1 月15日	[書状](上京・下坂等状況報知)	畑清之丞→一圓奎太夫	1 通	251
2 月16日	[書状](入来の際結構な品頂戴の礼)	西村秋槎→一圓奎太夫	1 通	1440
2 月28日	[書状](急々には伺い兼ねる)	(竹腰)俊三→一圓奎太、封筒	1 通	2391
3 月15日	[書状](身元調査結果通知)	一圓奎太夫→市橋元次	1 通	1996
3 月16日	舌代(短冊届方依頼)	清雄→奎太夫	1 通	1439
3 月28日	[書状](遣わされた旆ニ付)	彦根小西千次→栗栖車や種村清一郎	1 通	342
4 月 3 日	[書状](山口氏来訪につき御越下されたい)	藤川→一圓菊太郎	1 通	936
4 月20日	[書状](金銭借用願)	上野ニテ慶三→一圓奎太夫	1 通	1465
5 月10日	舌代(縁付の件)	坂田郡醒井駅江龍清雄→奎太夫	1 通	1438
6 月23日	記(石塔代見積もり)	彦根内船町田河太郎吉→一円村一圓奎太夫	1 通	2269
7 月29日	[書状](上京後帰宅)	海僧→一圓	1 通	334
8 月14日	[書状](祭礼ニ付来訪誘)	江龍清誠→一圓奎太夫他 1 名、封筒	1 通	2277
10月 5 日	[伊勢内宮正殿絵葉書](近況報告)	膳所中寄宿舍一圓愛三→久徳村字久徳木村次男	1 通	1676

書 状

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
10月13日	[書状](男子出産祝)	西村秋槎→一圓奎太夫	1 通	1420
12月 2 日	[書状](洋服代借用依頼)	慶三→一圓奎太夫、封筒	1 通	1464
12月13日	[書状](納品された煙草の印付け違いニ付)	(大坂西横堀敷津橋東詰北へ入阿波座裏)和順堂→江州八日市扇屋平助、包紙上書に「江州上日吉町畑久右衛門様」とあり	1 通	253
----	[書状](足袋の礼)	てつ→祖母・伯母	1 通	692
----	[葉書](近況報告)	矢沢→布留	1 通	1742
----	[書状](身元調査結果通知)	1996と関連	1 通	1994
----	[書状](贈物の礼)	江龍久の→一圓はは	1 通	2265
----	[書状](訪問・贈物の礼)	久の→一圓はは	1 通	2267

家政その他

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
明治23年	色々長	(一圓ひさ→)	1 通	44
大正11年 9 月 5 日	懐中日記(1923年日記帳)	刊記に発行所積善館	1 冊	1042
----	[民間療法等覚書]		1 冊	250
----	[熨斗図]	16.7×32.7	1 点	507
----	[諸事控帳]		1 冊	639
----	金蘭集(住所録)	大正 6 年頃までの修正加筆あり、2 紙挟込	1 冊	1043
----	[番号・数字書上]	裏面に色鉛筆図あり	1 通	1243
----	[徳米勘定書付]		1 通	1909
----	[諸事書付]	前欠	1 通	1964
----	[伝言書付]		1 通	1973
----	[金銭書上]		1 通	1979

領 主

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
文化13年11月	御家中御役義附(彦根藩)	種邑→	1 冊	280
文政 4 年 2 月 12 日	乍恐以書付奉申上候(調達金上納ニ付)	一円村奎太夫→奉行	1 通	400
天保 7 年 8 月	御家中家並帳	佐藤一貫→、表紙のみ	1 枚	267
天保 8 年 10 月	御家中御役列附(彦根藩)	種村圃丈→	1 冊	271
天保14年11月	乍恐以書付見聞次第奉申上候(五僧村雪降積取調)	一円村奎太夫→奉行	1 冊	146

領 主

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
巳(弘化2年)	中筋式拾七ヶ村辰巳ニヶ年糶米控	御用掛り→、一部帳外れ	1冊	518
嘉永1年12月	糶米并御蔵詰御用ニ付中筋村々執調帳	御用掛り中→	1冊	604
安政5年3月	掟(郷中醬油造鑑札渡)	産物掛り奉行→、包紙	1通	2196
安政7年3月	覚(献金請取)	中代官所→一円村奎太夫方	1通	393
慶応2年1月	定(多賀社祭礼に関する儉約)	奉行→	1通	513
慶応4年1月15日	宿割帳	保月村→	1冊	647
慶応4年1月19日	慶応四辰正月十九日昼方保月村江後詰小板橋様并御人数兵糧割帳		1冊	643
慶応4年1月	糶米夜具請取宿割帳	五僧村→	1冊	521
慶応4年1月	蒲団請取覚帳	保月村→	1冊	648
(明治1年)閏4月	[達書](御一新二付)		1冊	341
未12月20日	覚(米札請取)	新野左馬助内横山弥一郎他1名→一円村一圓奎太夫、包紙	1通	394
---	公儀御触書之写(家作花麗奢侈停止、彦根藩)	綴外れ	1綴	116
---	彦根御家中伊呂波附并知行町名	種村姓→	1冊	275
---	覚(献金につき盃・江州綿)	中代官所→一円村奎太夫、393に関連	1通	391
---	御触書之写	彦根役所→	1通	504
---	五僧村江御急発ニ付兵糧受取帳	「覚(包受取)」(1月21日、小板橋要人→代官方)を括付	1冊	613
---	[保月村増米等勘定帳]	643に関連	1冊	651
---	彦根藩官員兵隊官禄給俸定額	彦根藩庁→	1枚	1876
---	[彦根家中家並帳]	帳外れ	16枚	2392

村 政

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
宝暦9年12月	村中免割差引帳	組頭奎太夫他4名→	1冊	43
宝暦11年12月	村中免割差引帳	横目奎太夫他4名→	1冊	574
宝暦12年11月	夫米出銭山代米御種借利情利差引帳	組頭奎太夫他4名→	1冊	584
安永4年8月	村中道間尺定帳	一円村→	1冊	564
文化11年10月6日	乍恐以書付御願奉申上候(酒造株・酒道具譲請)	一円村願人弥兵衛他3名→奉行、包紙一括261~263	1通	262
(天保14年)	[酒造鑑札図]		1通	263
安政4年	定書(酒造仲間)	仲間中→	1通	261
文化12年12月12日	亥之歳御物[]	表紙下部欠	1冊	517

村 政

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
文化13年12月11日	子ノ年山方覚帳	一円村庄屋奎太夫→	1冊	516
文化13年12月11日	子ノ年惣免割帳	一円村庄屋奎太夫→	1冊	562
文化13年12月	子ノ御物成取立帳	庄屋奎太夫→	1冊	589
弘化2年3月	八重練山鹿狩村割帳	世話方一円村奎太夫→	1冊	565
嘉永2年11月1日	役馬員数帳	庄屋山田市兵衛→	1冊	32
嘉永6年12月	村方囲米勘定帳	「拝借米寅口午迄五ヶ年賦返納勘定帳」(嘉永6年12月、庄屋山田市兵衛→)他1冊を合綴	1綴	560
万延1年12月	高打町役取立勘定帳	庄屋山田藤太夫→	1冊	567
---	[村別高書上]	小林村庄屋与平他4村7名→	1通	340

行 政

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
明治10年12月	犬上郡一円村戸籍写	閲覧不可	1冊	53
明治17年7月	反別地価名寄簿	一円村→	1冊	58
明治31年6月7日	[久徳村役場書記選任状]	久徳村長横山安忍→久徳村大字一円一圓奎太夫	1通	1551
明治31年6月7日	[久徳村役場書記出勤通達]	久徳村役場→一圓奎太夫	1通	1552
明治31年7月4日	[書記管掌事務書上]	久徳村長横山安忍→書記一圓奎太夫	1通	1557
明治32年1月19日	[久徳村役場書記免通達]	久徳村長野村佐平→久徳村役場書記一圓奎太夫	1通	1553
明治34年4月27日	[徴兵身体検査出頭通達]	犬上郡長長友安孝→久徳村大字一円一圓奎太夫、封筒一括1493~1497	1通	1493
明治34年5月2日	[徴兵身体検査二付通達]	久徳村長横山安忍→一圓奎太夫	1通	1494
明治34年6月6日	[徴兵検査籤札送付状]	久徳村長横山安忍→大字一円一圓奎太夫	1通	1495
明治34年8月26日	[徴兵検査結果通達]	久徳村長横山安忍→大字一円一圓奎太夫	1通	1496
---	[徴兵検査結果札](乙種輜重兵)		1点	1497
明治37年4月19日	[久徳村大字一円戦時国民貯蓄委員選任状]	犬上郡長武田豊蔵→一圓奎太夫	1通	1558
明治37年4月21日	[久徳村戦時国民貯蓄組合委員選任通達]	久徳村長横山安忍→一圓奎太夫	1通	1559
明治40年8月29日	[久徳村第五区長当選状]	久徳村長横山安忍→久徳村大字一円一圓奎太夫	1通	1556
明治41年3月25日	[久徳村第五区長報酬通知]	久徳村長横山安忍→久徳村第五区長一圓奎太夫	1通	1560
明治41年10月12日	[推問書](度量衡受検時刻に一圓太三郎遅刻の件)	久徳村第五区長一圓奎太夫→久徳村長横山安忍、[回答書](横山→)を合綴	1通	1437
明治41年10月13日	[書状](検査時刻申入二付)	一圓奎太夫→横山安忍	1通	1436
明治42年5月18日	[所得調査委員開票立会人選任状]	久徳村長横山安忍→久徳村大字一円一圓奎太夫	1通	1547

行政

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
明治42年9月10日	[久徳村第五区長退職届受理通達]	久徳村長横山安忍→久徳村大字一円一圓奎太夫	1通	1554
明治42年10月15日	[久徳村学務委員補欠選挙当選状]	久徳村長横山安忍→久徳村大字一円一圓奎太夫	1通	1555
明治43年3月25日	[久徳村千本村組会選挙掛選任状]	久徳村長横山安忍→久徳村大字一円一圓奎太夫	1通	1548
明治43年4月1日	[久徳村千本村組会議員当選状]	選挙掛長久徳村長横山安忍→久徳村大字一円一圓奎太夫	1通	1546
明治44年6月29日	[学務委員当選状]	久徳村長横山安忍→一圓奎太夫	1通	1545
明治44年9月30日	[犬上郡会議員当選通知書]	選挙長久徳村長横山安忍→久徳村大字一円一圓奎太夫	1通	1549
明治44年9月30日	[犬上郡会議員当選承諾申立通達]	久徳村役場→一圓奎太夫	1通	1550
明治44年10月5日	当選証書(郡会議員)	犬上郡長武田豊蔵→久徳村大字一円一圓奎太夫、封筒	1通	1564
明治45年2月1日	謝状(久徳尋常高等小学校舎建築工事学務委員精勤)	久徳村長勲七等横山安忍→一圓奎太夫、包紙	1通	1565
明治45年	明治四十五年五月十九日衆議院議員選挙得票総数		1通	1961
大正2年1月25日	記(溜池修繕費請求)	大字木曾第四区長→一圓奎太夫	1通	2008
(大正2年2月1日)	[臨時水害費等納付書一括]	久徳村大字久徳惣代飯尾幾次郎→一圓奎太夫	5通	2045
(大正2年2月)	[犬上郡郡会決議録]	前欠	1冊	2404
大正2年3月17日	村会議員選出予定	折込一括1971~1972	1通	1971
---	[久徳村千本村組会議員選挙有権者数書付]		1通	1972
大正2年9月27日	記(臨時水利請求)	第四区長→一円一圓奎太夫	1通	2011
大正2年12月21日	記(臨時費)	久徳村字月之木惣代小菅辰弥→一圓奎太夫	1通	2012
大正3年1月20日	[大正式年度中大字久徳土木に係る經常費に不足相生じ候項目通知書]	飯尾区長→一円区長	1冊	1116
大正3年11月16日	農会廃止建議	久徳村長横山安忍→	1冊	1323
大正3年12月	寄留心得	久徳村長横山安忍→	1枚	1282
大正4年2月	大正四年滋賀県犬上郡通常郡会決議録		1冊	2400
大正4年3月5日	[犬上郡議会議案書]	犬上郡長武田豊蔵→	1冊	1281
大正4年3月15日	[衆議院議員選挙犬上郡開票立会人選任状]	滋賀県知事池松時和→久徳村大字一円一圓奎太夫、挟込一括1535~1537	1通	1535
大正4年3月15日	開票立会人ノ件(衆議院選挙)	滋賀県知事池松時和→一圓奎太夫	1通	1536
大正4年3月19日	[衆議院議員開票立会人通達]	久徳村長横山安忍→一圓奎太夫	1通	1537
大正4年	[大正四年度歳入・歳出内訳表]	(久徳村役場)→	1通	1278
大正4年	大正四年衆議院議員選挙得票統計表		1枚	1321
大正6年1月	本村学校基本財産	久徳村長野村惣九郎→、折込一括1298~1300	1通	1299

行政

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
大正6年	大正六年度本村立尋常高等小学校附属裁縫専修科教育費予算		1冊	1298
大正6年	大正六年度本村立小学校収入予算		1冊	1300
大正8年	大正八年度滋賀県犬上郡久徳村教育費予算表	「消耗品費及印刷費附記」もあり	1綴	1486
大正10年9月28日	[久徳村長選挙認可通知書]	久徳村助役西沢松次郎→久徳村大字一円一圓奎太夫	1通	1587
大正10年12月10日	新旧対照市制町村制及関係法令	編輯兼発行者市町村雑誌社→	1冊	1032
大正11年2月24日	[通告](村会開催)	久徳村長一圓奎太夫→村会議員一圓奎太夫	1通	2317
大正11年2月27日	[大正拾年度久徳村歳入出第六回追加予算表等議案書綴]	久徳村長一圓奎太夫→	1綴	2318
大正11年2月27日	大正拾壹年度滋賀県犬上郡久徳村歳入出第壹回追加予算表	久徳村長一圓奎太夫→	1綴	2319
大正11年2月27日	[諮問](村道認定)	久徳村長一圓奎太夫→	1通	2320
大正11年2月27日	[議案](道路改修工事費寄付採納)	久徳村長一圓奎太夫→	1通	2321
大正11年2月27日	[歳出臨時予算書]	久徳村長一圓奎太夫→	1綴	2322
大正11年2月27日	[号外綴](第一区長等退職届受理)	久徳村長一圓奎太夫→	1綴	2327
大正11年2月27日	号外(第一区長後任者選挙)	久徳村長一圓奎太夫→	1通	2323
大正11年2月27日	号外(第七区長後任者選挙)	久徳村長一圓奎太夫→	1通	2326
大正11年2月27日	号外(第八区長退職届受理)	久徳村長一圓奎太夫→	1通	2328
大正11年2月27日	号外(第八区長後任者選挙)	久徳村長一圓奎太夫→	1通	2325
大正11年2月28日	大正十一年度滋賀県犬上郡久徳村歳入出予算表	久徳村長一圓奎太夫→、[送付書](大正11年4月29日、久徳村長代理助役西沢松次郎→村会議員一圓奎太夫)を表紙に貼付	1冊	2329
大正11年2月	号外(第八区長代理者後任者選挙)	久徳村長一圓奎太夫→	1通	2324
大正11年4月8日	村長事務引継具申	久徳村長代理助役西沢松次郎→犬上郡長平塚分四郎	1冊	1264
(大正11年5月29日)	[久徳村会議案書綴]	久徳村長代理助役西沢松次郎→	1綴	2330
大正11年5月29日	[議案](故横山安忍へ弔慰料贈呈)	久徳村長代理助役西沢松次郎→	1通	2331
大正11年5月29日	号外(村長一圓奎太夫退職受理)	久徳村長代理助役西沢松次郎→	1通	2334
大正11年5月29日	号外(村長後任者選挙)	久徳村長代理助役西沢松次郎→	1通	2333
大正11年5月29日	号外(第一区長代理者退職届受理)	久徳村長代理助役西沢松次郎→	1通	2337
大正11年5月29日	号外(第一区長後任者選挙)	久徳村長代理助役西沢松次郎→	1通	2339
大正11年5月29日	号外(第四区長退職届受理)	久徳村長代理助役西沢松次郎→	1通	2332
大正11年5月29日	号外(第四区長後任者選挙)	久徳村長代理助役西沢松次郎→	1通	2336

行政

年月日	文書名	備考	員数	議案番号
大正11年5月29日	号外(第五区長退職届受理)	久徳村長代理助役西沢松次郎→	1通	2338
大正11年5月29日	号外(第五区長後任者選挙)	久徳村長代理助役西沢松次郎→	1通	2335
(大正11年6月29日)	[久徳村村会議案書綴]	久徳村長小菅谷次郎→	1綴	2340
大正11年6月29日	[号外綴](第八区長退職届受理等)	久徳村長小菅谷次郎→	1綴	2341
大正11年6月29日	大正十一年度滋賀県犬上郡久徳村県税戸数割賦課額決議書	久徳村長小菅谷次郎→第五区長一圓奎太夫	1冊	2344
大正11年7月11日	[大正十一年度久徳村県税戸数割賦課額決議書送付書]	久徳村長小菅谷次郎→村会議員一圓奎太夫	1通	2342
大正11年7月11日	[大正十一年度久徳村県税戸数割賦課額決議書送付書]	久徳村長小菅谷次郎→第五区長一圓奎太夫	1通	2343
(大正11年8月20日)	[大正拾年度久徳村基本財産歳入出決算表等綴]	久徳村長小菅谷次郎→	1綴	2349
大正11年9月4日	[通告](村会開催)	久徳村長小菅谷次郎→村会議員一圓奎太夫	1通	2347
大正11年9月7日	号外(第三区長代理者改選選挙)	久徳村長小菅谷次郎→	1通	2345
大正11年9月7日	号外(第五区長代理者後任者選挙)	久徳村長小菅谷次郎→	1通	2346
大正11年9月7日	[大正十一年度久徳村歳入出第二回追加予算表等議案書綴]	久徳村長小菅谷次郎→	1綴	2348
大正11年10月4日	[犬上郡町村営林組合費納付仮支出につき伺]	久徳村長小菅谷次郎→村会議員一圓奎太夫	1通	2350
大正11年11月21日	[通告](村会開催)	久徳村長小菅谷次郎→村会議員一圓奎太夫、[専決事件報告](大正11年11月24日、久徳村長小菅谷次郎→)を合綴	1綴	2353
大正11年11月24日	号外(第四区長退職届受理)	久徳村長小菅谷次郎→	1通	2351
大正11年11月24日	号外(第四区長後任者選挙)	久徳村長小菅谷次郎→	1通	2352
大正11年11月24日	[大正十一年度久徳村歳出更生予算表等議案書綴]	久徳村長小菅谷次郎→	1綴	2354
大正11年11月24日	[議案](電話費寄付採納)	久徳村長小菅谷次郎→	1綴	2355
大正11年11月24日	[大正十一年度久徳村歳出更正予算表等議案書綴]	久徳村長小菅谷次郎→	1綴	2356
大正11年11月24日	[議決書断簡](電話費積立金設置等)	久徳村長小菅谷次郎→	1通	2357
大正12年2月28日	[議案](芹川堤使用許可)	久徳村長小菅谷次郎→	1通	2358
大正12年2月28日	[議案](芹川支流四手川堤使用許可)	久徳村長小菅谷次郎→	1通	2359
大正12年2月28日	[議案](小学校地拡張の件答申)	久徳村長小菅谷次郎→	1通	2360
大正12年2月28日	[議案綴](基本財産繰入等)	久徳村長小菅谷次郎→	1綴	2361
大正12年2月28日	大正十二年度滋賀県犬上郡久徳村歳入出予算表	久徳村長小菅谷次郎→	1冊	2362
大正12年2月28日	[議案綴](金員寄付採納等)	久徳村長小菅谷次郎→	1冊	2364

行政

年月日	文書名	備考	員数	議決番号
大正12年2月28日	[号外等綴](第一区長退職届受理等)	久徳村長小菅谷次郎→	1冊	2365
大正12年2月	大正十二年度滋賀県犬上郡久徳村各大字歳入出予算表	久徳村長小菅谷次郎→	1冊	2363
大正12年3月2日	[予算案を決議案に修正依頼書]	久徳村長小菅谷次郎→村会議員一圓奎太夫	1通	2366
大正12年5月28日	[通告](村会開設)	久徳村長小菅谷次郎→村会議員一圓奎太夫	1通	2376
大正12年5月30日	号外(第四区長退職届受理)	久徳村長小菅谷次郎→	1通	2373
大正12年5月30日	号外(第八区長代理者退職届受理)	久徳村長小菅谷次郎→	1通	2368
大正12年5月30日	大正拾貳年度滋賀県犬上郡久徳村県税営業税雑種税課額等級表	久徳村長小菅谷次郎→	1綴	2377
大正12年5月31日	[議案](久徳尋常高等小学校備品寄付)	久徳村長小菅谷次郎→	1通	2367
大正12年5月31日	号外(第四区長退職ニ付後任者選挙)	久徳村長小菅谷次郎→	1通	2371
大正12年5月31日	号外(第五区長一圓奎太夫退職届受理)	久徳村長小菅谷次郎→	1通	2372
大正12年5月31日	号外(第五区長一圓奎太夫退職ニ付後任者選挙)	久徳村長小菅谷次郎→	1通	2369
大正12年5月31日	号外(第八区長退職ニ付後任者選挙)	久徳村長小菅谷次郎→	1通	2370
大正12年5月31日	専決事件報告	久徳村長小菅谷次郎→	1綴	2374
大正12年5月31日	[議案](県道改修申請の件)	久徳村長小菅谷次郎→	1通	2375
大正12年6月26日	[通告](村会開設)	久徳村長小菅谷次郎→村会議員一圓奎太夫	1通	2378
大正12年6月29日	府県税戸数割規則施行細則第七条ニ依ル控除金額ヲ左ノ通り議定スルノ件	久徳村長小菅谷次郎→	1通	2379
大正12年6月29日	大正十二年度滋賀県犬上郡久徳村歳入出第二回更正予算	久徳村長小菅谷次郎→	1綴	2380
大正12年6月29日	[議案](大正十二年度村税賦課更正の件)	久徳村長小菅谷次郎→	1通	2381
大正12年11月13日	[通告](村会開設)	久徳村長小菅谷次郎→村会議員一圓奎太夫	1通	2387
大正12年11月16日	[助役退職届受理書]	久徳村長小菅谷次郎→	1通	2384
大正12年11月16日	[助役推薦により認定書]	久徳村長小菅谷次郎→	1通	2383
大正12年11月16日	号外(第三区長代理者改選選挙)	久徳村長小菅谷次郎→	1通	2385
大正12年11月16日	号外(第六区長助役就任ニ付後任者選挙)	久徳村長小菅谷次郎→	1通	2382
大正12年11月16日	[議案](大正十二年度久徳村歳入出追加予算)	久徳村長小菅谷次郎→	1綴	2388
大正12年11月16日	大正十一年度滋賀県犬上郡久徳村基本財産歳入出決算表	久徳村長小菅谷次郎→	1冊	2389
(大正15年)	新法令及雑		1冊	1058

行政

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
大正	滋賀県結核予防会設立趣旨書		1 枚	1295
昭和2年8月28日	衆議院議員 府県会議員 市町村会議員共通 選挙の心得	編輯兼発行人河原日吉→、刊記に発行所公民会大阪支部、表紙に書込「一圓奎太夫殿」	1 冊	1031
3月27日	〔書状〕(横山村長より別紙相談の件)	新楽校長→一圓雅堂、封筒一括1421~1423	1 通	1423
27日	〔書状〕(横山村長相談の件書類戻す)	一圓奎太夫→新楽万二郎	1 通	1422
---	〔書状〕(一圓奎太夫を後任村長に勧誘)		1 通	1421
10月2日	〔一圓龍太の勤務内意確認依頼書〕	横山村長→一圓奎太夫	1 通	1481
12月	水害臨時費割(領収)	月之木総代小財→字一円一圓奎太夫	1 通	2014
---	戸籍下調	閲覧不可	1 冊	54
---	選挙に就いての心得	表紙に印「滋賀県彦根警察署高宮分署」	1 枚	1307
---	衆議院議員選挙法		1 枚	1320
---	村会議員得票		1 通	1965
---	村会一般得票		1 通	1966
---	〔村会議員選挙有権者数書付〕		1 通	1992
---	〔第三区長代理者選挙投票用紙〕		1 枚	2386

租 税

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
明治7年	月之木村貢米并木曾村栗栖村桃原村貢米納滋賀県入費納控	一圓有秀→、「記(地価書上)」を挟込	1 冊	20
明治7年	久徳村貢米納并滋賀入費納控	一圓有秀→、「地稅書上」を挟込	1 冊	30
明治7年	一円村貢米納并滋賀県入費納控	一圓有秀→	1 冊	35
明治14年8月	諸上納証	一圓志慶→	1 冊	38
明治20年1月	諸稅出納記	一圓奎太夫→	1 冊	1916
明治20年12月28日	〔所得稅等級金額通知書〕	犬上郡長児玉春房→壹円村壹圓奎太夫	1 通	1362
明治23年7月23日	〔所得稅等級金額通知書〕	犬上郡長穂積敬重→久徳村大字一円一圓奎太夫	1 通	1361
明治24年7月25日	〔所得稅等級金額通知書〕	犬上郡長穂積敬重→久徳村大字一円一圓奎太夫	1 通	1360
明治25年8月1日	〔所得稅等級金額通知書〕	犬上郡長穂積敬重→久徳村大字一円一圓奎太夫	1 通	1359
明治26年3月16日	〔所得稅に関する届書書式ニ付通達等級〕	犬上郡長穂積敬重→村長	1 綴	1383
明治26年8月8日	〔所得稅等級金額通知書〕	犬上郡長穂積敬重→久徳村大字一円一圓奎太夫	1 通	1358
明治27年8月6日	〔所得稅等級金額通知書〕	犬上郡長穂積敬重→久徳村大字一円一圓奎太夫	1 通	1357

租 税

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
明治28年 4月30日	明治廿八年度所得金高届稿	久徳村大字一円一圓李太夫→犬上郡長久保敏樹	1冊	1340
明治28年 8月 3日	[所得税等級金額通知書]	犬上郡長八木信行→久徳村一圓李太夫	1通	1356
(明治)29年 3月20日	正米取調書	一圓李太夫→米質改会惣代井上久七	1通	1339
明治29年 4月 4日	[所得金高申告書提出期限通達]	久徳村長横山安忍→一圓李太夫	1通	1353
明治29年 4月	明治廿九年度所得金高届稿	久徳村大字一円一圓李太夫→犬上郡長八木信行	1冊	1344
明治29年 8月 3日	[所得税等級金額通知書]	犬上郡長遠藤宗義→久徳村一圓李太夫	1通	1355
明治30年 4月	明治三十年度所得金高届稿	久徳村大字一円一圓李太夫→犬上郡長遠藤宗義	1冊	1352
明治30年 8月 3日	[所得税等級金額通知書]	犬上郡長遠藤宗義→久徳村大字一円一圓李太夫	1通	1364
明治30年 8月 4日	[所得税額達書交付書]	久徳村長横山安忍→一圓李太夫	1通	1354
明治31年 4月	明治三十一年度所得金高届稿	久徳村大字一円一圓李太夫→犬上郡長遠藤宗義	1綴	1343
明治31年 8月 5日	[所得税等級金額通知書]	犬上郡長遠藤宗義→久徳村大字一円一圓李太夫	1通	1363
明治32年 4月25日	明治三十二年度所得金高届草稿	久徳村字一円一圓李太夫→京都稅務管理局長鳥海弘毅	1冊	1374
明治32年 4月	[所得納税申告書提出二付通達]	久徳村長野村佐平→大字一円一圓木太夫、封筒	1通	1328
明治32年 7月20日	所得金額決定通知書	京都稅務管理局長鳥海弘毅→一圓李太夫	1通	1365
明治32年 7月21日	[所得金額決定通知書送付二付通達]	久徳村長野村佐平→大字一円一圓李太夫	1通	1327
(明治32年12月28日)	[税金納付領収書綴]	久徳村長横山安忍→	1綴	2044
明治33年 4月12日	[所得申告書提出期限通達]	久徳村長横山安忍→一圓李太夫	1通	1368
明治33年 4月	明治三十三年度所得金高下調	久徳村大字一円一圓李太夫→京都稅務管理局長鳥海弘毅	1冊	1369
明治33年 7月24日	所得金額決定通知書	京都稅務管理局長鳥海弘毅→一圓李太夫	1通	1111
(明治33年12月28日)	[税金等納付領収書一括]	久徳村長横山安忍→	153通	2043
明治34年 8月 2日	所得金額決定通知書	京都稅務管理局長鳥海弘毅→一圓李太夫	1通	1366
(明治)35年 4月25日	所得金高届	一圓李太夫→京都稅務管理局長鳥海弘毅	1通	1367
明治35年 8月 1日	所得金額決定通知書	京都稅務管理局長鳥海弘毅→久徳村大字一円一圓李太夫	1通	1370
(明治)36年 4月20日	所得金高届	一圓李太夫→	1通	1351
明治36年 7月24日	所得金額決定通知書	彦根稅務署長坂本静之進→久徳村大字一円一圓李太夫	1通	1372
(明治36年)	[村税・県税等書上]		1通	1373
明治37年 7月22日	[登録稅收入印紙提出通知書]	彦根稅務署→久徳村大字一円一圓李太夫	1通	1466
明治37年 8月 5日	所得決定額通知書	彦根稅務署長稅務署稅務属竹田政敏→久徳村大字一円一圓李太夫	1通	1345
明治37年 8月 5日	所得決定額通知書	彦根稅務署長稅務署稅務属竹田政敏→久徳村大字一円一圓トク	1通	1346
明治37年 8月 6日	[所得決定額通知書交付書]	久徳村長横山安忍→一圓トク	1通	1377
明治37年 8月 6日	[所得決定額通知書交付書]	久徳村長横山安忍→一圓李太夫	1通	1378

租 税

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
明治38年8月7日	所得決定額通知書	彦根税務署長税務署税務属豊島梅太郎→久徳村大字一円一圓奎太夫	1通	1347
明治38年8月7日	所得決定額通知書	彦根税務署長税務署税務属豊島梅太郎→久徳村大字一円一圓トク	1通	1348
(明治38年)	三十八年度所得金高申告書		1通	1380
明治39年4月18日	[所得申告書提出期限通達]	久徳村長横山安忍→一圓奎太夫他1名	1通	1350
(明治39年)	三十九年度所得金高下書		1通	1336
(明治39年)	三十九年度所得金高申告書		1通	1968
(明治40年)	四十年所得金高下書		1通	1334
明治41年7月24日	明治四拾一年税務署下移し	一圓龍太→一圓奎太夫	1通	1337
明治41年8月17日	[所得決定額通知書綴]	彦根税務署長税務官福井益造→久徳村大字一円一圓トク他	1綴	1101
(明治41年)	四十一年度所得金高下書		1通	1335
明治42年8月26日	所得決定額通知書	彦根税務署長税務官荒巻応英→久徳村大字一円一圓奎太夫、折込一括1102～1105	1通	1104
明治42年8月26日	所得決定額通知書	彦根税務署長税務官荒巻応英→久徳村大字一円一圓トク	1通	1105
明治43年8月29日	所得決定額通知書	彦根税務署長税務官高橋安吉→久徳村大字一円一圓奎太夫	1通	1102
明治43年8月29日	所得決定額通知書	彦根税務署長[]橋安吉→久徳村大字一円一圓トク	1通	1103
(明治42年)	四十二年所得金高申告書下		1通	1333
明治43年	明治四十三年度所得金高申告届下		1通	1332
(明治)44年5月5日	税務署報告草稿	一圓奎太夫→税務署	1冊	1303
明治44年8月15日	所得決定額通知書	彦根税務署長税務官高橋安吉→久徳村大字一円一圓奎太夫、折込一括1106～1107	1通	1106
明治44年8月15日	所得決定額通知書	彦根税務署長税務官高橋安吉→久徳村大字一円一圓トク	1通	1107
(明治44年)	四十四年度所得金高申告稿		1通	1331
明治45年1月	納税覚帳	対山軒→、本文記載なし	1冊	1936
(明治45年)	四拾五年度所得金高届稿		1通	1330
大正2年4月	所得税法改正要旨	京都税務監督局→	1通	1382
大正2年8月25日	第三種所得決定額通知書	彦根税務署長副司税官水沢謙三郎→一圓奎太夫、折込一括1099～1100	1通	1099
大正2年8月25日	第三種所得決定額通知書	彦根税務署長副司税官水沢謙三郎→一圓トク	1通	1100
大正2年	大正二年度所得金高申告書稿		1通	1329
大正3年8月20日	所得金額決定通知書	彦根税務署長副司税官水沢謙三郎→久徳村大字一円一圓奎太夫他1名、折込一括1091～1098	1通	1098
大正4年8月7日	所得金額決定通知書	彦根税務署長副司税官美濃部勇太郎→一円一圓奎太夫他1名	1通	1096

租 税

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	課税番号
大正5年8月11日	所得金額決定通知書	彦根税務署長副司税官美濃部勇太郎→一円一圓奎太夫他1名	1通	1097
大正13年8月14日	第三種所得金額決定通知書	彦根税務署長司税官窪田磯吉→久徳村大字一円一圓奎太夫	1通	1092
大正15年8月25日	第三種所得金額 乙種資本利子金額 決定通知書	彦根税務署長司税官窪田磯吉→久徳村一円一圓奎太夫	1通	1093
昭和2年5月25日	昭和貳年分第三種所得金額 営業純益金額 乙種資本利子金額 決定通知書	彦根税務署長→一圓奎太夫	1通	1094
昭和3年5月25日	昭和三年分第三種所得金額 営業純益金額 乙種資本利子金額 決定通知書	彦根税務署長→久徳村一円一圓菊太郎	1通	1095
昭和4年5月30日	昭和四年分第三種所得金額 営業純益金額 乙種資本利子金額 決定通知書	彦根税務署長→久徳村一円一圓菊太郎	1通	1091
大正3年	大正三年度地租及負担		1通	1119
大正3年	大正三年度所得税下調		1冊	1147
大正3年	[大正三年度税務署見込所得額書]	折込一括1148~1152	1通	1152
---	[所有地高書付]		1通	1148
---	[所有地地価書上]		1通	1149
---	野村佐平所持地反別地価		1通	1150
---	[小菅嘉三所持分地価書上]		1通	1151
大正4年	[大正四年分所有地地租算出書]		1通	1120
大正4年	大正四年度所得税下調査		1冊	1146
大正5年	大正五年ノ分所得下調査類		1冊	1138
大正5年	[大正五年所得決定額書]		1通	1139
大正6年2月21日	[地租税等領収証書一括]	久徳村収入役小財直吉→一圓奎太夫	3通	1988
大正6年8月20日	所得金額決定通知書	彦根税務署長副司税官美濃部勇太郎→一円一圓奎太夫他1名	1通	1143
大正6年	大正六年度所得下調査		1冊	1112
大正6年	大正六年度下調査書		1通	1136
大正6年	大正六年度税務署下写		1通	1137
大正7年1月25日	領収証書(大正六年度第四期分地租附加税等)	久徳村収入役小財直吉→一圓奎太夫	1通	1126
(大正7年1月)	[税金等領収証書一括]	久徳村収入役小財直吉→一圓奎太夫	79通	2039
大正7年3月	領収証書(大正六年度第三期分田租)	久徳村収入役小財直吉→一圓奎太夫	1通	1123
大正7年3月	領収証書(大正六年度第四期分所得租附加税)	久徳村収入役小財直吉→一圓奎太夫	1通	1124
大正7年3月	領収証書(大正六年度第四期分村税)	久徳村収入役小財直吉→一圓奎太夫	1通	1125
大正7年3月	領収証書(大正六年度第四期分所得税)	久徳村収入役小財直吉→一圓奎太夫	1通	1127

租 税

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
大正7年4月28日	大正七年分所得金額申告書	一圓奎太夫他1名→税務署	1通	1142
大正7年4月	領収証書(大正七年度第一期分地租附加税等)	久徳村収入役小財直吉→一圓奎太夫	1通	1129
大正7年5月	領収証書(大正六年度第四期分田租)	久徳村収入役小財直吉→一圓トク	1通	1130
大正7年5月	領収証書(大正七年度第一期分県税)	久徳村収入役小財直吉→一圓トク	1通	1131
大正7年5月	領収証書(大正七年度第一期分県税)	久徳村収入役小財直吉→一圓奎太夫	1通	1132
大正7年5月	領収証書(大正六年度第四期分田租)	久徳村収入役小財直吉→一圓奎太夫	1通	1133
大正7年8月24日	所得金額決定通知書	彦根税務署長副司税官美濃部勇太郎→久徳村大字一円一圓奎太夫他1名	1通	1141
大正7年	大正七年度所得下調査書		1冊	1140
大正8年	大正八年度所得下調査書		1冊	1144
(大正8年)	[地租額書上]		1通	1145
大正9年	大正九年度所得下調査書		1綴	1090
大正10年4月25日	所得税法第二十五条第二項ニ依ル控除申請書	一圓奎太夫→税務署	1綴	1089
大正10年	大正拾年度所得下調査書		1綴	1114
大正11年4月20日	大正十一年分所得額及住家坪数申請書	一圓奎太夫→市町村長	1通	1083
大正11年	大正拾壹年度所得下調査書		1冊	1077
大正12年	大正十二年度土地ニ係ル諸税課率		1通	1082
大正12年	大正拾貳年度所得下調査書		1冊	1113
大正13年4月24日	[県税地租税割・村税地租附加税等書上]	小財直吉→一圓奎太夫	1通	1115
大正13年	大正十三年所得下調査書		1冊	1075
大正14年4月29日	大正十四年第三種所得額申告書	一圓奎太夫→彦根税務署長	1通	1110
大正14年	大正拾四年所得金下調査書		1冊	1081
大正14年	大正十四年第三種所得申告書	彦根税務署→久徳村大字一円一圓奎太夫	1通	1086
大正14年	[大正十四年度所得税調査二付書付]		1通	1109
大正15年4月	[所得金額申告書類]		1綴	1069
(大正15年)	改正税法及費用法		1冊	1062
大正15年	申告注意書(大正15年分所得税等)		1枚	1071
昭和2年3月15日	[所得金額申告書類]		1綴	1068
昭和2年	申告注意書(昭和2年分所得税等)		1枚	1070
昭和3年	[各種税領収書綴](昭和3年度)		1綴	1078
昭和4年	[所得金額申告書類綴](昭和4～12年分)		1綴	1067

租 税

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
昭和5年5月31日	[所得税額決定通知書](昭和5～14年分)	彦根税務署長→久徳村一円一圓菊太郎	1綴	1057
昭和6年3月5日	[所得税申告用紙送付状]	久徳役場→一圓菊太郎・トク	1通	1074
昭和12年3月10日	[所得金額申告書類](昭和12～15年分)	折込一括1059～1061	1綴	1061
昭和15年6月26日	[所得金額通知書類]		1綴	1060
昭和16年3月11日	[所得金額申告書類]		1綴	1059
昭和15年	所得申告注意書	税務署→一圓菊太郎	1通	1066
昭和18年3月	[所得申告控綴](昭和18～21年分)		1綴	1055
昭和18年5月27日	[所得税額決定通知書一括](昭和18～21年分)	彦根税務署長司税官山田寛→多賀町一円一圓菊太郎他1名	1綴・1通	1054
昭和19年8月15日	通知書(昭和拾九年分分類所得税訂正)	彦根税務署長司税官山田寛→多賀町一円一圓菊太郎	1通	1056
昭和	[田地面積書付]		1通	1065
昭和	申告注意書(第三種所得)		1通	1108
(昭和)	連記式申告請書記載方注意書	折込一括1063～1064	1通	1063
(昭和)	単記式申告書記載ニ就テ		1通	1064
11年	[地価ニ付書上]	折込一括1087～1088	1通	1087
---	県税地租割		1通	1088
---	覚(年貢米差引勘定)		1通	255
---	[年貢高勘定帳]	帳外れ、前後欠	1冊	278
---	[年貢書付]		1通	399
---	[県税・村税書付]		1通	1072
---	[国税・県税・村税書付]		1通	1073
---	[計算書]		1通	1076
---	[小作米書上]		1通	1079
---	[所得申告ニ付注意書]		1通	1080
---	[坪数・地価等書上]		1通	1084
---	戸数割賦課ニ関シ協議ノ件		1冊	1085
---	[所有地地価書上]		1冊	1117
---	[所有地地価書上]		1通	1118
---	三人持子ノ山林ニ係ル国税県税村税及ヒ県税追加調書		1通	1121
---	諸税金徴収期一覧表		1冊	1445
---	所得税納人心得方備考		1冊	1375

租 税

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
---	所得申告注意(甲)		1 通	1341
---	所得申告注意(甲)		1 通	1349
---	所得申告注意(甲)		1 通	1371
---	所得申告注意(甲)		2 通	1381
---	所得申告注意		1 通	1376
---	所得申告注意		1 通	1379
---	[地価・地租等書上]		1 通	1342
---	[数字書上]		1 通	1338

他 村

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
明和4年6月6日	式拾八年以前高宮村方返答書(赤田井番水二付)	高宮村庄屋忠兵衛他5名→代官村田求治郎	1 冊	88
明和7年12月6日	上(赤田井騒動二付久徳村・高宮村請証文留)		1 冊	124
天保2年	瓦焼下町三右衛門一件願書・御指紙之写		1 冊	107
天保13年9月	乍恐以書付御願奉申上候(荷物継立地保月村方公事申立地二付難渋)	五僧村庄屋甚右衛門他1名→奉行	1 通	59
安政4年4月	乍恐添状願奉申上候(赤田井普請願)	赤田郷役人共→上	1 冊	80
戊4月	栗田尊勝院[]道中人[]	(高宮役人→)、下半分欠	1 冊	2310
---	乍[]歎願奉申上候(石灰竈仕法二付藤瀬村徳次らへ譲借)		1 通	114
---	為替一札之事(月之木村字久保籍湯入用割)		1 通	260
---	[下矢倉村払銀勘定書]		1 綴	266

講

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
明和7年11月14日	請次ニ売渡し申居屋敷地之事	久徳村文六他2名→一円村奎太夫	1 通	409
安永2年3月	預り申寄講銀之事	久徳村講銀預り主久治他1名→一円村奎太夫	1 通	410
天明8年1月	正銀懸講留帳		1 冊	2301
天保5年11月	[講金請取帳]	装束講元方→一圓奎太夫、綴外れ	1 冊	332
天保9年	常盤講仕法帳	イヌイ福勝寺→	1 冊	76
天保13年12月	掛銀請取通	栄統講世話元→綿屋半四郎	1 冊	258

講

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
弘化4年8月	相統講仕方目録	胡宮別当福寿院→	1冊	169
嘉永1年	相統講仕法帳	講元土田村藤右衛門他3名・親類中→	1冊	122
安政1年12月	請取一札之事(赤田湯水頼母子講銀)	久徳村庄屋弥惣八他2名→一円村月之木村領高持中	1通	408
安政2年	福寿講	講元多賀別当所・勘定講元世話人一圓奎太夫他16名→	1冊	121
万延1年11月	延寿講	講元世話人一圓奎太郎他4名→	1冊	127
文久2年閏8月20日	福増講仕法記	小田村講元竹腰右兵衛他2名→	1冊	104
慶応3年	天神講仕法	世話方一圓奎太夫他4名→	1冊	101
明治4年3月	相統講仕法(東光寺台所方不如意二付)	講元連名小菅元隣他13名→	1冊	129
明治4年5月	仕法帳	講元世話方一圓奎太郎他5名→	1冊	128
明治4年5月	幸登富貴講懸金請取帳	犬上家幹事→	1冊	627
明治5年2月	助成講仕法帳	講元一圓奎太夫他10名→	1冊	123
明治5年10月	借用申講金之事	土田村借主吉岡俊道他3名→助成講世話方衆中、包紙、紙縫一括490～503	1通	500
明治6年5月27日	預り申講金之事	栗栖村借主桂善兵衛他1名→助成講講元衆中	1通	498
酉(明治6年)5月	預り申講金之事	何村預り主誰・証人誰→[]講元衆中、498に関連	1通	497
明治6年5月	預り申講金之事	一円村預り主弥十郎他1名→助成講講元衆中、包紙	1通	499
明治6年11月	預り申講金之事	多賀村預り主小菅源八他1名→助成講講元衆中、包紙	1通	502
明治7年5月	借用申講金之事	借用人(八重練村)吉田儀三郎他2名→助成講會元衆中	1通	492
明治7年6月	助成講仕法金之事	大尼子村預り主武内勘平他1名→栄久助成講世話方衆中	1通	503
明治7年11月	証書(助成講金借用)	多賀村借用人北村志喜武他1名→助成講世話方衆中、包紙	1通	490
明治8年12月	借用申講金之事	栗栖村借主桂松次他1名→助成講世話方衆中、包紙	1通	491
明治9年5月26日	借用申講金之事	多賀村市橋喜平→助成講世話方衆中、包紙	1通	501
明治9年5月	借用証(助成講寄金)	久徳村借用人小菅孝蔵→助成講元、包紙	1通	495
明治9年	預り申講金之事	預り主(八重練村)吉田儀三郎→救助講會元衆中、包紙	1通	494
12月23日	証(助成講金当り關につき)	クルス桂松次→大尼子武内藤兵衛	1通	496
---	[包紙]	上書「証書 壺」	1枚	493
明治9年2月	高橋當膳講仕法簿	金勝村村中→	1冊	83
明治9年3月	高橋講通	講元八重練村戸長役場→一圓奎太夫、紙縫一括2302～2306	1通	2305
明治9年10月	相統講御通	月之木村円覚寺講元→一円村一圓奎太夫、「記(講金請取)」(19年3月、月之木村円覚寺講元→一円村一圓シケ)他2通挟込	1通	2304
明治10年10月30日	修覆講通	木曾開蓮寺→一円村一圓奎太夫	1通	2302

講

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
明治12年11月	相統講御通	講元小菅一→一円村一圓奎太夫	1通	2303
明治13年4月25日	栄統講懸金通	講元大尼子村→一圓奎太夫	1冊	2306
明治11年12月	因講仕法書(車屋商社)	商社中連名西村奎左衛門他13名→	1冊	126
明治12年3月	栄統講仕法帳	大尼子村講元→	1冊	74
明治12年10月31日	請取申講金之証	一円村借主一圓奎太夫他1名→多賀村尼子組栄統講講元衆中	1通	1507
明治36年7月	永楽講通	多賀村大字多賀小沢吉三郎→小菅 轟三	1冊	1153
大正2年11月6日	第三回永楽講規約 同講金領収証	講主小沢吉三郎2名→小菅 轟三	1冊	1242
大正7年8月8日	多賀寿命瀧維持講通	管理人一圓奎太夫他4名→一圓奎太夫	1通	1238
大正10年11月	大成講通	中川喜太郎他3名→一圓奎太夫	1冊	1252
大正12年2月13日	繁栄講通	講主北川半次郎他4名→一圓奎太夫	1冊	1232
大正12年8月	第四回永楽講規約 同講金領収証	講主小沢吉三郎他2名→一圓奎太夫	1冊	1233
大正13年2月13日	久徳講通	管理人小菅 轟三他1名→一圓奎太夫	1冊	1231
(昭和2年11月18日)	[葉書](宇野氏講金払込二付)	一圓龍太→一圓奎太夫	1通	1998
西5月20日	[講金請取簿]	別当ノ所→	1通	330
(近代)	修覆講仕方帳	乾福勝寺堂元門徒中他3名→	1冊	105
---	[講仕法帳]		1冊	106
---	積立講仕法書		1冊	113
---	徳楽円満会定書		1冊	125

寺社・信仰

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
弘長2年11月23日	[親鸞書状]	愚禿→性証御房、内包紙上書「御書 二十四輩第八水戸青蓮寺」、外包紙	1通	1888
弘長2年11月28日	親鸞上人御消息	善信→弥女御方、無為庵主書、印刷	1幅	2071
安永8年11月22日	覚(御厨子代等)	京藪下高倉東入ル町万屋勘兵衛→一円むら西円寺	1通	398
天明4年4月	[領解文模写授け状]	釈文如→	1通	1890
文政4年2月	福勝寺本堂再建出入扣	一圓奎太夫→、「覚(酒代請取)」(午七月、土田村酒屋藤七→一圓奎太夫)を括付	1冊	2150
(文政4年)3月	[神事道具二付留帳]	(神事世話方衆中→)	1冊	614
天保15年	御堂修覆講	西円寺→	1冊	130
明治25年9月15日	記(祠堂金領収)	西円寺住職赤田真行→一圓奎太夫、包紙	1通	2390
明治34年12月20日	表門建築費割(請取)	西円寺世話方一圓徳市→一圓奎太夫	1通	2028

寺社・信仰

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
(明治)35年3月10日	表門建築費割	西円寺世話方→一圓奎太夫	1通	2015
明治35年5月10日	表門篤志割(請取)	西円寺世話方一圓徳市→一圓奎太夫	1通	2029
明治37年5月2日	証(神納金)	多賀神社事務所→一圓奎太	1通	1530
明治37年5月2日	[書状](御使殿乗馬料寄付の礼)	多賀神社々事務所→一圓奎太	1通	1531
明治39年5月7日	[感謝状](多賀社舞殿再建費献納)	多賀神社舞殿再建事務所→一圓奎太夫	1通	1542
(明治39年10月15日)	多賀神社額殿寄附姓名報告		1枚	1271
大正2年6月1日	[額殿寄付金再募集賛助願]	多賀神社宮司岡部護→	1通	1276
(大正3年8月)	[学資金領収書一括]	西円寺世話方→一圓奎太夫	12通	2042
大正5年9月28日	官幣大社多賀神社講社祭式能楽組		1枚	1319
大正5年10月5日	[多賀保勝会協議員囑託状]	官幣大社多賀神社事務所→一圓奎太夫、封筒一括1562~1563	1通	1562
大正5年10月5日	[多賀保勝会創立委員囑託状]	官幣大社多賀神社事務所→一圓奎太夫	1通	1563
大正5年12月25日	多賀保勝会寄附金募集許可願	多賀村大字多賀発起人木野戸勝隆他73名→滋賀県知事池松時和	1冊	1568
大正5年12月25日	[多賀保勝会設立ニ付回答書]	官幣大社多賀神社宮司木野戸勝隆→多賀保勝会発起人惣代清水仙治郎他5名、[寄附金募集員覚]とその3名の証明書の計4通あり	1通	1570
大正6年2月10日	[学資金領収書]	西円寺世話方→一圓奎太夫	1通	1975
大正6年4月20日	本山講篤志割	西円寺世話方→一圓奎太夫	1通	1984
大正6年5月3日	桃谷和尚祝賀会雑録	発起人→	1冊	1935
大正7年1月15日	本山講篤志割(受取証)	西円寺世話方→一圓奎太夫	1通	1122
大正7年5月10日	[学資金第壹期分領収書]	西円寺世話方→一圓奎太夫	1通	1134
大正9年1月20日	本山講割第四期(領収)	西円寺世話方→一圓奎太夫	1通	2020
大正9年2月15日	婚礼費補助割大正八年度第四期(領収)	西円寺世話方→一圓奎太夫	1通	2019
大正9年8月10日	婚礼費補助割大正九年第二期(領収)	西円寺世話方→一圓奎太夫	1通	2016
大正10年7月10日	庫裏建築費割第二期(領収)	西円寺世話方→一圓奎太夫	1通	2021
昭和32年1月	松本興仁導師御講話	八十八翁了願→	1枚	2199
2月2日	[多賀神社保勝会規則印刷綴換ニ付添状]	創立委員横山安忍→一圓奎太夫	1通	1567
6月8日	覚(油皿代受取)	(京東六条上珠数屋町)高島屋四郎右衛門→江州西円寺、「覚(油皿代受取)」(6月8日、高島屋四郎右衛門→奎太夫)を書継	1通	395
9月10日	葬式費割第一期(領収)	西円寺世話方→一圓奎太夫	1通	2017
9月16日	慧信尼公御消息	釈慈音拝書	1幅	2065
15日	多賀神社昇格祭(領収)	区長一圓龍太→一圓奎太夫	1通	2013
---	[口上書](仏道帰依)	釈荷亭→(種村成美)、包紙	1通	505

寺社・信仰

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
---	西円寺講銀受取帳	奈太夫→	1冊	528
---	[宝船図一括]	(多賀大社→)、包紙	2点	679
---	[門主光照染筆] (「無量寿」)	本願寺→、包紙上書に「大谷本廟御造営完成慶讃法要記念 一圓六郎殿」とあり、説明書1枚同封	1点	680
---	[一行書]	光真→、封筒上書「伝灯奉告法要記念御門主様御染筆 浄土真宗本願寺派本願寺」	1枚	903
---	[ポスター] (本願寺本堂)	西本願寺→、台紙に「親鸞聖人七百回大遠忌記念」とあり	1枚	990
---	多賀保勝会創設主旨(案)		1冊	1268
---	多賀保勝会創設主旨(案)		1冊	1283
---	西音寺略縁起	久徳村字中川原西音寺住職大清水教遠→	1枚	1306
---	[多賀保勝会規則部分]	1567の綴換分	1枚	1569
---	[大和国信者ニ付書付]		1通	1885
---	[菩薩階位表]		1通	1886
---	[書状写] (一如聖人文下置)	巖如→美濃国廿八日講中	1通	1887
---	宝物之品録		1通	1889
---	[蓮如書付一括]		2通	1892
---	字頭御歌(南無阿弥陀仏)		1通	1910
---	[字頭歌]		1通	1911
---	[領解文模写授け状]	後欠	1通	1912
---	[萱振恵光寺蓮淳僧都画像]		1枚	1913
---	[不動明王画像]	狩野芳涯→、印刷、外題「亡母一円徳遺愛仏画」	1幅	2067
---	親鸞聖人の御歌	宝尋→、折込一括970~971	1枚	970
---	白骨の章	蓮如上人→	1枚	971

諸団体

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
享保16年5月	質屋仲間極	質屋中→	1通	131
文政2年10月	口達覚(利下ヶ)	質屋惣代中→質屋仲間中	1通	132
明治22年	[農事入賞者褒状雛形]		1通	512
明治37年9月20日	[愛国婦人会会員証]	愛国婦人会総裁載仁親王妃勲一等智恵子他1名→一圓トク	1通	1528

諸団体

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
明治37年10月30日	[感謝状](大日本仏教慈善会入会)	大日本仏教慈善会財団理事長赤松連城→近江一圓奎太夫、「記章佩用内規」(大日本仏教慈善会財団→)を挾込	1通	1561
明治43年12月21日	[書状](入会紹介の礼)	日本弘道会→一圓奎太夫	1通	1523
明治44年2月9日	滋賀県犬上郡久徳村青年会々則		1枚	1415
大正3年3月10日	[小菅菟峯先生追薦会案内状]	発起人飯尾甚太郎他18名→一圓トク、「小菅菟峯先生追薦会順序」を同封、封筒	1通	1318
大正5年10月	[咬菜翁文墨会加盟申込書]	咬菜翁文墨会→	1枚	1274
大正7年1月7日	領収証(金員)	久徳村字一円洗心会→一圓奎太夫	1通	1128
大正10年9月22日	[尚武義会久徳村委員囑託状]	滋賀県尚武義会長従五位島内三郎→一圓奎太夫	1通	1581
大正10年10月24日	[愛国婦人会滋賀支部犬上郡久徳村幹事区顧問囑託状]	愛国婦人会滋賀支部長堀田広子→一圓奎太夫	1通	1585
大正10年10月24日	[日本赤十字社滋賀支部犬上郡久徳村分区委員囑託状]	日本赤十字社滋賀支部長堀田義次郎→一圓奎太夫、挾込一括1583～1584	1通	1583
大正10年10月28日	[分区委員辞令添状]	(日本赤十字社滋賀支部)犬上郡委員長平塚分四郎→一圓奎太夫	1通	1584
大正10年11月1日	[帝国在郷軍人会久徳村分会顧問囑託状]	帝国在郷軍人会総裁元帥陸軍大将大勲位功二級貞愛親王→名誉会員久徳村長一圓奎太夫	1通	1582
大正11年2月14日	地搜工事日記	田中浅平→	1冊	1230
大正11年2月15日	烏帽子儀式披露諸費	当番拾名→	1冊	1315
大正11年3月13日	[書状](久徳村青年団総理に推選につき承諾願)	久徳村青年団長小菅石郎→一圓奎太夫	1通	1575
大正11年3月13日	推薦状(久徳村青年団総理)	久徳村青年団長小菅石郎→久徳村長久徳村大字一円一圓奎太夫	1通	1586
大正11年6月29日	[日本赤十字社滋賀支部犬上郡久徳村分区委員解任辞令]	日本赤十字社滋賀支部長正五位勲三等堀田義次郎→一圓奎太夫	1通	1588
昭和45年3月	村のおもいで	一円老人クラブ→	1冊	974
昭和55年11月	[歴史民俗資料館建設記念折本]	多賀町長林清一郎→、未使用、箱	1帖	975
---	犬上郡久徳村青年団則		1枚	1322
---	[矢守桃谷老和尚喜寿祝賀会案内]		1通	1960
---	[人名書上]		1通	1962
---	[人名書上]		1通	1963
---	[人名書上]		1通	1970
---	[人名書上]		1通	1976
---	[茶会費差引勘定書付]		1通	1977

諸団体

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
---	[客・分担者等人名書上]		1通	1978
---	[人名書上]		1通	1982
---	[人名書上]		1通	1983
---	[金銭・人名書上]		1通	1986
---	[関係者名一覧]		1通	1990
---	[人名書上]		1通	1993
---	[人名・住所書上]		1通	1995

寄付

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
安政4年1月14日	焼失ニ付見舞留帳		1冊	563
安政5年9月1日	役前より救米渡し名前并勘定帳		1冊	532
明治32年12月15日	[褒状](芹谷村出火の節玄米施与)	滋賀県知事正五位勲四等河島醇→久徳村一圓奎太夫、挟込一括1538～1539	1通	1538
明治45年2月8日	領収書(自転車購入費寄付金)	高宮警察分署→一圓奎太夫	1通	1539
明治33年12月25日	証(神苑会設立寄付金領承につき会員証牌交付)	神苑会々頭従三位勲一等男爵花房義質→一圓奎太夫、「関西参宮兩鉄道汽車賃割引勘合証」(神苑会→神苑会会員)を挟込	1通	1529
明治40年4月12日	感謝状(財団へ寄付)	大日本仏教慈善会財団理事長赤松連城→久徳村一圓奎太夫	1通	1527
明治42年5月1日	[感謝状](大日本武徳会寄付)	大日本武徳会滋賀県支部長正五位勲四等川島純幹→一圓奎太夫	1通	1543
明治43年3月30日	[褒状](明治42年8月県下震災罹災者救助寄付)	滋賀県知事正五位勲四等川島純幹→久徳村一圓奎太夫	1通	1534
明治43年9月10日	[褒状](久徳尋常高等小学校建築費寄付)	滋賀県知事正五位勲四等川島純幹→久徳村一圓奎太夫	1通	1541
明治44年4月3日	領収証(大字杉出火罹災者救助寄付金)	脇ヶ畑村長北村久三郎→一圓奎太夫	1通	1525
明治44年12月18日	感謝状(京都救済院へ寄付)	京都救済院→一圓奎太夫	1通	1540
(明治44年)	京都救済院概要		1枚	1526
明治45年3月	[書状](備付自転車購入費寄付の礼)	高宮警察分署片山重則→久徳村大字一円一圓奎太夫	1通	1524
大正3年6月	建碑主意書(江龍清雄先生)	発企人井高照他72名→	1枚	1279
大正5年9月8日	推薦状(一圓奎太夫特別会員)	帝国在郷軍人会久徳村分会長従七位勲五等小菅 三→一圓奎太夫	1通	1533
大正5年9月15日	謝状(帝国在郷軍人会寄付)	帝国在郷軍人会久徳村分会長小菅 三→一圓奎太夫	1通	1532
大正9年5月18日	領収証(久徳村小学校理科室設備費寄付金)	久徳村長飯尾甚太郎→一圓奎太夫	1通	2032
昭和21年7月10日	褒状(多賀町国民小学校営繕費寄付)	滋賀県知事正五位勲四等柴野和喜夫→和井田藤三郎	1通	666
---	記(寄贈金受納)	辻彦兵衛→上	1通	2197

政 党

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
大正2年2月	〔書状〕(新政党组织賛助願)	公爵桂太郎→(久徳村一圓李太夫)、封筒、「立憲同志会宣言書」(大正2年2月、立憲同志会創立委員長公爵桂太郎→)他1通を同封	1通	1402
大正4年2月20日	〔書状〕(西田庄助推薦)	伯爵大隈重信→(久徳村大字一円)一圓李太夫、封筒、「西田庄助推薦状」(滋賀県大隈伯後援有志一同・大隈伯後援会→)を同封	1通	1403
大正4年3月	〔書状〕(総選挙出馬の島田保之助援助願)	尾崎行雄→一圓李太夫、封筒	1通	1424

書 画

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
弘化1年1月	書画張雑扣		1冊	575
明治10年	〔墨竹図〕	田能村直入→	1幅	2083
大正5年	観世音図	福堂→	1幅	2047
大正5年	槌図画賛	嵯峨臨川寺僧間宮英宗→	1幅	2050
大正6年	〔七言絶句詩〕(還曆自慶)	曉雨→	1枚	709
(大正9年1月)	〔七言絶句詩〕(勅題田家早梅)	福堂→	1枚	708
壬戌(大正11年)	〔菊画賛〕	菅橋堂→、卷込一括767~769	1枚	767
(昭和5年1月)	〔七言絶句詩〕(勅題海辺巖)	菅橋堂→	1枚	768
---	〔松茸画讃〕	橋堂→	1枚	769
(大正13年1月)	〔七言絶句詩〕(御題言志)	義道(福堂)→	1枚	705
大正13年	〔若松画賛〕(新年言忘)	小菅 _三 →	1枚	2088
(大正14年)	〔七言絶句詩〕(勅題山色連天)	小菅 _三 →	1枚	2089
大正15年	〔七言絶句詩〕(勅題河水清)	小菅 _三 →	1枚	2091
昭和2年1月1日	〔七言絶句詩〕	福堂→	1枚	703
昭和2年2月	〔梅花画賛〕	橋堂→	1枚	2094
(昭和2年)	〔帆掛船図画賛〕(勅題海上風静)	小菅 _三 →	1枚	2103
(昭和3年)1月1日	〔七言絶句詩〕(勅題山色新)	小菅 _三 →	1枚	2090
昭和4年	〔七言絶句詩〕(勅題田家朝)	小菅 _三 →	1枚	2097
(昭和5年1月)	〔七言絶句詩〕(御題海辺巖)	七十二翁福堂→	1枚	700
昭和5年	菓色蔬味(画帖)	天野山精舎北樵道人→、帙、木箱	1帖	999
(昭和7年)	〔七言絶句詩〕(勅題曉鷄声)	小菅 _三 →	1枚	2104

書 画

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
1938(昭和13)年9月	[七言絶句詩] (「客歳戦争起蘆溝・・・」)	陸軍中将邢台県知事王一峯→、外題に「西村保三君出征記念 王一峯書」	1 幅	2064
己卯(昭和14年)11月3日	[七言絶句詩] (遊天橋立)	古稀翁橋堂→、巻込一括764~766	1 枚	764
---	[一行書]	雲崖→	1 枚	765
---	[寿老人画讃]	卯山→	1 枚	766
庚辰(昭和15年)1月	[七言絶句詩] (勅題迎年祈世)	轟→	1 枚	722
癸未(昭和18年)	雲錦帖	七十四翁橋堂他13名→、977を挟込、帙	1 帖	976
---	[写真] (新日本美術展出品「多賀の雪」画)	青邨馬左奈→、976に挟込	1 枚	977
(昭和19年)	[七言絶句詩] (勅題海上日出)	小菅轟三→	1 枚	2098
昭和20年5月	[観世音画像]	白耀→、賛「捧积尼妙徳殿霊位」	1 幅	2068
(昭和20年)	妙徳追悼俳画	白耀・すけを→	1 幅	2081
(昭和20年)	[七言絶句詩] (勅題社頭寒梅)	小菅轟三→	1 枚	2099
(昭和21年1月)	[七言絶句詩] (勅題松上雪)	橋堂時年七十七→、巻込一括686~687	1 枚	686
---	[書跡] (「万歳」)		1 枚	687
丙戌(昭和21年)1月	[七言絶句詩]	楓亭→、折込一括723~736	1 枚	723
---	[達磨図]		1 枚	724
---	[盆栽図]		1 枚	725
---	[盆栽図]		1 枚	729
---	[盆栽図]		1 枚	730
---	[岩図]		1 枚	726
---	[岩図]		1 枚	731
---	[大根図]	(耀)→	1 枚	727
---	[根菜葉図]		1 枚	728
---	[岬灯台図]	馬左奈→	1 枚	732
---	[菊花図]	(耀)→	1 枚	733
---	[里芋画賛]	耀→	1 枚	734
---	[石榴花図]	耀→	1 枚	735
---	[烏瓜図]	(耀)→	1 枚	736
(昭和21年)	[寄合書]	芳陵・すけを・白耀・秀憲→	1 幅	2078
(昭和21年)	[寄合書]	すけを・白耀・秀憲→	1 幅	2080

書 画

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
丁亥(昭和22年) 1月	[七言絶句詩](勅題曙)	菅喆(小菅 嘉三)→、卷込一括684~685	1 枚	684
---	[七言句]	楓亭→	1 枚	685
(昭和22年)	幽雅帖	流々居士等→	1 冊	978
(昭和22年)	[菊花図](為一圓菊太郎学兄)	白耀→、外題「寺嶋白耀画菊之図 昭和二十二年」	1 幅	2079
(昭和23年 1月)	[七言絶句詩](勅題春山)	七十九喆翁→、卷込一括760~761	1 枚	760
(昭和24年 1月)	[七言絶句詩](国歌朝雪)	八十翁橘堂→	1 枚	761
(昭和26年 1月)	[七言絶句詩](国歌朝空)	八十二翁橘堂→、卷込一括737~742	1 枚	738
壬辰(昭和27年) 1月	[七言絶句詩](壬辰新年)	八十三翁橘堂→	1 枚	742
己亥(昭和34年) 1月	[七言絶句詩](迎九十齡自賀)	橘堂菅喆→	1 枚	739
昭和35年 1月	[七言絶句詩](新年自賀)	玉兔峰下菅橘堂→	1 枚	741
辛丑(昭和36年) 1月	[七言絶句詩](新春自賀)	九十二翁橘堂→	1 枚	740
---	[芦雁図]	秀耕→	1 枚	737
昭和28年12月 5日	[白衣観音図]	白耀→、題「畏友竹葉会員一圓菊太郎氏追悼」	1 幅	2077
戊戌(昭和33年) 1月 1日	[七言絶句詩](「草堂新歳・・・」)	菅橘堂→	1 枚	681
壬寅(昭和37年) 1月	[七言絶句詩](「九十三翁逢朔旦・・・」)	菅橘堂→、昭和33年 1月12日付朝日新聞に巻く	1 枚	743
昭和40年 7月	[七言絶句詩]	天峰迪仙禅人→、題「釈静澄禅姉休広忌」	1 幅	2072
(昭和)	静楽帖	耕余山人等→	1 冊	979
(昭和)	松雲帖	勝等→	1 冊	980
(昭和)	白耀帖	白耀→	1 帖	981
戊寅年	[一行書](「人世真無事」)		1 幅	2084
甲申 3月	森寿涛聯幅	森寿涛→、箱蓋裏書「朝陽軒藏」	1 幅	2055
丙辰年	[詩書一括]	南州外史	4 枚	2106
3月	[野村公台六十自寿詩]	東皐陳人→	1 幅	2066
11月18日	[七言律詩](携孫慎三越溪春楓)	菟峰老人→	1 枚	2100
23日	[消息卷子]	2通を貼継	1 卷	683
---	[詩画寄書]	東峰逸生他 2名→、絹本	1 点	678
---	[一行画賛]	白耀→	1 枚	682
---	[花図]	白耀→、卷込一括688~690	1 枚	688
---	[菖蒲に蜻蛉図]	白耀→	1 枚	689
---	[笹に雀図]	白耀→	1 枚	690

書 画

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
----	[蕨図]		1 枚	691
----	[松図] (題着松万古)	六十七翁橋堂→	1 枚	693
----	[七言絶句詩] (訪一圓杉嶺雅契)	雲巖西郷瑞七十四叟→	1 枚	695
----	[七言絶句詩] (悼一圓杉嶺兄)	雲巖西郷瑞七十九叟→	1 枚	696
----	[画賛]	杉嶺→	1 枚	697
----	[七言絶句詩] (秀雪五首之一)	福堂→	1 枚	698
----	[七言絶句詩]	六十一翁福堂→	1 枚	699
----	[七言絶句詩]	七十六翁福堂→	1 枚	701
----	[七言絶句詩]	福堂→	1 枚	702
----	[七言絶句詩] (濃州城山採菌)	福堂→	1 枚	704
----	[梅花図]		1 枚	706
----	[七言絶句詩]	福堂老人→	1 枚	707
----	[五言絶句詩] (鉄如意)		1 枚	710
----	[七言絶句詩] (賀遠藤先生還曆)	桃谷守宗源→	1 枚	711
----	[和歌] (秋祝)	祀夫→	1 枚	712
----	[和歌]	祀夫→	1 枚	713
----	[和歌]	祀夫→	1 枚	714
----	[七言絶句詩] (詠猛虎三五七言)	九十四翁大竹温→	1 枚	715
----	[七言絶句詩] (支那事变所感)	六十八翁橋堂→	1 枚	716
----	[山水図]	桂仙→、絹本	1 枚	717
----	[菊花図]	虹外→、絹本	1 枚	718
----	[五言絶句詩]	兎峰→	1 枚	719
----	[菊花図]	杉嶺→	1 枚	720
----	[老人画賛]	月僊→	1 枚	721
----	[松茸画賛]	井伊[]→、まくり、破損大、巻込一括744~745	1 枚	744
----	[芦雁図]	蔵浄→、まくり	1 枚	745
----	[菊花図]	まくり、巻込一括746~757	1 枚	746
----	[岩図]	まくり	1 枚	747
----	[一行書]	まくり	1 枚	748
----	[山水図]	龍翁→、まくり	1 枚	749
----	[竹図]	羽衣道人→、まくり	1 枚	750

書 画

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
----	[竹図]	まくり	1 枚	751
----	[七言絶句詩]	曾坡隠夫栄→、まくり	1 枚	752
----	[漢詩]	まくり	1 枚	753
----	[二行書]	天稟鈍漢→、まくり	1 枚	754
----	[漢詩]	南浦陳人→、まくり	1 枚	755
----	[五言律詩](過立愛亭)	僧青山→、まくり	1 枚	756
----	[山水図]	まくり	1 枚	757
----	[水墨画習作一括](雛鳥図等)	杉嶺→	37枚	758
----	[詩画寄書](茸狩)	福堂他 3 名→	1 枚	759
----	[水墨画習作一括](露草図等)	巻込一括762~763	5 枚	762
----	[竹図習作一括]	淡海東水→	3 枚	763
----	[七言絶句詩扇子]	橋堂→、箱一括772~775	1 点	772
----	[七言絶句詩扇子](周甲自寿)	菅橋堂→	1 点	773
----	[和歌扇子](小菅四郎ぬしか敷神の心さしを)	従五位長谷外余男→	1 点	774
----	[鶴図扇子]		1 点	775
----	[竹図]	橋堂醉画→、扇面、箱一括776~779	1 枚	776
----	[俳画](紅葉図)	橋堂→、すけを賛、扇面	1 枚	778
----	[俳句](「婿入の・・・」)	すけを→、扇面	1 枚	777
----	[松茸に紅葉図]	扇面	1 枚	779
----	[和歌](「何事も・・・」)	譲→、扇面	1 枚	780
----	[松風図]	七十七翁橋堂→、扇面	1 枚	781
----	[梅図]	七十七翁橋堂→、扇面	1 枚	782
----	一圓杉嶺印譜	書袋、印影紙 3 枚・切紙 1 枚挟込あり	1 帖	1036
----	[七言絶句詩]	七十五翁福堂→	1 枚	1406
----	[大黒天画賛]		1 枚	1908
----	青楓主人詠刀剣歌	江龍清雄→	1 幅	2046
----	論書絶句	大竹温→	1 幅	2048
----	大神宮神号	千家尊福→	1 幅	2049
----	[一行書](「是什麼」)	前大徳宙室→	1 幅	2051
----	[一行書付幅一括]	黙鳳道人→	2 幅	2052
----	文鳳画開中讃	文鳳画・幻処讃→	1 幅	2053

書 画

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
----	[花鳥図]		1 幅	2054
----	[和歌懐紙]	加茂季鷹→	1 幅	2056
----	俳画	野有→	1 幅	2060
----	達磨之図	靈口道人→	1 幅	2070
----	[法照禪師偈文]	八二翁拜書→、箱上書「一圓菊太郎様貴下 無上寿 木石 生」	1 幅	2073
----	[一行書]	紫林浩明→	1 幅	2075
----	[梅花図]	一圓杉嶺→、外題「亡父一圓杉嶺画梅之図」	1 幅	2076
----	[一行書]	免峯→	1 幅	2082
----	[春蘭図]	七十五翁橘堂→	1 枚	2085
----	[一行書] (「終始一誠意」)		1 枚	2086
----	[悼妹徳子詩]	菅橘堂→	1 枚	2087
----	[梅花画賛]	菅橘堂→	1 枚	2092
----	[七言絶句詩] (柳眼和煙次第開)	暁雨常規→	1 枚	2093
----	[梅花画賛]	草山山人→	1 枚	2095
----	[松竹画賛]	菅橘堂→	1 枚	2096
----	[水仙画賛]	橘堂→	1 枚	2101
----	[山水図画賛]	菅橘堂→	1 枚	2102
----	[牡丹図]	月洲→	1 枚	2105
----	[小刀図習作一括]		2 枚	2395

書画(短冊)

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
(明治35年)	[和歌] (明治維新卅五年おのれ齢七十になりてよめる)	清雄→	1 枚	945
(明治35年)	[和歌一括] (明治三十五年勅題新年梅)	清雄→	2 枚	948
大正5年2月	[和歌] (「万代を・・・」)	清竹庵匡山人→、裏面に[和歌] (大正6年大雪、暁雨→)あり	1 枚	957
(大正6年)	[和歌] (大正六年新年勅題遠山雪)	暁雨→	1 枚	954
(大正6年)	[和歌] (大正六年之初春に大雪ふりて屋根落ち庇損したる家多きと聞きて)	六十一翁暁雨→	1 枚	955
(大正6年)	[和歌] (大正六年初春の大雪は五十五年以來なきと聞きて)	暁雨→	1 枚	956

書画(短冊)

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
大正7年	[七言絶句詩]	柳処→	1枚	968
昭和18年11月3日	[俳句] (「菊の香や・・・」)	すけを→	1枚	855
昭和19年1月1日	[俳句] (「元日や・・・」)	すけを→	1枚	784
昭和19年5月21日	[俳句] (「柿落葉・・・」)	すけを→	1枚	845
昭和19年10月22日	[俳句一括] (木曾山茸狩)	すけを(藤川助三)→	2枚	802
昭和19年11月18日	[俳句] (兎峰山房にて)	(藤川)すけを→	1枚	828
昭和20年1月1日	[俳句] (頌勤労学徒)	すけを(藤川助三)→	1枚	793
昭和20年1月1日	[俳句] (宸題社頭寒梅)	すけを(藤川助三)→	1枚	873
昭和20年1月3日	[俳句] (「敵機翔る・・・」)	すけを(彦根藤川助三)→	1枚	865
昭和20年5月2日	[俳句] (「喪の家に・・・」)	すけを→	1枚	851
昭和20年5月	[青花図]	白耀→	1枚	822
昭和20年5月	[俳句] (「惜まれて・・・」)	未尊→	1枚	848
昭和20年5月	[俳句] (悼)	松子→	1枚	850
昭和20年5月	[俳句] (悼亡)	すけを(藤川助三)→	1枚	852
昭和20年5月	[俳句] (悼亡)	すけを(藤川助三)→	1枚	890
昭和20年6月4日	[俳句] (トク刀自五七日に)	すけを(藤川助三)→	1枚	820
昭和20年11月	[俳句] (「夕紅葉・・・」)	すけを(藤川助三)→	1枚	794
昭和20年11月	[俳句] (「紅葉すけて・・・」)	(藤川)すけを→	1枚	795
昭和21年1月30日	[俳句] (「猫柳・・・」)	すけを→	1枚	829
昭和21年1月30日	[俳句] (「初不二や・・・」)	すけを→	1枚	846
昭和21年1月	[和歌] (「齢のふる・・・」)	利道(多賀神社宮司金原利道)→	1枚	896
昭和21年2月	[俳句] (多賀大社金原宮司追悼)	秀憲→	1枚	856
昭和21年8月24日	[俳句] (一圓邸にて)	すけを→	1枚	800
昭和21年8月	[俳句] (亡妻の新盆を迎へて)	すけを(藤川助三)→	1枚	883
丙戌(昭和21年)	[紅葉図]	喜寿翁橘堂→	1枚	879
昭和22年1月	[俳句] (「寒雀・・・」)	千草(多賀大社潮主典)→	1枚	900
昭和22年4月	[俳句] (「心境は・・・」)	溪流(三木溪流)→	1枚	867
昭和24年3月	[一行書]	釈大円→、裏書に「於洗心会法要 普賢師」とあり	1枚	874
昭和26年9月	[和歌] (「恒河沙の・・・」)	真隆→	1枚	872
辛丑(昭和36年)	[菊図]	晚翠→	1枚	898
---	[猷禅老師山水短冊一括]	包紙内側に「東京大塚巧芸社巧芸版」とあり	2枚	694

書画(短冊)

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
---	[和歌] (「彦根なる・・・」)	外司→	1枚	783
---	[俳句] (「新盆や・・・」)	秀憲→	1枚	785
---	[俳画] (「目しるしの・・・」)	すけを→、燿野人画	1枚	786
---	[俳句] (「梅雨晴や・・・」)	秀憲→	1枚	787
---	[一行画賛]	秀憲→、白燿画	1枚	788
---	[一行画賛]	秀憲→、燿野人画	1枚	789
---	[俳句] (「積る雪・・・」)	秀憲→	1枚	790
---	[和歌] (節電解消を祈りて)	清耕→	1枚	791
---	[俳画] (「両脚の・・・」)	すけを→、燿野人画	1枚	792
---	[俳句] (「水仙の・・・」)	真沙那→	1枚	796
---	[俳句] (「行在所・・・」)	真沙那→	1枚	797
---	[達磨画賛]	拝讃→、海洲画	1枚	798
---	[俳句] (「小半日・・・」)	秀憲→、白光燿画	1枚	799
---	[和歌] (夏野)	七十九才蓮月→	1枚	801
---	[俳句] (「近江野や・・・」)	すけを→	1枚	803
---	[俳画] (梅図)	すけを→	1枚	804
---	[柿図]	須計→	1枚	805
---	[俳句] (「強東風に・・・」)	すけを→	1枚	806
---	[和歌] (述懐)		1枚	807
---	[俳句] (「長閑さや・・・」)	すけを→、白燿画	1枚	808
---	[俳句] (追悼)	秀憲→	1枚	809
---	[俳句] (「通夜 御仏の・・・」)	秀憲→	1枚	810
---	[芭蕉図]		1枚	811
---	[芭蕉図]	すけ雄→	1枚	812
---	[俳句] (「栗の花・・・」)	真沙那→	1枚	813
---	[芭蕉図]	燿→	1枚	814
---	[蝙蝠図]		1枚	815
---	[和歌] (「こいしやと・・・」)		1枚	816
---	[和歌] (「安かりし・・・」)		1枚	817
---	[和歌] (「岩の根も・・・」)		1枚	818
---	[和歌] (「こみしやと・・・」)		1枚	819

書画(短冊)

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
----	[里の春図]	馬左奈→	1枚	821
----	[和歌](山居)	祀夫→	1枚	823
----	[俳画]	すけを→、耀埜人画	1枚	824
----	[俳画]	すけを→、耀画	1枚	825
----	[俳句](農業会長年越の招宴にはべりて)	清耕→	2枚	826
----	[俳画]	すけを→	1枚	827
----	[俳句](「ひぐらしや・・・」)	真沙那→	1枚	830
----	[俳句](「普請場に・・・」)	真沙那→	1枚	831
----	[俳句](「陽炎や・・・」)	真沙那→	1枚	832
----	[俳句](「早梅の・・・」)	真沙那→	1枚	833
----	[俳句](「梅の枝・・・」)	真沙那→	1枚	834
----	[紅葉図]	白耀→	1枚	835
----	[俳画](「茸籠と・・・」)	すけを→、白耀画	1枚	836
----	[俳句](「朝の月・・・」)	龍峰→	1枚	837
----	[俳句](「新日本・・・」)	溪流→	1枚	838
----	[俳句](「庭上に・・・」)	すけを→	1枚	839
----	[俳句](「独居の・・・」)	すけを→	1枚	840
----	[桜図]	白耀→	1枚	841
----	[俳句](「妻戸より・・・」)	すけを→	1枚	842
----	[俳画](「茸採らで・・・」)	すけを→、白耀画	1枚	843
----	[俳画]	すけを→、耀野人画	1枚	844
----	[俳句](「砂遊び・・・」)	すけを→	1枚	847
----	[俳句](「雨止まず・・・」)	真沙那→	1枚	849
----	[瓢図]	柏年→	1枚	853
----	[一行書]	白萩→	1枚	854
----	[四言二句]	楓処→	1枚	857
----	[俳句](「青梅も・・・」)	真沙那→	1枚	858
----	[俳句](「通夜 行く春や・・・」)	秀憲→	1枚	859
----	[俳句](平等氏の応召を聞きて)	秀憲→	1枚	860
----	[俳句](「征く人の・・・」)	秀憲→	1枚	861
----	[俳句](清水氏の勤続を祝ひて)	秀憲→	1枚	862

書画(短冊)

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
---	[俳句](上田氏の表彰を祝ひて)	秀憲→	1枚	863
---	[秋晴紫嵐図]	江正人→	1枚	864
---	[山水図]	止水散士→	1枚	866
---	[和歌](「かきりなき…」)	清雄→	1枚	868
---	[和歌](「うきたひの…」)	清雄→	1枚	869
---	[小鳥に紅葉図]	白耀→	1枚	870
---	[俳句](「肅として…」)	真隆→	1枚	871
---	[和歌](「比叡が嶺を…」)	一翁(近江神宮々司平田貫一)→	1枚	875
---	[和歌](松間花)	(東久世)通禱→	1枚	876
---	[俳句](「春光や…」)	月堂→	1枚	877
---	[松間桜図]	止水→	1枚	878
---	[俳画]	霞遊(大津義仲寺住職)→	1枚	880
---	[和歌](一圓菊太郎殿方の御慶事を喜ひ祝ひてよめる)	樂堂→	1枚	881
---	[菊花図]	白耀→	1枚	882
---	[椿図]	白耀→	1枚	884
---	[和歌](「やまも何も…」)	和道→	1枚	885
---	[一行書]	鉄城→	1枚	886
---	[俳画]	すけを→、耀画	1枚	887
---	[御多福に恵比寿図]	白耀→	1枚	888
---	[和歌](多賀神社例祭に奉仕せし折に)	一翁(近江神宮々司平田貫一)→	1枚	889
---	[和歌](湖上春望)	奎太→	1枚	891
---	[和歌]	正風→	1枚	892
---	[和歌](「たかくして…」)	清雄→	1枚	893
---	[俳句](「姿見や…」)	月堂→	1枚	894
---	[俳画]	すけを→、白耀画	1枚	895
---	[和歌](瀧辺蛭)	周魚→	1枚	897
---	[松に富士図]	吉堂→	1枚	899
---	[俳句](「水桶に…」)	真沙那→	1枚	901
---	[達磨画賛]	海洲→	1枚	902
---	[五言絶句詩](秋夜昼懐)	耕余藤川助→	1枚	904

書画(短冊)

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
----	[俳句] (「風出て・・・」)	すけを→	1枚	905
----	[俳句] (「茸狩や・・・」)	すけを→	1枚	906
----	[俳句] (「茸狩に・・・」)	すけを→	1枚	907
----	[俳句] (「こほこほと・・・」)	すけを→	1枚	908
----	[俳句] (「早稲中稲・・・」)	深山→	1枚	909
----	[俳句] (退職の知らせに接し)	溪流→	1枚	910
----	[俳句] (「行水と・・・」)	溪流→	1枚	911
----	[俳句] (「春の雨・・・」)	掬汀→	1枚	912
----	[俳句] (「惜春の・・・」)	秀憲→	1枚	913
----	[俳句] (「初春や・・・」)	曉雲→	1枚	914
----	[俳句] (「傷心の・・・」)	秀憲→	1枚	915
----	[俳句一括] (追悼)	秀憲→	3枚	916
----	[五字一行] (「瑞烟呈福寿」)	秀憲→	3枚	917
----	[四字一行] (「清寂養和」)	秀憲→	2枚	918
----	[俳句] (「小半日・・・」)	秀憲→	2枚	919
----	[俳句] (「庭紅葉・・・」)	すけを→	1枚	920
----	[俳句] (「紅葉すけて・・・」)	すけを→	1枚	921
----	[俳句一括] (「夕紅葉・・・」)	すけを→	2枚	922
----	[俳句] (「幼子も・・・」)	樂居→	1枚	923
----	[俳句] (「枯草に・・・」)		1枚	924
----	[俳句] (「杯洗に・・・」)	樂居→	1枚	925
----	[俳画] (達磨)	すけを→、白耀画	1枚	926
----	[短冊包紙]	上書「上 一圓菊太郎様 金原利道」	1枚	927
----	[和歌習作一括]	妙徳尼九十一→、「練習用御短冊」台紙	9枚	928
----	[和歌] (早秋朝)	正祥→	1枚	938
----	[俳句] (「友垣の・・・」)	すけを(藤川助三)→、包紙上書「寿」	1枚	939
----	[和歌] (関かはらにて)	周山→	1枚	940
----	[和歌] (茶)	有孝→	1枚	941
----	[俳句] (「名月や・・・」)	柳処→、裏書「愛知鳴海 平岩文濟」	1枚	942
----	[和歌] (寄松祝)	宗功→	1枚	943

書画(短冊)

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
---	[和歌](こたひ無量光寺藏経は、求め玉へるころをよみて)	行範→	1枚	944
---	[和歌一括](夢魅を憂へ目覚て涙瀧の如し)	清雄→	2枚	946
---	[和歌](「かりそめも・・・」)	清雄→	1枚	947
---	[和歌一括](除夜)	清雄→	2枚	949
---	[和歌](元旦)	清雄→	1枚	950
---	[和歌](「むつみあふ・・・」)	清雄→	1枚	951
---	[和歌](「いつきよき・・・」)	清雄→	1枚	952
---	[和歌](「ふしといふ・・・」)	清雄→	1枚	953
---	[和歌](祝)	重幾→	1枚	958
---	[和歌](「契りこし・・・」)	謙真→	1枚	959
---	[和歌](早春川)	景樹→	1枚	960
---	[俳句](「炬いたみや・・・」)	七十八齡梅飛→	1枚	961
---	[和歌](川辺納涼)	重朝→	1枚	962
---	[俳句](「衣更へて・・・」)	幸叢→、裏書「吾れハ波の彼方にて兄の来るを待たん 西村兄」	1枚	963
---	[富士図]	半谷→	1枚	964
---	[羽根つき羽図]		1枚	965
---	[波に千鳥図]		1枚	966
---	[丹頂鶴図]	景山→	1枚	967
---	[山間閑居図]	雲峰→、裏書「一圓奎太夫」	1枚	969
---	[四字一行]	「練習用御短冊」台紙一括929～931	1枚	929
---	[俳句](通夜)	秀憲→	1枚	930
---	[俳句](「亡き人の・・・」)	秀憲→	1枚	931
---	[俳句](「田舎には・・・」)	楽居→、「練習用御短冊」台紙一括932～935	1枚	933
---	[俳句](「初日浴びて・・・」)	寒菊→	1枚	935
---	[俳句](「酔中に・・・」)		1枚	932
---	[俳句](「初空に・・・」)		1枚	934

書籍

年月日	文書名	備考	員数	録番号
明応7年7月	夏ノ御文		1冊	1822
慶安2年	養老 安宅 ひかき 姨捨 くら塚(謄本)	奥書に桂六左衛門開板	1冊	1808
慶安3年3月	[暦日解説]	表紙欠	1冊	1845
貞享1年5月	女書札	置散子門弟松葉軒→、刊記に通油町井筒屋三右衛門開板	1冊	1851
元禄9年1月	稽古譚仮名百番	奥書に開板者五条橋通扇屋町川勝五郎右衛門	1冊	1809
元禄10年9月25日	誹林良材集(上・中・下)	御溝水頭之一瀧鷺水→、刊記に京華京極銅駝坊北誹書肆井筒屋庄兵衛	3冊	1840
宝永6年5月	しのすゝき 女筆(上・中・下)	刊記に洛陽堀河通仏光寺下ル町伏見屋藤治郎他2名、裏表紙に書込「彦根城下上本町種村氏」	3冊	1852
宝永6年	医道日用重宝記	浪華芳菊堂本郷正豊→	1冊	1841
享保8年	通俗台湾軍談(巻一～五)	通俗作者上坂勘兵衛兼勝→	5冊	1782
享保11年8月	やまと詞大成	刊記に寺町通松原上ル町菱屋治兵衛板	1冊	1835
享保20年	築山庭造伝	北村援琴齋→、末尾に「于時天保九戊戌南呂中句写之一圓氏」とあり	1冊	55
宝暦5年11月	新板増補京内まいり	守拙齋→、刊記に堀河通仏光寺下ル町書林河南四郎右衛門、裏表紙に書込「藤田孝女」、裏表紙裏に書込「種村氏」	1冊	1846
宝暦5年	かねひら(謄本)	刊記に二条通御幸町西へ入ル町山本長兵衛	1冊	1786
宝暦12年閏4月	浄土真宗亀鑑(輯釈本・末)	刊記に浪花書舗柏原屋清右衛門	2冊	1824
明和2年3月	やまとめくり道中付		1冊	269
明和5年9月	詩語碎錦	永忠原俊平輯→、刊記に植村藤右衛門他3名、裏表紙に「臥龍軒」	1冊	1014
安永8年1月	童訓往来新大成	刊記に皇都書林銭屋庄兵衛他5名	1冊	1781
安永9年	[大名武鑑]	刊記に江戸日本橋南老町目須原屋茂兵衛版、一部欠	1冊	1842
安永10年	改板をたまき 下	刊記に書林京東高瀬正面下ル町俵屋清兵衛	1冊	1834
天明4年	倭漢節用集	刊記に筆者平安沢井随山・図画洛西下河辺拾水・彫刻伊沢亦次郎他4名	1冊	1793
寛政2年9月	嫁入談合柱 下	刊記に書肆京四条富小路伊勢屋庄助他2名	1冊	1788
寛政8年1月	駿川状	表紙に書込「江州犬上郡一円之庄内一圓甚之丞」	1冊	1789
享和2年1月	当流算梯巻之巻	表紙に書込「一圓氏伝次」、[算之巻段]等を括付	1綴	1811
文化3年8月	画本復讐放下僧(上・中・下・下之末)	節亭主人→、刊記に書律東叡山下谷広小路伏水屋卯兵衛	4冊	1832
文化8年	百人一首よみくせ	刊記に書林江戸日本橋一丁目須原屋茂兵衛他3名、表紙欠	1冊	1807
文政10年11月	[源信僧都法語]		1冊	1787
文政11年6月	御法語并御歌		1冊	1817

書籍

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
天保2年7月	京都町尽	皇都池田東籬亭編→、刊記に京都書林五条堺町西へ入町丁子屋定七他1名、裏表紙に書込「近江国滋賀県管轄犬上郡川上勘九郎」	1冊	1847
天保8年	浦島年代記(巻一～五)	故近松門左衛門訳→	5冊	1795
天保8年	[大塩平八郎檄文]	某→撰川泉播庄屋年寄百性并小前百性共	1冊	1801
弘化4年	南阿法語後の世のしるへ	大谷の流にすめる洛何某→	1冊	1821
安政2年9月2日	御演説 乾(香樹院法話)	裏表紙に書込「田中九郎右衛門主」	1冊	1791
慶応4年1月	護国新論	慨痴道人→、見返しに清風館蔵版	1冊	1805
明治11年	旧約聖書の話	米国遣伝教使事務局→、裏表紙欠	1冊	1783
明治13年2月	算法新書	校閲者長谷川善左衛門寛・編者千葉雄七胤秀、刊記に「出版人木村文三郎 教学道場蔵版」	1冊	993
明治13年7月	墨場必携(巻一～三・五・六)	米庵河輯→	5冊	1008
明治13年12月21日	挿画新珍明治笑府 第一編	山田延太郎→、刊記に発売人柳原喜兵衛他3名	1冊	1017
明治14年5月	竹田詩画舫 地	刊記に出版人赤志忠七、忠雅書屋蔵版	1冊	1013
明治19年10月20日	百科字彙	纂修者三浦応→、中扉に千鐘房蔵	1冊	1026
明治23年2月4日	市町村衛必用即算集	田幡利三郎→、刊記に昇旭堂蔵版、「賦課法」を挟込	1冊	1019
明治30年8月26日	喜多流小謡集 全	編輯松村知之→、刊記に印刷兼発行者江島伊兵衛	1冊	984
明治32年3月21日	明治文範少年傑作集	編纂兼発行者深田孝三→、刊記に発行所内海書店、書袋	1冊	1034
明治34年1月29日	囲碁全書第二編 囲碁初歩	小林鉄次郎遺稿、小林鍵太郎編述→、刊記に博文館蔵版	1冊	1001
明治34年5月26日	重盛(喜多流謡本)	著作者喜多六平太→、刊記に発行兼印刷者江島伊兵衛→、[名刺](高宮警察分署在勤小川誠三→)を挟込	1冊	985
明治34年9月10日	囲碁全書第四編 囲碁詰方	小林鉄次郎遺稿、小林鍵太郎編述→、刊記に博文館蔵版	1冊	1002
明治34年10月15日	囲碁全書第五編 囲碁布石法	小林鉄次郎遺稿、小林鍵太郎編述→、刊記に博文館蔵版	1冊	1003
明治35年2月11日	家庭全書第老篇 明治礼式	編輯者の場銚之助→、刊記に発行者尚文堂早川熊治郎	1冊	1020
明治35年3月15日	囲碁全書第老編 囲碁入門	小林鉄次郎遺稿、小林鍵太郎編述→、刊記に博文館蔵版	1冊	1000
明治35年4月10日	多賀(官幣社多賀神社蔵版喜多流謡曲本)	著作兼発行者従八位大口記善→	1冊	983
明治35年6月30日	囲碁全書第九編 互先定石集 下	小林鉄次郎等遺稿、小林鍵太郎編述→、刊記に博文館蔵版	1冊	1004
明治36年1月18日	囲碁全書第十二編 今代名人打碁集	小林鉄次郎等遺稿、小林鍵太郎編述→、刊記に博文館蔵版	1冊	1005
明治37年3月30日	華道家元華かゝみ 生華葉の巻	池坊専正→、刊記に発行兼印刷者武藤松庵・発行所華道家元	1冊	996
明治42年7月1日	報徳訓義解 附戊申詔書の歌	山内祀夫→、刊記に東文堂支店発行	1冊	1016
明治43年11月15日	海人 当麻 絃上 融 狸々(喜多流謡本)	喜多六平太→、刊記に江島伊兵衛発行	1冊	973
明治44年7月25日	華道家元華かゝみ 四季燕子花之図	編輯兼発行者池坊専啓→、刊記に発行所華道家元華務課	1冊	994

書籍

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
明治44年7月25日	華道家元華かゝみ 立華葉の巻	池坊専啓→、刊記に発行兼印刷者武藤松庵・発行所華道家元	1冊	995
大正1年8月	新約全書	刊記に発行所大英国北英国聖書会社	1冊	1027
大正2年1月1日	神のをしへ(明治天皇御製)	大阪朝日新聞第11094号附録	1冊	1012
大正3年2月25日	兔峰遺稿(元・亨・利・貞)	著者故小菅孝蔵・編纂及発行者小菅 三→、帙	4冊	1030
大正3年	大正四年暦	神宮神部署頒行	1冊	2401
(大正4年)	[主基斎田・悠紀田田植歌]	帳外れ	1通	1267
大正7年9月20日	周甲唱和	編輯兼発行人木村得善→、書袋	1冊	1009
大正7年12月28日	雨峰遺稿	馬場新三→、刊記に発行者馬場正太郎、書袋	1冊	1010
大正9年5月15日	熊野馬溪遊草	(日下部鳴鶴)・編輯者井原雲涯→、刊記に印刷兼発行所晚翠軒	1帖	1025
大正10年6月1日	丹青小観	(内海吉堂)・編輯者白井清泉→、刊記に発行者西川庄六、帙	1冊	1035
大正10年7月	銀湊集	林欽吾→、「銀湊集後記」を挟込	1冊	1015
大正15年9月10日	雄基案内	岡庸一→、刊記に発行所鮮満各地宣伝図書出版部	1冊	1033
昭和2年5月1日	維新勤王家遺墨展観目録	恩賜京都博物館→	1冊	1018
昭和2年12月20日	澄江堂句集 印譜附	芥川龍之介→、刊記に発行所文芸春秋社出版部、帙	2冊	1029
昭和19年2月5日	般若波羅蜜多心経	貫名菘翁書、加藤咄堂解説→、刊記に小西英夫編、袋	1冊	982
昭和39年2月17日	橘堂遺稿	小菅 三著・藤川助三編→、刊記に小菅敬三発行	1冊	972
2月22日	[古田織部伝書]	古織部→	1巻	770
---	鳳笙手移秘格	林石見守広範→	1冊	97
---	筆筭譜	裏表紙に書込「一圓秀昌(花押)」・「芹水」	1冊	279
---	[法帖](赤壁賦)	趙益→	1帖	997
---	篆書千字文	米庵→	1帖	998
---	歴代詩学精選 完(乾・坤)	藤良国輯→、刊記に文泉堂等合梓、遊紙に印「一圓秀三郎」・「一圓」、書袋	2冊	1006
---	歴代詩学精選 後編 完(乾・坤)	藤良国輯→、刊記に文泉堂等合梓、遊紙に印「一圓秀三郎」・「一圓」、書袋	2冊	1007
---	目録(高橋勇爵家所蔵品入札)	入札場所東京両国美術倶楽部	1冊	1011
---	[扇面図案帖]	版画、扇形	1帖	1021
---	[扇面画帖一括]	版画、扇形	2帖	1022
---	寿亀広(図案帖)	版画、扇形	1帖	1023
---	鳴鶴詩画譜		1冊	1024
---	新版改正をたまき大成		1冊	1028

書籍

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
----	直弼朝臣御誕辰一百年祭埋木舎茶筵皆記		1冊	1270
----	雙喜集(谷如意七十七賀)		1冊	1326
----	[東照宮遺訓書付]		1通	1404
----	可都見婦利(国語活用表)		1枚	1477
----	歯の話	ライオン歯磨本舗→	1冊	1778
----	唐紙見世本		1冊	1785
----	立新用文年中往来 全	刊記に書肆寺町通蛸薬師下ル町秋田屋平左衛門梓	1冊	1790
----	孝感冥祥録(巻上・下)	裏表紙裏に書込「北むら」・「一圓氏」	2冊	1792
----	仮名佐話文庫(一～五)	楚満人→、各冊1丁目に印「田中屋」・「本太」・「彦藩書林文泉堂記」等	5冊	1794
----	義士伝実記(巻一～六)		6冊	1796
----	罪名比翼塚(巻一・二・五～十)	各冊に印「江州 彦根白壁町 本屋太兵衛」	8冊	1797
----	[謄本]	綴外れ、前後欠	1冊	1798
----	諸銘集	綴外れ	1冊	1799
----	[西本願寺一件留]	綴外れ、前欠	1冊	1800
----	[西本願寺一件二付差出文書等写]		1冊	1802
----	[謄本]		1冊	1803
----	著数諸説	表紙に書込「横内」、[弥一郎二付断書](慶応元年12月、元久徳村弥一郎親類惣代太兵衛→奉行所)を挟込	1冊	1804
----	水戸家来石田虎蔵返忠書写		1冊	1806
----	四大奇書第一才子書 巻十一		1冊	1810
----	御成敗式目	裏表紙に「一圓氏甚之丞秀口」等あり	1冊	1812
----	西山遺事(自一至二～自九至十)	奥書に「東都客舎写之」	5冊	1813
----	御遺言記蓮如聖人御一代聞書(一・二)		2冊	1814
----	大蛇御濟度縁記	常陸国新治郡大増村板敷山御坊正行寺積円調→	1冊	1815
----	本願寺聖人親鸞伝絵		1冊	1816
----	お夏往生物語之事	奥書に書込「一圓氏」	1冊	1818
----	要言断疑本	釈智洞如達→、裏表紙裏に書込「丁未仲春 沙門遵徳」	1冊	1819
----	女人教化集	裏表紙に書込「文政九年三月日写 一圓氏」	1冊	1820
----	念仏かそへ歌并神仏之詠歌		1冊	1823
----	五右衛門	江戸式亭三馬編→	1冊	1825
----	[画咄]		1冊	1826

書籍

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
----	[絵草紙]	表紙に書込「文政九歳丙戌四月 一円村」「一圓氏外治良 一円邑」	1冊	1827
----	[大喜利本]		1冊	1828
----	祝言草結ひ	表紙に書込「一圓姓お園」	1冊	1829
----	[ずもうはなし]		1冊	1830
----	絵本智勇湊		1冊	1831
----	治験	前欠	1冊	1833
----	東北(謡本)		1冊	1836
----	合類日用料理抄 卷二・三		1冊	1843
----	[日用書付集]		1冊	1844
----	誹諧をたまき上之巻	刊記に書肆文刻堂	1冊	1848
----	唐詩選	裏表紙裏に書込「種村亀次郎」	1冊	1849
----	百人一首	表紙に書込「一圓氏」	1冊	1853
----	論語(一～四)	3冊目裏表紙裏に書込「大三郎」	4冊	1856
----	庭訓往来	表紙に書込「一圓姓」	1冊	1857
----	庭訓往来	小口に書込「文久二壬戌年 一圓源治」	1冊	1858
----	伊都岐島神社略記	翠揚軒→	1冊	1861
----	鎌倉源頼朝公大名武鑑	江見屋吉右衛門板本→	1冊	1862
----	汐くみ松風(歌舞伎台本)	京四条通寺町西江入吉野屋勘兵衛版→	1冊	1863
----	蓮如上人御旧跡略縁記	山科郷西野村放鷲山西宗寺→、後欠	1冊	1864
----	野州河内郡宇都宮花見岡縁起	花見岡御[]→、表紙左下欠	1冊	1865
----	[いろは法語]	帳外れ	1冊	1893
----	[女手習書]	前後欠	1冊	2406

印刷物

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
寛政4年12月	道中独案内図	京都書林寺町松原下ル町菊屋喜兵衛板行→	1枚	1872
(文化4年)	太平武将年代重宝記		1枚	1868
文政9年	改正増補昼夜重宝万年曆	大阪書林心齋橋通伝馬町塩屋長兵衛他1名→	1枚	1881
天保8年	天保八丁酉年略曆七十二候	大経師降屋内匠→	1枚	1870
天保11年11月	[地球図]	45×69.6、湖東日溪医員田島柳卿→	1枚	1896
天保13年	天保十三壬寅年略曆七十二候	大経師降屋内匠→	1枚	1877

印刷物

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
安政3年5月16日	賀茂川浚土砂運送略図	画図梅川東学写→、刊記に書林京四条富小路西へ入丁大津屋久七他1名、破損	1枚	1784
明治9年2月3日	官許仮名読新聞 第四十六号	本局横浜本町六丁目・支局東京新橋南金町文明社→	1枚	1871
明治9年2月7日	官許仮名読新聞 第四十八号	本局横浜本町六丁目・支局東京新橋南金町文明社→	1枚	1866
明治11年1月	三府俳優大見立 極細吟調	編輯人笹木嘉造→	1枚	1894
明治28年4月15日	京都名所(北野天満宮の景)	基春→、刊記に印刷兼発行人古島竹次郎・編輯兼彫刻者池田直治郎	1枚	1900
明治28年4月18日	大阪名所(北向八幡より生魂を望む)	基春→、刊記に印刷兼発行人古島竹次郎・編輯兼彫刻者池田直治郎	1枚	1897
明治28年4月18日	京都名所(金閣寺庭の風景)	基春→、刊記に印刷兼発行人古島竹次郎・編輯兼彫刻者池田直治郎	1枚	1898
明治28年4月18日	京都名所(八坂神社表門前の景)	基春→、刊記に印刷兼発行人古島竹次郎・編輯兼彫刻者池田直治郎	1枚	1902
明治28年4月18日	京都名所(知恩院山門前の景)	基春→、刊記に印刷兼発行人古島竹次郎・編輯兼彫刻者池田直治郎	1枚	1903
明治28年4月18日	京都名所(第四回内国勸業博覧会場之図)	基春→、刊記に印刷兼発行人古島竹次郎・編輯兼彫刻者池田直治郎	1枚	1904
明治38年10月16日	[日露終戦平和回復明治天皇詔勅]	外題に「明治卅七八年征露紀念 第四師団糧食縦列土居松次郎」とあり	1幅	2063
(明治)	滋賀県管内全図	39.6×54.9	1枚	1053
大正2年6月30日	日出新聞(第九千三百七十六号)		1枚	1308
大正3年1月20日	本会創設兩週年紀念彦根百幅画会々規	主催東京青山中華南画会本部→、[出品画図版]を挟込	1枚	1305
大正4年10月13日	御大典奉祝記念古美術品展覧会陳列品目録		1枚	1272
大正5年2月7日	当市雁半中村氏旧蔵品第三回入札高直一覽表	札元林新助他6名→、奥に書込「一圓様」	1枚	1407
大正7年	[天皇家一族集合絵画]	WADA-EISAKU→、印刷	1枚	2118
昭和7年4月5日	黎明の上海	和田三造→、大阪朝日新聞第18106号附録	1枚	2115
昭和8年1月1日	落穂拾ひ ミレー筆	キング第9巻第1号附録、印刷	1枚	2125
昭和8年3月5日	大阪朝日新聞社特撰最新世界大地図	文部省図書監修官碧海康温先生校閲→	1幅	2062
昭和8年7月5日	大阪朝日新聞社特撰最新大日本地図	文部省図書監修官碧海康温先生校閲→	1幅	2061
昭和9年1月1日	伊勢神宮	東京美術学校教授帝国美術院会員松岡映丘→、主婦之友第18巻第1号附録	1枚	2114
昭和9年4月6日	皇太子継宮明仁親王殿下	大阪朝日新聞第18831号附録	1枚	987
昭和9年12月23日	皇太子殿下御尊影	大阪朝日新聞第19091号附録	1枚	2116
昭和10年7月5日	瀬戸内海下津井附近の展望(瀬戸内海国立公園)	大阪朝日新聞第19283号附録	1枚	2119
昭和10年7月5日	三保の富士(富士国立公園)	大阪朝日新聞第19283号附録	1枚	2120
昭和10年7月5日	熊野北山狭の流筏(吉野熊野国立公園)	大阪朝日新聞第19283号附録	1枚	2121
昭和10年7月5日	阿蘇の噴煙(阿蘇国立公園)	大阪朝日新聞第19283号附録	1枚	2122
昭和10年7月5日	伯耆大高村より見たる大山(大山国立公園)	大阪朝日新聞第19283号附録	1枚	2123

印刷物

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
昭和11年4月5日	義宮正仁親王殿下	大阪朝日新聞第19555号附録	1枚	988
昭和11年12月23日	皇太子殿下御尊影	大阪朝日新聞第19816号附録	1枚	2117
昭和 5月8日	[朝日新聞・京都新聞一括] 多賀追善能組		7枚	2113
----	開運星祭	四国第六十八・六十九番霊場観音寺→	1枚	1880
----	松茸の人工増殖に就きて	千本村大字野田山中村源蔵→、書込「一圓様」	1枚	1041
----	[和歌印刷物]	正三位有功→	1枚	1044
----	血の涙(歌詞)		1枚	1296
----	[連載「益虫と害虫」新聞切抜一括]		49枚	1302
----	加賀国那谷寺略縁起		1枚	1511
----	北国関東御旧蹟二十四晝迎路図	59.6×70.2、関東常陸国稲田山稻養院西念寺→、包紙	1枚	1779
----	本国蒸気船之図(北亜里利加合衆国)		1枚	1859
----	[大相撲取組表]	勸進元頭取中立田川勝太郎→	1枚	1867
----	[]善通寺弥谷道案内記	34.4×69.6、板元丸亀吉田屋定蔵→、右上部欠	1枚	1869
----	信濃国善光寺略絵図	20.2×29.8	2枚	1873
----	信濃国善光寺境内略絵図	30.8×40、御免絵図開版所書肆葛屋伴五郎→	1枚	1874
----	信濃国善光寺略絵図	40×59、板元喬松軒寺島治五右衛門→	1枚	1875
----	[引札](人參三臟円)	御免調合所大坂うなぎ谷三休橋筋西へ入町法橋吉野五運→	1枚	1878
----	昼夜刪補万曆両面鑑	江戸通本町二丁目西村源六他2名→	1枚	1879
----	御朱印所泉州堺松藤山網道場金光寺藤由来		1枚	1882
----	南都東大寺大仏殿		1枚	1883
----	枕石山願法寺略縁起		1枚	1884
----	[衛生大要]		1枚	1891
----	京都名所(西本願寺門前の景)	基春→	1枚	1895
----	京都名所(東本願寺本堂之図)	基春→	1枚	1899
----	[大黒天図]	桐山画→	1枚	1901
----	[酒垣伝蔵図]	キノトウ板→	1枚	1905
----	養顔はくぼたん(化粧白粉広告)	老都軒→	2枚	1906
----	久徳補血丸 久徳下し薬 久徳附薬 三方剂卸売規定	久徳小菅鼎三製剤部→	2枚	1907
----	[北村源十郎所蔵書画諸道具類入札案内]	札元木下喜七→	1通	1980
----	御真影(明治天皇)		1幅	1981
----				2057

印刷物

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
---	御真影(照憲皇太后)		1幅	2058
---	大正天皇御真影		1幅	2059
---	東照公御遺訓		1幅	2069
---	御製(明治天皇肖像・和歌)		1幅	2074
---	上高地より霧ヶ沢を望む(中部山岳国立公園)		1枚	2124
---	道徳科学講習会開会趣意書	千葉県東葛飾郡小金町道徳科学研究所開発部→	1枚	2398

絵葉書

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
大正4年11月14日	大嘗祭記念絵葉書	4枚組、封筒、[防寒羽織コートの宣伝カード]を同封	1点	1651
(大正4年11月14日)	[悠紀殿・主基殿絵葉書]	「大礼記念」切手貼付	1枚	1731
(大正10年9月3日)	[独国大統領と白国皇太子殿下 東宮殿下白国皇太子殿下御同乗絵葉書]	「皇太子殿下御帰朝記念」切手貼付	1枚	1687
(大正10年9月3日)	[御召艦香取絵葉書]	「皇太子殿下御帰朝記念」切手貼付	1枚	1688
(大正10年9月3日)	[東宮殿下倫敦市庁行啓絵葉書]	「皇太子殿下御帰朝記念」切手貼付	1枚	1689
(大正10年9月3日)	[東宮殿下行啓の羅馬宮殿絵葉書]	「皇太子殿下御帰朝記念」切手貼付	1枚	1690
(大正10年9月24日)	[伊勢御廟絵葉書]	絵柄面に印「伊勢大廟参拝記念 大正10.9.24日」	1枚	1659
(大正10年9月25日)	[伊勢五十鈴川絵葉書]		1枚	1728
(大正11年)	[平和記念東京博覧会第一会場全景絵葉書]		1枚	1683
(大正11年)	[平和記念東京博覧会第二会場全景絵葉書]		1枚	1684
(大正11年)	[平和記念東京博覧会美術館絵葉書]		1枚	1698
(大正11年)	[平和記念東京博覧会平和塔絵葉書]		1枚	1699
(大正11年)	[平和記念東京博覧会北海道館絵葉書]		1枚	1700
(大正11年)	[平和記念東京博覧会台湾特設館絵葉書]		1枚	1708
(大正11年)	[平和記念東京博覧会演芸館絵葉書]		1枚	1764
(大正11年)	[平和記念東京博覧会第二会場空撮絵葉書]		1枚	1765
(大正11年)	[平和記念東京博覧会水上飛行機絵葉書]		1枚	1766
(大正11年)	[平和記念東京博覧会平和館絵葉書]		1枚	1767
(大正11年)	[平和記念東京博覧会外国館絵葉書]		1枚	1768
(大正11年)	[平和記念東京博覧会染織館絵葉書]		1枚	1769
(大正11年)	[平和記念東京博覧会朝鮮特設館絵葉書]		1枚	1770

絵葉書

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
(大正11年)	[平和記念東京博覧会第一会場絵葉書]		1枚	1771
大正13年9月18日	[奈良絵葉書]		1枚	1751
大正15年11月3日	[新運動場開場記念絵葉書]	滋賀県立彦根高等女学校→、3枚組、封筒	1点	1613
(昭和2年2月7日)	大正天皇御大葬謹写	東京京橋鈴木町中村興文堂謹製→、15枚組、封筒	1点	1649
昭和3年11月	[御大礼記念奉祝花電車絵葉書]	7枚組、封筒、[明治神社鎮座祭記念花電車絵葉書](在東京竹腰広蔵→一円李太夫)を同封	1点	1627
(昭和3年)	[御大典記念絵葉書]	32枚組、封筒	1点	1626
(昭和3年)	[大礼記念大阪城公園絵葉書]	大阪市役所→、絵柄面に印「大阪城参観記念」、2枚組、封筒	1点	1628
(昭和3年)	御大礼実写絵葉書	京都風月堂→、8枚組、封筒	1点	1629
(昭和3年)	御大礼奉祝記念絵葉書	4枚組、包紙、[多賀神社絵葉書](写真面に記念切手・消印「大礼記念滋賀多賀」)を同封	1点	1638
(昭和)	[宮崎名所絵葉書]	10枚組、封筒	1点	1632
3月	満州事変記念絵葉書	10枚組、包紙裏に「少年倶楽部三月号附録 鈴木御水」とあり	1点	1608
---	[長浜まつり絵葉書]	8枚組、封筒	1点	1604
---	[別府絵葉書]	8枚組、封筒	1点	1605
---	[金比羅宮絵葉書]	8枚組、封筒	1点	1606
---	[御大典記念絵葉書]	8枚組、封筒	1点	1607
---	太宰府名勝絵葉書	10枚組、包紙裏に「寺田梅香軒発行」とあり	1点	1609
---	[津海岸海水浴場絵葉書]	8枚組、封筒	1点	1610
---	[日本ライン絵葉書]	宛名面に印「尾州犬上城登閣記念 4.5.9」、16枚組、封筒	1点	1611
---	[京都名勝絵葉書]	59枚組、封筒	1点	1612
---	[朝熊岳絵葉書]	15枚組、封筒	1点	1614
---	[三尾風景絵葉書]	6枚組、封筒	1点	1615
---	[永源寺絵葉書]	8枚組、封筒	1点	1616
---	[御大典記念花電車絵葉書]	7枚組、封筒	1点	1617
---	[世界探検家菅野力夫第三回世界老周旅行の実況絵葉書]	菅野探検家後援会事務所発行→、10枚組、封筒	1点	1618
---	津名所絵葉書	7枚組、封筒	1点	1619
---	[東宮殿下御成婚奉祝花電車絵葉書]	6枚組、封筒	1点	1620
---	[映画宣伝等絵葉書一括]	膳所中学校奉安殿絵葉書等あり、封筒上書「大礼記念京都大博覧会 大礼記念京都大博覧会事務局発行」	8枚	1621

絵葉書

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
---	[東京名所絵葉書]	東京九段下青雲堂出版部→、32枚組、包紙	1点	1622
---	[伊勢大廟絵葉書]	伊勢山田市絵画研究会出版部→、16枚組、封筒	1点	1623
---	[福岡博多名勝十六景絵葉書]	14枚組、封筒	1点	1624
---	[養老の瀧絵葉書]	9枚組、封筒裏面に印「養老観瀑記念5.8.17」	1点	1625
---	[箱根八景絵葉書]	写真面に印「箱根大涌谷遊覧記念7.5.4」、8枚組、封筒	1点	1630
---	[高松名所絵葉書]	16枚組、封筒	1点	1631
---	[別府名勝十六景絵葉書]	17枚組、封筒	1点	1633
---	[城崎名勝絵葉書]	表裏に印「城崎温泉入温記念」、8枚組、封筒	1点	1634
---	[日向青島の景観絵葉書]	8枚組、包紙	1点	1635
---	[京都大丸新店舗絵葉書]	4枚組、包紙	1点	1636
---	[名古屋名勝絵葉書]	名古屋観光協会→、8枚組、包紙	1点	1637
---	[泉岳寺四十七義士墓絵葉書]	高輪泉岳寺→、写真面に印「四十七士の墓参拝記念 高輪泉岳寺」、8枚組、封筒	1点	1639
---	[阿蘇山絵葉書]	池田貢商店発行→、12枚組、包紙	1点	1640
---	官幣大社伊弉諾神社絵葉書	社務所→、宛名面に印「淡路 参拝記念」、5枚組、包紙	1点	1641
---	[大東京絵葉書]	8枚組、封筒	1点	1642
---	[栗林公園絵葉書]	8枚組、封筒	1点	1643
---	国技館菊花大会記念絵葉書	国技館出版部発行→、写真面に印「東京名所 国技館菊花大会 昭和九年」、6枚組、封筒	1点	1644
---	鹿児島名勝絵葉書	10枚組、封筒	1点	1645
---	二見名所絵葉書	8枚組、封筒	1点	1646
---	[京都御所御大礼式場拝観記念絵葉書]	8枚組、封筒	1点	1647
---	[名古屋城絵葉書]	名古屋観光協会→、8枚組、包紙内面に印「名古屋城拝観記念 名古屋観光協会8.7.20」	1点	1648
---	軍港観覧記念 軍艦はがき	帝国海軍社刊行→、7枚組、封筒表に印「横須賀軍港観覧記念7.5.6」	1点	1650
---	近江国竹生島絵葉書	宛名面に印「竹ぶしま寺参拝記念」、8枚組、封筒	1点	1652
---	長命寺絵葉書	8枚組、封筒	1点	1653
---	[大東京復興完成御巡幸記念絵葉書]	8枚組、封筒	1点	1654
---	[響庭野歩兵聯隊演習風景等絵葉書]	敦賀歩十九十一西村保三→一圓空太夫、12枚組、封筒	1点	1655
---	[日光東照宮絵葉書]	8枚組、封筒	1点	1656

絵葉書

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
----	[明治天皇一家肖像絵葉書]		1 枚	1685
----	[大正天皇肖像絵葉書]		1 枚	1697
----	[高御座・御即位式絵葉書]		1 枚	1720
----	[行在所絵葉書]		1 枚	1721
----	[大嘗祭絵葉書]		1 枚	1722
----	[皇族絵葉書]		1 枚	1738
----	[伊勢外宮神苑絵葉書]		1 枚	1660
----	[伊勢外宮前絵葉書]		1 枚	1679
----	[伊勢御成道と徴古館絵葉書]		1 枚	1682
----	[伊勢外宮御正殿絵葉書]		1 枚	1701
----	[伊勢内宮御正殿絵葉書]		1 枚	1702
----	[伊勢内宮神苑桜絵葉書]	通信欄に近況報告(後欠)あり	1 枚	1733
----	[伊勢内宮御神苑絵葉書]		1 枚	1752
----	[大典記念万歳楽絵葉書]	大阪朝日新聞社発行→	1 枚	1667
----	[大典記念即位礼紫宸殿御儀絵葉書]	大阪朝日新聞社発行→	1 枚	1675
----	[大典記念南庭舗設各旛図絵葉書]	大阪朝日新聞社発行→	1 枚	1686
----	[大典記念鹵簿京都皇宮に向ふ図絵葉書]	大阪朝日新聞社発行→	1 枚	1706
----	[大典記念高御座之図絵葉書]	大阪朝日新聞社発行→	1 枚	1723
----	[和歌の浦根上り松絵葉書]		1 枚	1669
----	[和歌の浦妹背山下り松絵葉書]		1 枚	1670
----	[和歌の浦東照宮御神殿絵葉書]		1 枚	1703
----	[和歌の浦塩竈神社絵葉書]		1 枚	1704
----	[和歌の浦玉津島神社絵葉書]		1 枚	1710
----	[新和歌の浦絵葉書]		1 枚	1756
----	[天橋立公園絵葉書]	写真面に印「天橋立公園 磯清水」	1 枚	1671
----	[橋立公園絵葉書]	写真面に印「天橋眺望第一 成相山登山記念 傘松」	1 枚	1673
----	[天橋立明神絵葉書]	写真面に印「天橋立公園」	1 枚	1754
----	[箱根仙石温泉所早川の溪流絵葉書]		1 枚	1672
----	[箱根関所跡絵葉書]	写真面に印「箱根遊覧記念」	1 枚	1681
----	[箱根塔之沢福住楼絵葉書]		1 枚	1705
----	[箱根強羅遊園地絵葉書]	写真面に印「箱根遊覧記念」	1 枚	1724

絵葉書

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
---	[箱根権現絵葉書]	写真面に印「箱根遊覧記念」	1枚	1739
---	[箱根登山電車塔の沢鉄橋絵葉書]	写真面に印「箱根遊覧記念」	1枚	1743
---	[箱根大涌谷絵葉書]	写真面に印「箱根遊覧記念」	1枚	1744
---	[箱根蘆の湖絵葉書]	写真面に印「箱根遊覧記念」	1枚	1757
---	[箱根玉簾の瀧絵葉書]	写真面に印「箱根遊覧記念」	1枚	1758
---	[吉野如意輪堂絵葉書]		1枚	1693
---	[吉野全景絵葉書]		1枚	1741
---	[吉野山絵葉書]		1枚	1777
---	[長命寺観音絵葉書]		1枚	1695
---	[近江藤樹書院絵葉書]		1枚	1707
---	[竹生島全景絵葉書]		1枚	1714
---	[沖の白石絵葉書]		1枚	1715
---	[多景島全景絵葉書]		1枚	1716
---	[近江舞子絵葉書]		1枚	1717
---	[近江舞子・多景島絵葉書]	太湖汽船株式会社→	1枚	1718
---	[近江藤樹書院内部絵葉書]		1枚	1725
---	[近江中江藤樹墓絵葉書]		1枚	1734
---	[竹生島絵葉書]		1枚	1736
---	[竹生島・鱒網絵葉書]	太湖汽船株式会社→	1枚	1773
---	[近江八景絵葉書]	京都南風堂発行→、宛名面に印「石山遊覧記念」等あり	1枚	1774
---	[奈良高畑の薄月夜絵葉書]	宛名面に印「三笠登山15. 10. 11」	1枚	1712
---	[奈良月と塔絵葉書]	宛名面に印「三笠登山15. 10. 11」	1枚	1726
---	[三笠山と月絵葉書]	宛名面に印「三笠登山15. 10. 11」	1枚	1748
---	[大井川丸絵葉書]	大阪商船株式会社→	1枚	1662
---	[汽船紫丸絵葉書]	大阪商船株式会社→	1枚	1772
---	[審判官・北南軍司令官肖像絵葉書]		1枚	1661
---	[小樽雪景色絵葉書]	小樽いろは堂発行→	1枚	1663
---	[玄武洞遊園地表門絵葉書]		1枚	1668
---	[明治神宮鎮座祭記念花電車絵葉書]		1枚	1680
---	[城崎瀬戸日和山の眺望絵葉書]		1枚	1691
---	[高野山両大明神絵葉書]		1枚	1692

絵葉書

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
---	[福井足羽山公園絵葉書]		1枚	1694
---	[二見の浦日の出絵葉書]		1枚	1696
---	[動力館と天使と女神等絵葉書]		1枚	1709
---	[敦賀港全景絵葉書]		1枚	1713
---	[伊東元帥等海軍軍人肖像絵葉書]	仁丹毒滅本舗森下博葉房発行→	1枚	1719
---	[第三琴平丸絵葉書]		1枚	1727
---	[主基齊田田植光景絵葉書]		1枚	1729
---	[悠紀齊田拔式玉串奉典絵葉書]		1枚	1730
---	[悠紀殿御神奉納酒醸絵葉書]		1枚	1732
---	[陸軍特別大演習実況絵葉書]		1枚	1737
---	[戦役記念大山巖等絵葉書]	通信省発行→	1枚	1745
---	[浦潮市バサール兵舎歩哨絵葉書]		1枚	1747
---	[陸軍特別大演習実況絵葉書](彦根城)		1枚	1750
---	[紀三井寺全景絵葉書]		1枚	1753
---	[摂津住吉公園絵葉書]		1枚	1755
---	[伏見桃山東御陵鹵簿内奉送者休憩所絵葉書]		1枚	1759
---	[桃山東陵御須家及祭場殿絵葉書]		1枚	1760
---	[桃山東陵御名代宮殿下及各皇族方休憩所絵葉書]		1枚	1761
---	[伏見桃山駅装飾絵葉書]		1枚	1762
---	[御陵道入口装飾絵葉書]		1枚	1763
---	[日光御厩絵葉書]	通信欄に文章(後欠)あり	1枚	1775
---	[バンクーバー絵葉書]		1枚	1657
---	[シアトルウッドランドパークホッキョクグマ絵葉書]	C. P. JOHNSTON CO., SEATTLE, U. S. A→	1枚	1711
---	[シアトルエンジェルズ館内絵葉書]		1枚	1735
---	[汽船Prince Rupert絵葉書]	The Valentine&Sons Publishing Co., Ltd→	1枚	1776

写真

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
明治34年5月	[写真](女性集合)	彦根伊賀町梶分館S. MATSUDA→、裏書に「久礼 あち波 西村 小菅 小島 西村」とあり	1点	986
---	[写真帳](内海吉堂画屏風等)		1帖	1038

写真

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
---	[ガラス乾板] (多賀町役場前集合写真)	封筒一括1595～1597	1点	1595
---	[ガラス乾板] (男性写真)		1点	1596
---	[ガラス乾板] (男性写真)		1点	1597

民俗資料

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
---	[印章一括]	箱入	14点	771
---	[守札一括]	多賀神社擁護神符(裏に書込「近江国犬上郡一円村一円杵太夫 明治〇四年四月六日午前六時生」)等あり、塗箱	9点	991
---	[一円紙幣]	昭和21～33年発行	3点	992
---	[印章等一括]	[印鑑入れ]・[大日本武徳会徽章]あり、箱	11点	1037
---	[硯]		1点	1598
---	[盆石]	黒檀台付	1点	1599
---	[鉄筆]		1点	1600
---	[鉛筆]		1点	1601
---	[松岡暖簾]	麻地	1点	2107
---	[絹布一括]		2点	2110
---	[香袋]	永昌寺→	1点	2111
---	[紙製メジャー]		1点	2112
---	[木箱]		1点	2126
---	[銀箔]	京都松原通高倉西へ入町箔屋五兵衛→、包紙	1点	2198

白紙・包紙・その他

年月日	文書名	備考	員数	請求番号
慶応3年1月	人足役之者揚ケ役勤役仕訳勘定帳	表紙のみ	1枚	2409
大正	[発送通知書用紙]	吉川運送店→	52枚	2407
3月16日	[包紙]	上書「犬上郡第拾四区一円村一円杵太夫様 右口通重而入 同郡第五区区长塩谷大三」	1枚	506
---	[反古紙綴]	元は金銭差引勘定帳の一部、醒井宿関連か	1綴	57
---	[帳面]	「酒醬油通」(新家弥十郎→久徳村小菅)を再利用のため綴じ直したもの	1冊	96
---	[包紙]	上書「証文 久徳村庄屋金」	1枚	344

白紙・包紙・その他

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
----	[反故紙一括](田地石砂入并測成場所御願帳等)		1綴	654
----	[冊子帳外れ一括]		43枚	665
----	[短冊白紙等一括]		1冊・12枚	937
----	[奉書紙一括]	小菅→	9枚	989
----	[和綴帳面一括]		2冊	1039
----	[和綴帳面](罫紙)		1冊	1040
----	[寸法書付]		1通	1269
----	[図書付]		1枚	1454
----	[封筒]	久徳村役場→大字一円一圓李太夫	1枚	1510
----	[帯封]	上書「登録商標 人形」	1枚	1512
----	[罫紙]	標題「担保品目録」	2枚	1513
----	[罫紙]	標題「抵当権設定物件目録」	4枚	1517
----	[枠線印刷紙]		1枚	1518
----	[白紙]	書簡用紙か	3枚	1519
----	[白紙]	包紙か	1枚	1520
----	[包紙]	上書「美乃紙」、金銀水引	1枚	1602
----	[白紙・罫紙等一括]		1括	1603
----	[短冊掛]		1幅	2108
----	[掛軸]	天・地・軸のみ、本紙なし	1点	2109
----	[白紙一括]		7枚	2127
----	[封筒]		1枚	2201
----	[備品台帳用紙]		13枚	2408
----	[断簡一括]		2枚	2410
----	[反古紙]		1枚	2411
----	[反古紙綴]		1綴	2412
----	[包紙]	当家箴次郎→、上書に「御薬礼」とあり	1枚	2413
----	[包紙]	一圓李大夫→甲頭倉西坂宅右衛門、上書「病中御見舞」	1枚	2414
----	[包紙一括]		4枚	2415
----	[白紙一括]		1括	2416

醒井村

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
宝永1年5月	道中御奉行久貝因幡守様安藤筑後守様御条目写	醒井宿→	1冊	75
宝暦8年3月11日	播州船越村嘉右衛門病死一件	(坂田郡醒井宿問屋)→、帳外れ、中後欠か	1冊	82
安永4年12月	勿銭案文事	醒井宿問屋中→	1冊	103
天保4年12月	[仁左衛門年貢未進ニ付留]	帳外れ	1冊	62
弘化3年7月	四割五分増年継願諸事留記	醒井宿三役人中→、後欠	1冊	65
嘉永1年8月	御田地砂入場所御願帳	坂田郡醒井村→代官	1冊	110
嘉永4年10月	上(往還御用休泊用米拝借願)	坂田郡醒井宿庄屋市兵衛他6名→代官	1冊	119
嘉永5年5月11日	[彦根藩領村方より年貢米運送ニ付願書等留]	坂田郡長岡村願人宇右衛門他4名→奉行	1冊	70
嘉永5年	御田地砂入場所御願帳	坂田郡醒井宿→	1冊	100
嘉永7年5月	乍恐以書付御願奉申上候(悴惣兵衛勘当願)	坂田郡醒井村願人惣之介他2名→代官、同内容下書1冊を括付、関連1通を挟込	1綴	78
安政3年6月	乍恐以書付御届ケ奉申上候(地藏堂辺山より銀石出の風聞ニ付)	坂田郡醒井村庄屋山田藤太夫他5名→代官	1冊	84
(安政5年)4月20日	[仁左衛門地藏家屋敷代金不埒一件留]	帳外れ、63に関連	1冊	66
安政5年4月27日	一札之事(落札家屋敷代金未納ニ付示談済)	仁左衛門他4名→役人衆中	1冊	63
安政5年4月27日	[願書断簡]	坂田郡醒井村庄屋山田藤太夫他9名→代官、66に関連	1枚	117
安政5年7月18日	乍恐以書付御届奉申上候(醒井村仁左衛門悴外治郎行方尋)	坂田郡醒井村庄屋山田藤太夫他1名→代官	1冊	109
(安政5年)	乍恐以書付奉願上候(伝馬宿救米延長願)	坂田郡醒井村庄屋・年寄→	1冊	60
安政6年	仕法帳	番場宿御本陣講→	1冊	77
万延1年7月	乍恐以書付奉願上候(嘉平治吟味一件赦免願)	坂田郡醒井村庄屋山田藤太夫他2名→代官	1通	67
万延2年1月	乍恐以書付御願奉申上候(風水災・凶作ニ付救米願)	坂田郡醒井宿庄屋山田藤太夫他7名→代官	1冊	118
文久1年4月	和宮様御下向御延引ニ付御本陣御修覆出来仕訳書上帳	醒井宿→	1冊	94
文久1年11月4日	御固御用御人数御賄書上帳(和宮下向)	醒井宿→御固御用掛役人中	1冊	99
文久2年8月	[和宮下向ニ付馳走役人出張賄代銀書上帳]	坂田郡醒井宿庄屋松井新介他3名→代官、帳外れ、前欠	1冊	56
文久2年8月	和宮様御下向ニ付御出役御馳走御役人様御雇并賄御雇同心仲間賃銀仕訳帳	坂田郡醒井宿→代官	1冊	91
文久2年8月	和宮様御下向ニ付御分杭始其外御修覆代銀仕訳帳	醒井宿→代官	1冊	93
文久2年	御雇人賃銀賄代銀返納仕訳帳	坂田郡醒井宿庄屋松井新助他3名→代官	1冊	64

醒井村

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
文久2年	和宮様御下向ニ付御馳走御出張御役人様方御賄代銀差引仕訳帳	坂田郡醒井宿→代官	1冊	92
元治1年12月	乍恐以書付奉願上候(困米買入納願)	坂田郡醒井村庄屋松井新輔他2名→奉行	1冊	69
元治2年3月	丑春川除御普請御願帳	坂田郡醒井村→代官	1冊	102
元治2年4月	日光御神忌御触書留帳 七番	醒井宿問屋中→	1冊	98
元治2年4月	覚(日光御神忌ニ付宿々修覆賄銭等費用届)	醒井宿庄屋松井新助他1名→代官	1冊	111
(慶応1年)5月	[日光御法会御用通行ニ付人馬賃銭被下請証文等留]	(中山道醒井宿)→	1冊	81
慶応1年6月	御触書留帳	庄屋松井新助他1名→	1冊	90
慶応1年10月	乍恐以書付奉願上候(伝馬宿救米願)	坂田郡醒井宿庄屋松井新助他7名→代官	1冊	61
明治2年6月	御免状正取米書上帳	柳沢甲斐守領分坂田郡醒井村庄屋金右衛門他1名→	1冊	79
丑閏5月	御本陣御差図廉代盛帳	醒井宿本陣松井新助→和州郡山金堂役場	1冊	73
寅3月12日	雑物之覚(古き木綿白じはん等)	坂田郡醒井宿問屋藤左衛門他1名→、帳外れ	2枚	71
寅3月	[留帳断簡](醒井宿宿泊者嘉右衛門死去一件)		1枚	85
西10月	御当日御入用御道具類仕分書上帳(和宮下向か)	醒井宿本陣松井新助他4名→代官	1冊	68
---	[荒尾石見守長崎役所交代旅行ニ付継人足等先触]	帳外れ	1枚	72
---	[留帳断簡](家屋舗売払代金不埒一件ニ付届)	63に関連	1枚	86
---	[帳面断簡](村高内訳)	山室村庄屋林平・年寄→	1枚	87
---	和宮様御下向ニ付御馳走御出張御役人様方御賄代銀仕訳帳	醒井宿→、後欠	1冊	95
---	[旱魃ニ付牛打村水引入願一件書付]		1冊	108
---	[帳面断簡](和宮下向につき役人賄)	95の帳外れか	1枚	112
---	和宮様御下向ニ付御入用代銀差引仕訳帳	坂田郡醒井宿→	1冊	120

井之口村

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
---	[井之口村図](字東羅)	27.9×39.6、坂田郡第四区井之口村戸長三原佐十郎他2名→、挟込一括170~177	1点	170
---	[村境図](間田・野一色)	24.4×32.9	1点	171
---	[高番村・長岡村境界組替図]	27.7×40.1	1点	172
---	[滋賀県管轄近江国坂田郡井之口村測量図]	32.4×43.4	3点	173
---	[滋賀県管轄近江国坂田郡第四区春照村測量図]	32.5×43.6	2点	174

井之口村

年 月 日	文 書 名	備 考	員数	請求番号
---	[滋賀県管轄近江国坂田郡小田村測量図]	32.5×43.5	3点	175
---	[滋賀県管轄近江国坂田郡高番村測量図]	32.5×43.5	3点	176
---	[滋賀県管轄近江国坂田郡間田村測量図]	32.5×43.5	3点	177

解題

本目録は、近江国犬上郡一円村（現、滋賀県犬上郡多賀町一円）に居住した一圓空太夫家に伝来した江戸時代から昭和期までの文書2416点の目録である。一圓家は周辺の土地を集積した地主であり、地域の有力者として村政に関わったことも確認できる。

一圓家は、明治27年に作成された「先祖代々吊祭日早繰表」（請求番号1304）では、寛文12年（1672）に死去した玄海を初代とする。また、一圓氏に宛てた文書のうちもっとも古い年代は延宝3年（1675）であり、ほぼ同時期にあたる。これらにより、この頃までには一圓氏は一円村に居住していたことが判明する。しかし、「早繰表」は安永2年（1773）に死去した玄西を二代としており、この間の先祖については把握されていないようである。一方、土地売券ではこの間、伝兵衛・空右衛門・空太夫・弥惣八といった人名が確認できている。また、宝永元年（1704）と宝暦13年（1763）の多賀大社神事馬頭人に「一円村空太夫」の名がある（『多賀大社叢書』記録篇三）ことから、一円村での活動は継続していたことがわかる。

明治10年（1877）に作成された戸籍（請求番号53）によると、その時点の当主は空太夫（8代、文化10年生、64歳）で、家族には妻しげ（天保元年生、47歳）、養子弥太郎（嘉永5年生、25歳）がいた。しかし明治14年に「一圓志慶」が家督を継いでいる。弥太郎と空太夫が明治13年・14年に相次いで死去したため後家となったしげが家督相続したと考えられる。同年の「佃米徴収簿」（請求番号5）などは作成者名が「一圓梨花園」となっており、彼女のことと思われる。その後、納税の書類などは「一圓空太夫」名義となるが、次期当主となる空太夫（幼名空太）は明治14年に生まれており、家政を執れる年齢に達していない。そのため、一圓家の家政は親族の坂田郡小田村竹腰氏や久徳村小菅氏が関与していた。竹腰氏はしげの生家である。竹腰佐七は明治14年から19年頃には一圓屋敷に居住していたことが確認でき（請求番号2266・2260）、しげを補佐したと思われる。また、明治15年から32年度の「金銭出納決算帳」（請求番号671）は、「一圓本家」の名義で作成され、一圓家の会計を竹腰儉三が取り調べ、小菅孝蔵が検閲している。儉三は佐七から受け継いで一圓家の家政に関与したと思われるが、明治31年頃には高宮に居住している。同年、空太夫（空太から改称）が久徳村書記として勤務を開始しており、空太夫の成人に伴い竹腰氏の一圓家への関与のあり方が変化したと思われる。

本文書群は、成人した空太夫（10代）とその家族に関わる資料が多くを占める。空太夫は、家の経営にたずさわったほか、青年時代には久徳村役場に書記として勤務し、その後、公職を歴任した後、大正10年9月には久徳村村長に就いている。その家族は、妻トクと、子どもとして道、菊太郎、愛三、龍雄、滋がいた。トクは明治36年に嫁してきた当時、未成年であり、一圓氏親族会によって小菅嘉三らが後見人に選ばれている（請求番号1491）。

同じ一円村の弥十郎は「新家」ともいわれ、空太夫家の分家である。酒・醤油を製造販売したほか、普請にたずさわっていたこともある。文政5年の「弥十郎・得一郎兩人江譲り高扣帳」（請求番号559）により、同年、田畑や居屋敷が分け与えられて分家したと考えられる。久徳村の種村定次郎は別家として明治13年に空太夫から地所を譲られている（請求番号616）。明治31年には、空太夫の母ひさのの実家である醒井村江龍家から寛という人物

(ひさのの弟か)を一圓家で預かっている。

本文書には、一圓家の経営実態が判明する史料がまとまって伝わる。

一圓家は、江戸時代中期より周辺の土地を買得している。一圓氏に土地を売り渡した売券の初出は延宝3年(1675)で、それ以降、江戸時代を通じて断続的に土地売券が残り、一圓氏が地主として土地を集積していく様子がわかる。土地を売却した者は小作人として一圓氏に小作米(佃米、物成とも)を納入することになり、納入された小作米は「物成取立帳」に記される。一圓氏が集積した土地は、一円村内だけではなく、周辺の久徳村・月之木村・曾我村・桃原村・栗栖村などにも広がっていた。また、明治初年の地租改正に際して地券を発行するための土地所有調査に関わる史料も含まれる。

一年ごとの収支等をまとめた帳面が明治20年代から大正年間にかけて連続して残る。明治24年は「米穀出納及雑録」(請求番号540)という名称であるが、明治26年からは「諸事日賀栄牒」(請求番号555)と題しており、その後「台所諸事録」「雑記録」など表題の変更はあるが、同様の内容をもつ。時期により多少の相違はあるが、おおむね、佃米(小作米)取立日割、米質改良委員巡回日割、改良費用、金納取立相場、佃米収入之部、私用米支出之部、金納及売米之部、早稲米之部、雇人之部、自作収穫物覚、服薬覚といった項目がある。

また、一圓家の家計収支についての記録も残る。年次ごとの出納を記録した「毎歲勘定覚」「金銭出納簿」、郵便貯金や各種銀行への預金通帳などが幅広い年代で残っており、これらを分析すれば家計の全容が把握できるであろう。

一円村は彦根藩領であり、藩からの触や達書など、支配に関わる文書が含まれる。中には、慶応4年(1868)の戊辰戦争で彦根藩が桑名へ兵を向けた際、後詰として保月村に駐屯した藩士小板橋氏が率いる部隊の兵糧や宿泊の準備を地元の村々に課した記録がある。杵太夫は、一円村の庄屋・横目・組頭といった村役人を勤めていた時期があり、その関係で作成・入手した文書もある。明治時代に入ると行政区画が変遷していき、近世以来の一円村は明治22年の町村制施行により周辺の村とあわせて久徳村となり、さらに昭和16年には多賀・久徳・芹谷の三村が合併して多賀町となった。杵太夫(10代)は明治31年に久徳村書記に選任(請求番号1551)されて以降、諸役を歴任し、久徳村会議員、犬上郡会議員や久徳村長にも選任されている(村長在任は大正10年9月22日～11年3月30日)。大正11年から12年に久徳村会議員として受け取った議案書や予算案などの書類がまとまっている。また、大正4年の衆議院議員選挙の際には開票立会人にも選任されており(請求番号1535)、選挙執行実務に関わる通達などが含まれる。その家督を継いだ菊太郎も、昭和8年から久徳村助役を勤めている(請求番号1522)。

一圓氏は、地域の有力者として地域の寺社や各種団体に貢献している。一円村にある西円寺(浄土真宗本願寺派)は一圓家の檀那寺であり、建物建築や調度調達の費用を負担した領収書が残る。また、多賀大社への寄付にも関わっている。本人が寄付したほか、多賀保勝会という組織を創設して大規模に寄付金を集める事業にも関与した。多賀保勝会は、大正5年に創設された団体で、その創設主旨によると、多賀神社の境内整理、神饌所新築、

社務所改造、森林を貫通する道路の域外への変更、神域に接近する人家撤去による神苑新設を実現するための寄付金を募るための組織という。杵太夫はその発起人に名を連ねており（請求番号1568）、協議員や創設委員も務めている。

その他、火災・地震といった地域での災害時や学校、警察、各種団体へ寄付していたことを示す領収証や感謝状が多く残っており、地域の名望家としての側面もうかがえる。

杵太夫の家督を継いだ一圓菊太郎（明治39年生－昭和28年没）に関わる書画類がまとまっている。菊太郎（号杉嶺）の手になる書画のほか、橘堂（小菅嘉三）、耕余（藤川助三）、白耀（寺嶋氏）、雲巖（西郷氏）ら詩文の仲間の作品も多く含まれる。なかには、一緒に茸狩りに出かけて合作した寄書などもある。また、橘堂（小菅嘉三）による書がまとまっている。毎年新春や勅題を題として詠んだ漢詩など、その遺稿集『橘堂遺稿』（請求番号972）に収録されている作品も多い。小菅嘉三は久徳村在住の医師で親しい親族でもあり、何らかの事情でまとまって一圓家に伝来したものと思われる。

大正から昭和初期にかけての絵葉書がまとまっている。北海道から九州まで全国各地の名所・観光地のほか、大正11年の平和記念東京博覧会、昭和3年の即位礼といった全国的な事業の様子を撮影した写真を印刷した絵葉書が収集されている。記念スタンプを押印しているものもあり、それらは実際に観光して購入したと思われる。なかには知人が郵送してきたものもあり（請求番号1627等）、知人の協力を得て揃えた絵葉書コレクションといえる。当時の主要観光地を網羅しており、その光景を伝える好資料といえるだろう。

他家で作成され、何らかの事情で一圓家に入ったと思われる史料群が3つある。1つは坂田郡醒井宿の文書である。和宮下向の警備や馳走に関わる帳面など宿の役人に伝来したもので幕末の冊子が多い。10代杵太夫の母ひさの実家が醒井村江龍家であり、その関係で入った可能性が高い。また、坂田郡井之口村とその周辺の村の地図がまとまっている。測量図や村境組替図があり、明治初期の村境検討に関わり作成されたものと思われる。もう1つは竹腰氏関連の文書である。竹腰氏は明治14年から一圓家に居住しており、一圓家政とは関わりのない竹腰家独自の文書も含まれる。ただし、一圓家の親族と交わした書状など一圓家政に由来する文書も含まれ、それらを峻別しがたいため、竹腰氏関係の文書はⅡ家政の中に「竹腰氏」という分類項目をたてて一括した。そのほかにも、親族が所持していた書籍や他家で作成された文書で、厳密には一圓家伝来の範疇に入らないと思われるものが断片的に含まれるが、それらは内容分類して大分類Ⅰ～Ⅴの中に収めた。

（野田浩子）